臺灣日日新報 夕刊
十二月三日
夕刊定價一部弐錢
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
東京支局 大阪支局

随員まで手分して支那死者狂ひて宣傳

第一段に滿洲國不承認決議 第二段は支那の宗主權確保

【ゼネバ二日發電通】總會開會を前にし支那代表部の死もの狂ひの裏面的運動は本日に至り益々甚だしく、第一段には滿洲國不承認決議を目標とし若しこの目的成就せざる時は第二段としてリツトン報告書第十章の採擇より滿洲に於ける支那の宗主權確保を期し小國間に顧維鈞、顏惠慶、郭泰祺以下隨員まで手分けして宣傳に狂奔中

滿洲問題討議には滿洲國代表が參加

我代表部の意見 拒絕も出來ず聯盟困る

【ゼネバ二日發電通】我代表部は滿洲國自身の問題を滿洲日支問題に包含して取扱はんとする傾向あるに不滿としてゐたが、この點滿洲國外交總長謝介石氏から同國顧問丁士源、ブロンソン、リー兩氏を正式代表として派遣した旨聯盟に通告した上は滿洲國自身の問題は當然同代表が處理すべきものなりとの意見に一致し總會でこの種問題討議さるゝ場合はこの方針で進む意向である、聯盟も非加入國が國際聯盟の審議に關與した例もあるので滿洲國の正式代表の出席を拒絕するに充分な理由を見出すに困却してゐる

十九人委員會を我國は重視せず

事實上の解決の鍵は大國側との私的會談

【ゼネバ二日發電通】我松岡代表の十九人委員會における出席資格は説明者たるに止まり、當方から積極的に提案其他の設計を爲す權限がないので理事會に比し聊か不自由な嫌ひはあるが我代表部は之を左程重視してゐない、何となれば

我主張 は總會本會議の一般討議の初めと終りの二回に充分に盡すことを得べく、その後は如何なる會議に臨むとも右に關する理解不充分の點を補足して說明納得せしむる外何等の行動を必要とせぬ立場だからである、而して今日までの情勢では十九人委員會自身が日本の承認し得べき

解決案 を發見するは非常に困難と見られて居り、實際上は之と並行して進めらるべき大國間の私的會談が解決の鍵を握る模樣で事實上の進展は三日の英、米、佛、伊等の軍縮會談に初まるものと注意されてゐる

英佛兩首相と松岡氏の會見

模樣如何が總會に影響

【ゼネバ二日發電通】松岡代表は三日マクドナルド英首相及びエリオ佛首相と會見し英佛二大國の日支問題に根本策を確かむると共に日本の背水陣的事情と理由を說明し諒解を求むるが、確聞するにマクドナルド、エリオ兩首相は軍縮會議後直ちに歸國すべき事情あり、特別總會に出席するも一度か二度で其後はサイモン外相、ボンクール陸相が從來通り全部を引受ける手筈になつてゐる、從つて會見後のマクドナルド、エリオ兩首相が夫々サイモン、ボンクール兩代表と熟議する際生ずべき結論こそ問題に對する英佛の態度を決するものと見らる、殊にエリオ佛首相がパリで松岡代表と會見せる後兩者間に諒解成立せりとの說有力に傳へられ、三日の會見が豫想通りの効を奏すれば其後の總會は大したことなく總ては十九人委員會に移つた上のこととなるであらうと信ぜられる

英字紙は依然「支那に加擔」

聯盟理事會の情報もヨタを盛んに飛ばす

香港本社通信員 大航生

ゼネバで開會中の國際聯盟理事會の情勢に關し當地の英字紙は極めて不愉快な報道を掲載してゐるが其の社說に於ては『國際聯盟の使命達成のため日本に對して重壓を加へるより外ない』との意見を掲載し、例によつて支那側に加擔の色彩を見せてゐる、一方當地の各支那紙は南京からの

◇…轉電 を大々的に掲載し、それが然も南京に於て勝手に捏造されたものと知つてか知らずか『理事會に於て顧維鈞は日本の松岡代表を痛烈に論駁し去つた』と大見得を切り顧維鈞代表は『松岡代表は支那の對日ボイコットは宣戰を布告せざる戰爭に等しいと言つたが果して然らば日本も武力を行使する代りに對支ボイコットで掛つて來るがいゝ』と松岡代表の論旨を反駁したところ聽衆は顧維鈞の當意妙な諷刺に感心して笑ひの聲をあげた 等々と報じ、聽衆の

◇…笑聲 が、始終千萬で失笑せざるを得ない詭弁であるからだとは氣づかない程の御目出度さである、更に我顧維鈞代表は威嚴凜として堂々たる態度を以て熱弁を振ひ……松岡代表は、日本が支那の統一と平和に盡力し來つたと言ふが、上海を攻撃し各地へ爆彈を投下する事が日本の支那援助であるか、と痛罵した などと凡そ感情的人種支那人の喜びさうな、内容空虛な

◇…駄辯 を列べて得意になつてゐる、滿洲は既に抗日義勇軍によつて過半地域を奪回し馬占山が吉林省長に就任した等といふ與太電報を臆面もなく麗々しく大袈裟に掲載して其の非常識さと誇大妄想癖を露呈する支那紙の事であるから、國際聯盟會議に於て日本代表が支那代表のためペシャンコに遣りつぶされたと報ずる位は當り前であるかも知れないが、路透社ともあらうものが支那側の

◇…宣傳 に乘つて『日本軍が無辜の支那人婦女子二千七百名を虐殺した』などと世界へ報道するに至つては、支那側の報道が案外、外國人にまで信用されてゐることを示し、海外にある日本人は通信と宣傳に於ける自國側の微弱なる努力を再認せざるを得ない所となる、當地の支那人は馬占山が生存してゐることを信じてゐるが如く、ゼネバに於ける支那代表の陋劣的勝利と、各國の支那に對する絕大なる支援を全幅的に確信してゐる、外人間でも日本の滿洲に於ける

◇…行動 は非人道的であり武力による支那の領土侵犯であると斷定してゐることは英字紙の論調によつても明白だが、支那人と言はず外人と言はず例のリツトン報告書が發表されて以來武力によつて支那の領土を犯し聯盟規約、不戰條約、九ヶ國條約等を悉く蹂躙した日本に制裁を加へるが當然であるとの見解に傾き、一にも二にも日本が『犯罪國』であると斷定してかかつてゐる傾向が顯著である、認識不足で非國際的な外人の意見は、彼等が果して極東の一部たる

◇…香港 に住んでゐる人間であるかといふことをすら怪しませる程のものであるが、支那人にして支那を知らぬ且外人にして支那の大衆が、リツトン報告書によつて更に増長してゐる事は、今後の日支關係に暗影を投ずるもので、斷定的な文字を列べた該報告書が東洋平和の上にぬぐふべからざる支障となつたことを今更ながら痛感せざるを得ない、日本の領域內にある同胞は支那の認識性なんかどうでもよいといつて濟ましてゐることも出來やうが、つくづく愛國になるのは支那に在住する邦人であらう

松岡長岡佐藤 我三代表協議

【ゼネバ二日發電通】松岡代表は二日午後七時長岡、佐藤兩大使と協議會を開きマクドナルド英首相エリオ佛首相との會見態度に就き熟議し更に松岡代表の總會演說を推敲し八時半散會

英米佛の軍縮代表來壽

【ゼネバ二日發電通】軍縮會議のためマクドナルド英首相、ボンクール佛陸相、米のデヴイス氏は二日朝當地に着いた正午のマツク英首相、米のデヴイス氏の會見を皮切りに非公式會談が開始された

我海軍軍縮案 來週公表されん

東京代表間の打合せ終る

【ゼネバ二日發電通】松平、永野兩軍縮全權は我海軍軍縮案成文に付き二日午前九時より最後的協議を爲し東京政府との打合せ完了したるを以て三日朝マツク英首相、エリオ佛首相その他に內示する筈 公表は來週頃となるであらう

獨內閣の閣員顏觸

【ベルリン二日發電通】シュライヘル內閣閣員顏觸左の如し

首相兼國防相 シュライヘル
外相 フオン・ノイラート男
內相 ブラハト
商相 ワルムボルト
法相 ゲルトナー
農相 フオン・ブレミング
勞働相 ブラウン
運輸兼郵相 フオン・ルーベナツハ男
無任所大臣 ポピッツ

尚シュライヘル首相はプロシャ首相も兼任することになつた

我軍縮案の主張

倫敦會議の讓步を取戻すのが極東平和の維持上に必要

【ゼネバ二日發電通】我海軍縮案は國際聯盟軍縮會議の精神に則り防禦的性能と進攻的性能との根本區別から出發し、主力艦から補助艦まで總ゆる艦種を縮小し世界の平和と各自國の安全保障を主眼として明確に制限縮小し居るのみならず數量的問題にも言及し、ロンドン會議で讓つた所を取返す事が極東平和維持に絕對必要なる所以を强調してゐるものと諒解される、而して內示される相手が大海軍國なれば或意味で一九三五年に開かれる海軍會議を繰上げて交渉を開始するものと同じ事である

聖上、海軍大學へ行幸

海軍大學校では二十六日天皇陛下の行幸を仰ぎ第三十期甲種學生二十一名、第十二期機關學生十七名の新築落成最初の學生卒業式を擧行した(寫眞は海軍大學校玄關にて謹寫下は奉迎の諸員、左から五人目は久邇宮殿下)

外貨評價委員會設置に決定

理財局で官制立案中

【東京三日發電通】資本逃避防止法第三條に規定する外貨評價委員會の設置に關し外貨評價算上の如何に拘らず種々の場合に外貨評價方法を講ずる必要あり、且つ法網を潛つて資本逃避を圖るものに對し何時如何なる點でも發動し得る制度上げを爲し得る樣準備する爲め大藏省は近く委員會を設置する事に決し目下理財局に於いて官制の立案中で法制局と協議の上閣議に附することとなつた、尚委員は大藏、日銀其他特殊銀行首腦者を以て組織される模樣である

明糖事件の各省協議會 結論に達せず散會

【東京二日發電通】明糖事件善後策に關する關係各省協議會は二日午後一時より法制局に開會、各關係官列席、明糖事件が果して脫税なりや否やの根本問題の判定の前提として之に關聯する諸法規を照合し協議を進めたが、司法省、大藏省、法制局の意見一致せず、結論に達せずして午後四時散會、次回は九日相開く筈

勞働賃銀は騰貴の傾向

東京商議所調査

東京商工會議所調査の東京に於ける十月諸職業勞働賃銀は調査職業總目五十一種中前月に比し騰貴したるもの十五種、下落したもの六種、保合のもの三十種で總平均に於て二分三厘の騰貴を示した、尚前年同期に比すれば總平均に於て八厘の騰貴、又之を大正九年下半期の平均賃銀に比すれば總平均に於て五分九厘の下落を示してゐる 次に前月に比し騰落種目を示せば左の通りである

騰貴＝製絲女工、綿絲紡績(揚枋)女工、機械女工(紡織)、眞綿小綿(用工女工)、旋盤工、木型工、鍛造工、鍛冶工、硝子製造(吹)工、製茶工、菓子製造工、綿打工、靴工、仲仕

下落＝綿撚絲工、仕上工、セメント製造工、洋紙製造工、製藥(工業藥)工、石工

明年の四月から特別警察隊出現

非常時日本を守るため今度の議會に提出

內務省では現下の非常時局に鑑み全國警察綱の擴充完整を期する一策として重要府縣に特別警察隊を設置する事となり、取りあへず八年度豫算に十七萬三千圓を計上し大藏省と折衝中であつたが、過日の閣議で承認を得たので來議會の協贊を得れば明年四月から愈々實施する事となつた、而して新設の特別警察隊は非常時警備に當るものであつて、日常團體的訓練を施しピストルを携行して現在の世相惡化時に頻發する不祥事件の防犯及び檢察に當るものである

在鄉警察團も計畫

特別警察隊の實現と相俟つて

內務省では最近頻發する不祥事件に對策として特別警察隊を明年度から設ける事となつたが更に平素の警備充實をはかる爲め在鄉警察團制度を設くべく目下研究中である、即ち警保局案に依れば在鄉軍人會の制度に倣ひ警察官の退職者を登錄し國家の補助を與へて必要に應じ現職警官の補助員たらしめ全國警察網の完璧を期せんとして居るのであつて範圍は年齡五十歲以下且つ免官處分を受けた事のない者に限定され總々組織の曉には約十四萬人が有資格者として包含される筈である

その日その日

○ 東支西部線に、馬軍が行動を起したかと思ふと忽ち札蘭屯入城、與風迅驛以上だ

○ 張殿九の蟠居してゐた地方はこれで間もなく掃蕩し盡される、ロほどでもない

○ おあとは蘇炳文と熱河とだ、どうせやらねばならぬ秋季大掃除なんだ

○ 馬占山さん、何をやらうたつて御勝手だ、こちらから喧嘩は買はぬ代り、言ひがかりなど附けたら直ぐおさらばだ

○ 出鱈目の支那の逆宣傳に對しては日本側もどん〳〵材料をさらけ出すが宜い、盲千人の世の中だ

○ 滿洲だけではない、山東を濁逸から取り戻して支那へ返してやつたのは何處の國なんだい

○ 挑戰、背信、戰爭に依らざる挑戰、排日、ボイコット、これが日本に對する恩返しなのか

○ 米國が戰債を强て取立てる結果は世界の經濟界を不況に導く、英國グド〳〵と米を口說く

○ ドルの國民は矢張山吹き色のドルを手にしないと我慢できぬらしい、歐と米の對立、やるべし〳〵

○ 臺灣の急行にも三等寢臺をやつとこさつけるさうな、旅客誘致は三等客が主體だといふ事がやつとお解り

○ 序に「地獄の釜」同然の本島の汽車も當然速かに電化さるべきものと心得る

○ 一期作に甘蔗を間作し二年間之を作り上げるとは成程妙案、途は幾らもある、頭の働きだ

驅逐隊も是非二隊位欲しい

山內司令官語る

先般管下軍狀上奏並將官會議のため上京して歸つた山內司令官を決日その公室に訪へば將軍は大要左の如く語る

◇ 驅逐隊の事は例年の通りで先づ無事に終つた、本年からその勤務部署を成るべく二年位やらせると云ふ方針になつたのでその方針が今度の異動に出現する事となつた、今日迄の樣に一年位で轉々變つては(尤も事情止むを得ぬ者もあつたが)稍不便不利の點もあつた樣だ、私は第一驅逐司令部に三年間居たことがあるが、第二年目になると前年の經驗學から非常に都合好く萬般の事が好く運んだことを知つて居る、さうした事情等から本年から實施案になつたものと思ふ

◇ 當要港部管下にもせめて驅逐隊の二隊位は是非欲しいと思つて居るが、御上の都合で早速それと希望通りには參らぬ、然し本年は軍艦五十鈴と第十三驅逐隊であるが、十三驅逐隊は早苗、早蕨、吳竹、若竹の四隻で今日迄の第二五驅逐隊より一隻多いから對岸警備其他に於て少々は都合が好いだらう のみならず乘組員も二十五名位になるだらう、軍艦の關係で此度しく巡るに持つて來いの小型軍艦がどし〳〵廢せられたので、非常に都合が惡く此點は實に殘念に思はれる

◇ 時局は益々內外共に國民たる者の自重自覺を要する秋である、此際に於て吾々は更に新陣容を整へ、國家のため益々奮勵努力する覺悟である

人事

▲楊松氏 滿洲視察中のところ二日基隆入港の山丙丸にて歸臺
▲山脇圭吉氏(農林省技師米穀調査所長)三日來臺(鐵道ホテル)
▲中川峯氏(明治製糖取締役)三日內地より歸臺
▲賀吉吾郎氏(滿鐵經濟調査會委員農務課員)三日來臺(鐵道ホテル)
▲山本法務課長 六日歸臺
▲小野完志氏(臺灣銀行理事)三日來臺
▲梅堀普四郎氏(農林省畜產局技師)三日來臺(鐵道ホテル)

無絃琴

前の文教局長杉本良君、こんど父君が隠居して自分が戶主になつたので浪人のリストから脫却して『自作農の一人になつた』と言つてゐるさうだ、然し名は自作農でも相變らずの東京生活で實はルンペンたるに何の變りもないとある▲在任中から國語普及には全身力をかけてゐた同君の事とて退官した今日でも臺灣の國語演習會には百人一首かるたを寄贈して奨勵してゐるさうだが同君が特に之を寄贈してゐるには理由があるやうだ▲同君曰く『內地へ來て數千年の傳統の中に生活して見ると成るほど日本とはこれだナと思ふ。日本精神はここから出る感だナと思ふ。その日本語の響きを傳へる一つに和歌がある。國語指導の將來は一つの道として必ず和歌に行くに違ひない。和歌にあらはれた國民思想傾向、それを如實に示すものに百人一首がある▲浪人生活の間に正月などかるたをとつて本當に何とも言へぬ響きを感じた、哀愁の背の家、巷の中に哀愁の青年子女に依つて此の百人一首が年頭の遊戲となり高らかに歌はれる日が來たなら…私はさう思つてその日を待つてゐるのです』とある如何さま杉本式哲學の一の現はれと見られる。

たんせき ぜんそく
時間的の服用法
たんせき、ぜんそく發作時「龍角散」は服むとスグ香味を感じ、咽喉を滑らかにし、夜眠んで翌朝には效果を感じます。
たんせき、ぜんそくを治療せずに捨てゝおくのは文明人ではありません。而も、痰咳の治療を怠ると肺炎、肋膜炎、肺結核等に變症するのですから、決して他人事ではありません。
ですから、何を措いても直ぐ治療すべきです。
それには實驗適確なる名藥「龍角散」を滿天下にお薦めする次第であります。

登錄商標
龍角散
絕對に副作用なく
效果は最も迅速く
香味は最も爽快く
大人も子供も病人も服み易し
龍角散の適應容體書
(咳嗽)／たんにて常にゴホンゴホン惱む人
(喘息)／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
(咳嗽)／せき頻に出て夜中オチオチ眠兼る人
(感冒)／流行感冒より起るたんせきの人
(肺病)／肺病にて常に力なきせき出る人
(氣管支)／たん臭氣を帶び時々血の交る人
(咽喉)／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
(小兒)／百日せき又はしかせきの小兒
其の他如何ほど頑固なる呼吸器疾患のたんせきも凡そ一二週間服用されれば能く效果が顯る
定價 二日分二十錢 四日分三十錢 八日分五十錢 十八日分一圓 四十日分二圓 六十五日分三圓
東京市神田區豐島町 本舖 株式會社 藤井得三郎商店
振替東京一九一一番 電話浪花(67)
▽全國各藥店にあり△

碾子山西南方に張殿九軍八百が逃走

我軍の猛擊にたまりかねて

【チチハル二日發聯合】飛行機の偵察によれば張殿九軍八百は二日午前十時碾子山西南方に逃走した

張軍の乘る列車を我飛行機が大爆擊

三發は列車に二發は線路に命中

【チチハル二日發聯合】我飛行隊は二日白克圓を距る西方數基の地點で敗走中の張殿九軍が百數十輛の貨客車に滿載西走しつゝあるを發見大爆擊を加へ三發は列車に二發は線路に命中多數の死傷を出し蜘蛛の子を散らす如く飛散潰滅せしめた

富作仇が我軍に投降

二日部下一千餘と共に

【チチハル二日發聯合】張殿九の騎兵第一隊長富作仇は部下一千餘と碾子山南方五里馬鞍山附近に逃走したが午前九時に至り我軍に投降した

軍部官民仲よくお歴々の射擊大會

賞品係が呆れる大當り

三、四日三張犁射擊場で

國民皆兵の意を徹底せしむるため總督府、軍司令部共同主催で兵制六十周年記念射擊大會が三日午前九時から三張犁射擊場で開催せられたが土曜日にも係らず我こそはと意氣込んだ天晴れ名射手の面々が續々と場内へ繰込む盛況さ、カラリと晴れて照準の行く所皆に自然を以て威嚇するかのやうだ「パーン」「パーン」威勢のいい音が四周を壓してゐる、中川州知事が三〇點で一等賞を獲る、殿島々と自動車で歸ると石井地方課長が三一點高須時太郎氏が三一點と

自慢話の 華が咲えて ゆく、林總務長官が二一點、後宮信太郎氏が二〇點で仲よく二等賞を頂戴する、小濱內務局長が三三點、松本道路港灣課長三四點、井出稅務課長三四點、殖產課長一九點と茲許一等賞の續出で賞品係が「これぢや助からない、こんな筈ではなかつたが」一般招待者の部の投票標準點が甘過ぎたかな」と頭を傾ける、職員組は川添市助役で四一點といふレコードだ、記者を捕へて「射つ時は斯う云ふ風にね」とコーチをする、續て西澤市尹が來て射つたが三四點の一等賞「之で家へ歸つても肩身が廣い、滿洲に居た時分は二八點が最高だつたが腕が上つたのだね」と

鼻息が荒い 現役將校組では沼川憲兵隊長四〇點といふ素晴らしい成績で副官の有賀大尉が三九點「どうだ、名射手だらう、名射手揃ひの憲兵隊が君の社の前に並べてゐるのだ、安心して可也」と大した鼻息である、阿部軍司令官が依然なしで眼鏡の曇りを拭つて悠然と銃を手にとる、將軍の風格は堂々たるものだ、試射第一發命中一〇點、第二發七點、第三發〇點素晴らしい射擊だ、最後の七發目は不發のやうであつたが現役將校の探點で二九點である「矢張り我々の齡頃になると射擊の間は狙ひも腕も正確だが漸次疲れて來る、精神の統一が要る射擊には睡眠不足と酒はいけないよ」と記者の

寢不足を 咎める、宮田副官が二十七點の當りだ、若い副官の方が當らないとは面白い現象、稻水參謀長に「閣下は後からですか」といふと「名人は後からやるものだ君などは先づ前座でやり給へ」とどうも記者の旗色は惡い、天羽、東松、湖の步一各大隊長は四〇點から三八點の正確な所を見せる、仁禮騎隊長に「遊びと思はせる」に騎隊組は出色です」と云へば「ヤアどうも」と嬉し相だ、浦高級參謀が三四點で之も確かな所を見せる、友部總務局長が自動車で乘つけ「お手並如何」藤井大佐夫人が浦高級參謀夫人と仲よく代り合つて射つたが一六點

女軍の氣 を吐く、女事務員の姿も四、五打連れて射擊場に來る、四日の第二日の射擊には女學生の一隊が女軍のために氣焰をあげることであらう（寫眞上射擊場、右軍司令官の射擊振り、左射擊中の藤井大佐夫人と浦高級參謀夫人）

二千餘圓の四色牌密造

數日前より臺北州稅務課官吏が北署に出張し新莊郡鶯歌庄和尚洲字樓子厝三五五李讚甲(四〇)の二千餘圓に達する四色牌密造を取調べてゐるが、右は昭和五年より淡水郡八里庄八里坌の山奧、臺北市太平町、永樂町の三ヶ所に工場を作り數千組に達する四色牌を密造し巧に全島に密賣してゐたもので北署本町八丁目派出所原、永樂町五丁目派出所內田、氏家三巡査が苦心の末檢擧したものである、目下取調中

大森車掌は危機を脫す

運轉手は重態で輸血

自動車顚覆事件後聞

二日午前臺北州蘇澳郡ナシヶイ坂附近西方道路で花蓮港に進行中顚覆燒失の際火傷を受け重態のまま臺北醫院に入院した運轉手鄭添丁(二〇)及び車掌大森正三郎(一八)は二日午後六時危險期を經過し大森車掌は比較的經過よく危險を脫したが運轉手は極めて重態で二日夜十時に輸血を行つた、尚自動車と共に燒失した郵便物は大南澳より花蓮港向け十五通同新城向け五通で全部が普通郵便であつたが右につき遞信部では「郵便物を燒失したことは甚だ遺憾だが仕方がありません、燒失郵便物は普通郵便物だけであつたのは不幸中の幸で差出人の分つてゐる分には事情を述べてお詫びするやうに致しました」と語つてゐる

金密輸事件で檢察官控訴

利益金沒收に關して

臺北州下に於ける金密輸事件で昭和六年十二月府令第六十七號違反事件の被告十五名に對する判決は既報の通り先月二十五日臺北地方法院刑事部に於て言渡しがあり官からそれぞれ一年以下の懲役若くは罰金刑を

言渡さ れたが、該事件に於て被告等の得たる數萬圓の利益金に就いて中村檢察官は昭和六年十二月府令第六十七號は金輸出禁止に關する規定を設けてないが斯の如き犯罪に對して一年以內の懲役若くは罰金刑を以てしては聊さに失する嫌があり刑法總則の規定を適用して「犯罪によつて得たるもの」として

沒收す べきであると論じ又該事件の弁護人等は沒收さるべきものに非ざる旨を主張した點に就き判決に於ては沒收の點に全然觸れなかつたものであるが二日檢察官は前記判決に不服ありとして控訴した、尚その利益金は被告等をして任意提供せしめたもので目下法院に保管中であるが果して彼等の手に戻るか、或は檢察官所論の如く沒收されるか法曹界では頗る注目されてゐる

エロ、グロの一養命酒を移入

專賣局の酒類試驗課は從來の一般的不況にも拘らず好況を示して氣勢をあげてゐるが頭では擬酒の移入に依らなく第三回移入の分も三日入港の大和丸で移荷することとなつてゐるが、更に泰新となつた專賣局は今回新にグロテスクで且つエロチックな「養命酒」といふ內地酒を移入し本月中旬頃から發賣することとなつた、この養命酒は蛇のマムシを取入れた一種の強精劑であり、之を飲用するときは大いに精力が增進するといふのだから發賣の曉には一種のエロ趣味及び病弱者間に大いに受けられるであらう、尚同酒は定價四圓五十錢と一圓七十錢の二種である

酒も煙草も賣行增加

高雄十一月中の調べ

【高雄電話】專賣局高雄出張所管內十一月中の酒の販賣高は八萬九百十九圓、煙草九萬四千六百三十一圓を示し、之を前年同月に比すれば酒は一萬六千六百三圓、煙草は一萬三百八十五圓を增加し、更に增加步合を見るに酒は二分五厘八毛、煙草は一分三厘三毛で、この增加は十一月は臨時の收穫期で而も米價は前年に比し幾分の騰貴を見た爲自然購買力を增したものと見られてゐる

新年文藝募集

種類 和歌、短歌、俳句、俚謠、川柳
課題 「顯海」又は新年雜感
締切 十二月十五日迄に本社着のこと
用紙 官製葉書一枚に一句を認め、雅號の外に住所氏名明記のこと(但一種類一人三作限り)
賞 各種類毎に一等一名、二等一名、三等一名、佳作五名に賞品を呈す

臺灣日日新報社

新に出來る日本刀鍛錬會

將官連の發起で

【東京二日發本社特電】拔けば玉散る日本刀、武士の魂と云はれ日本歷史の精華を永遠に輝かす日本刀は明治維新廢刀令施行と共にだんだんその數も少なくなつた、陸軍では先年まで日本刀の技術を傳へるため砲兵工廠內に日本刀鍛鍊工場を設けてゐたが採算とれず遂に

廢止す るに至つたのであるが、今度滿洲事變の經驗に徵し日本刀は缺くべからざるものとなつたので陸軍省內愛刀將官連の柳川次官、山岡軍務局長、林整備局長、松浦人事局長等相圖つて日本刀を復活すべく財團法人日本刀鍛鍊會を設立することとなつたが藤田稅務實會では此の擧を傳へ聞き十萬圓

寄附を 申込んだのでこれに神田の三谷未亡人寄附の十萬圓其他を加へ基本金三十萬圓の財團法人とし、來春早々名刀鍛冶を聘して日本刀を作ることとなつてゐる

重油の暴騰で水產業者大弱り

きのふ基隆某所に會合して

州市當局に陳情を決議

【基隆電話】最近重油相場の暴騰により重油が四割方暴騰したため基隆水產業者は漁撈不振と相俟つて非常な打擊を蒙つてゐるが、この儘放置する時は自滅せねばならぬとあつて二日午後一時頃から各種水產業者の主要人物十四、五名が福町の

某所に 會合これが對策を攻究協議した、仄聞するに右の會合においては自動車業者の如く石炭に率先して値下げをせぬ事が明であるが以上、直接な行動をとるより直接當局へ陳情する事となり、先づ水產會へ

相談し た上州市當局に對して陳情補助を仰ぐべく運動をなす事を決議せる模樣であるが、基隆の水產業者が重油の暴騰によつて受ける損失は年額八萬圓にも上るといはれてゐる

元關取りが竊盜を働く

基隆署に捕はる

【基隆電話】目下基隆署で取調べ中の一肥大漢があるが、これは昭和二年大阪相撲の取的を受けてゐる...がある、これは昭和二年大阪相撲に弟子入りし一頁として名を門に入りしたが...廻り歩き、三十日基隆司ノ下商屋...

獨唱と二重唱を藤原義江氏放送

今晚のJFAK中繼

我等のテナーとして、最近殊に人氣のかゞつた藤原義江氏が、三日夜七時よりシエルブラット氏指揮の日本放送交響樂團の伴奏で、東京より二重唱、獨唱を放送することになつた、曲目は新進のソプラノ三上たか子さんとの二重唱でプッチー二作曲の歌劇「ラ・ボエーム」の第一幕目よりの二重唱、次に藤原氏が得意の小曲、荒城の月、サンタ・ルチアなど全部で六曲である、次に今晚のプログラムの內エスペラントの夕べは午後五時より五時五十五分まで、栗原信氏の趣味講座「パリ畫家のプロフィル」は午後六時三十分より七時まで、又、午後六時の子供の時間の童謠獨唱の行成清子さんは病氣のため出演不能となり、代りに吉田トシ子さんが、唱歌「桃太郎」と「汽車」の二曲、森田和代さんが「濱い島」、「十五夜お月さん」「花かげ」の三曲を獨唱することになつた

刑務所作品品評陳列會

一月廿日から開催

一月二十日から二十三日まで四日間、臺北市本町の拓殖會館で舉行される事に決定した

基隆市學校增築の借入金認可

基隆市に於ける本年度既定計畫に關する小公學校學級增加に向ふ增級工事の借入金認可の指令は十二月一日示達されたがその增設工事は高等小學、第一、第二、第三各小學、第三、第四公學の六校に對する分でその借入金額八萬二千圓の簡易保險積立金の低利資金によるものだが之れから直に借入の交渉に入ると共に近く細部入札に附する豫定である

基隆市の漁況前途に曙光

基隆に於ける最近の漁況は可成り回復氣分を示し手繰網及鰹節漁業等を通じ漁獲高の增加と共に價格も稍高騰氣配で基隆魚市に於ける調査によれば本年八月以降逐月伸上り傾向となり、八月は三萬一千三百九十七圓で前年同期に比し六千百三十七圓、同九月中三萬一千三百九十八圓で七千八百二十五圓、同十月中四萬八千四百二十圓で前年同期より一萬一千八百圓の何れも增加を示して居るが此の數年間にない特殊現象として一般に漁業界の好轉を豫想されて居る有樣である

大溪郡產業五ケ年計畫の打合會

【新竹電話】新竹州大溪郡にては產業五ケ年計畫の案を作製し二、三日兩日新竹州に提出、勸業主任出張內務部長室にて勸業課各係員と共に打合を行つた

新竹の庭球爭霸戰

四日開催

【新竹電話】雨天のため延期されてゐた新竹州下庭球爭霸戰は四日午前八時半から公園コートにおいて擧行されると

交通協會の會則審議會

原案通り可決

臺北州交通協會の會則審議會は三日午前九時四十分より州會議室において開催、出席者は審議委員として州與田警務部長の他各關係官廳、團體長等三十餘名、與田警務部長は議長に推されて第一章名稱及組織事務所、第二章目的及事業、第三章會員、第四章役員及職員、第五章會議、第六章會計、第七章雜則等二十條の會則を審議したが甲論乙駁の後大體原案通りに可決し十一時二十分に閉會した、因みに同會は臺北州下官民有志を以て組織し事務所を臺北州警務部保安課內に置き、交通に關する災害防止並に交通道德の普及發達を期するとの目的を達するために

一、交通事故防止及交通道德の普及に關する事項
二、交通問題に關する調査研究
三、その他本會の目的を達成するため必要と認むる事項

等の諸事業を行ひ會員は通常、特別、名譽、贊助の四種類に分ち會長は州知事副會長は警務部長、幹事長は保安課長が當り、評議員幹事は會長が之を推薦する事になつてゐる

殖田殖產局長三日基隆へ

總督府水產試驗船照南丸は南方面に於ける漁業調查を終へて基隆に歸港したので殖田殖產局長は三日午後一時から與張技師を隨へ基隆に向ひ乘組員一同を出迎へその勞を犒ふところがあつた

北投公園立木處分

臺北州七星郡北投公園の立木處分は五日公入札の上行はれるがこれは公園道路を作るために北投公園を縱斷して道路を施し人家的風致を添へるものと見られてゐる

他人の情けで無事に入營

臺北市元園町一九北野正一君は第一補充兵として一日臺南步兵第二聯隊に入營したが、同君の入營に就いて語られない隱れた美談が判明した、それは同君の父親が入營半月前に他界したため納金が出來なくなつたのだが之をきいた高橋松太郎といふ奇特の士が納金を濟ませてやり北野君は無事に三十日の夜行で臺北發一日の入營に間に合つたといふことである

新竹高女から恤兵金獻金

新竹高等女學校では君國の爲に何十度の嚴寒と戰ひつゝある皇軍將士の勞を犒ふべく去る十一月二十一日第二回バザーを催したる際の利益金一百四十圓也の献納方を基隆憲兵經理部に申出たので經理部ではこの可憐な銃後の人々の熱誠に感激し直ちに陸軍省に送金の手續きを取つた

淡洲青年國國語講習會

臺北州海山郡中和庄淡洲青年團では去る九月一日より淡洲公學校で國語講習所を開き國語、唱歌、修身等の講習を行つたが講習員は全部女子で四十餘名あり缺席者も少く二日午後七時終了式をかね講習生の學藝會を行つた

全臺南團結成

【臺南電話】既報臺南の各野球團ではオール臺南團結成協議中であつたが愈々協議もまとまり來る五日午後四時半臺南公會堂に於て結團式を擧行すると

第一師附屬公の學藝演習會

臺北第一師範附屬公學校では四日午前十一時より同校講堂にて兒童の學藝演習會を開催する由、多數父兄の來觀を希望してゐる

新臺灣社移轉

雜誌「新臺灣」は內容刷新を機として發行所を臺北市榮町一ノ一九(梅木商店電話四二六九番)に移し編輯及び營業一切を同所で取扱ふことになつた

三吉野義太夫納會

三日、四日兩日午後六時より南門公會堂で左記番組により三吉野睦連の義太夫納會がある、多數の來聽を希望すると

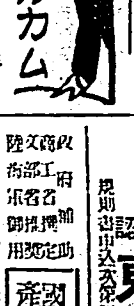
△三日初日 本藏下屋敷、佐倉義民傳、七二八、毛谷村六助、內裏木、赤垣源藏出立、酒屋、百度平、內五色、布四季、壇三吉野

△四日二日目 八陣八ッ目、奥木、酒屋の段、五色、三日の九段枝、勘平切腹、沼津、七二八、お染久松質屋の段三吉野

水會忘年演奏會

保心流尺八の會、水會主催の忘年演奏會は三日午後六時東門町城東俱樂部にて無料開催されるが曲目左の如し

別れの風致、宍戸郡風、別れの盃、相原梅水、西郷隆盛、橘大阪長原田、香陸丸佐藤、茜水、風水、鈴の木、窓影水、吉野、下田大本水



▲子爵少佐は佐賀ですか下技少佐は何處ですか(知段生)▲東京生よ君は何國人だまさか吝眼國の持主ではあるまいな(黑眼生)▲噴飯生

上君の人種は違ふやうだ(異人生)▲卅日夕刊公開欄の怪猫の兒として告白者三木氏に面會し同一境遇を語りたし御住所お教へを(淚の子)▲臺北驛內連絡小荷物係様順序と敏速を重んじて下さい(田舍者)▲お尋生さん森林主事の試驗は國語、數字、作文、林業大意測量、樹木圖其他ですが本年と來年度の試驗施行の有無は未定です(ス生)▲臺北電信局長さん此の間の慰勞會のサービスは滿點格大滿足(局員)▲勸物會雜誌はどこで發行し定價は幾らですか(知徳生)▲宮國街の亭仔脚は物置きより親難(旅客)▲番犬一匹頂きたし(五八九)

天氣概況(三日)

本島は臺東と澎湖島が雨、北部と西部が晴れ、南部と東部は曇りとなつて居ります

▲天氣豫報(四日)
一區(北部) 東の和風曇
二區(東部) 北東の和風曇
三區(西部) 北の和風晴
四區(南部) 北の和風曇り時々晴
臺北地方 東の和風晴後曇

	淡水 滿潮	淡水 干潮	基隆 滿潮	基隆 干潮
前	一、三五	三、五五	一、四五	八、二五
後	一、三〇	九、〇〇	一一、〇〇	〇、四五

商況(三日)

米況

正米市況(前場) 蓬萊仲楷丸糯小窗

▲二期蓬萊米

	上限	中限	先限
寄	七、九〇	七、八九	不申
止	八、一〇	八、八八	
高	八、一二	八、八七	
安	七、九〇	八、八六	

▲二期丸糯米

	十二月五日限	十二月十日限	十二月十五日限
寄	八、九五	九、〇三	八、九五
止	九、〇三	九、〇四	九、九四
高	九、〇三	九、〇三	九、九五
安	八、九一	八、九四	九、九四

	十一月二十日限	十二月二十四日限	一月五日限
	八、九四	不申	不申
	九、九五		
	九、九四		

▲二期蓬萊は昨後場反落の氣先今朝期米強保合を眺めて仲惱み當限は七圓九〇錢と二十丁安に寄り跡反撥八圓一二錢とあり小動きあつて後一〇錢と止め七十五車、中限は七圓八九錢と八丁高に寄り跡弛んで八六錢と小弱く止め十二車、先限出來不申

▲二期丸糯は昨後場反落の氣先今朝期米強調を入れたが利喰ひに小弱く十二月五日限は八圓九五錢と四十四丁安に寄り跡反撥九圓〇三錢と止め二十五丁安に寄りチリ安く八圓九四錢と止め五十三車、十五日限は八圓九五錢と十三丁安に寄り九四錢と揉み合ひ九四錢と一丁安に止め四十車、二十日限は八圓九四錢と八丁安に寄り九五錢同事に止め二十七車他出來不申に前場を終る

▲大阪期米

	寄	中	先
前場 一節	二三、七〇	二四、三〇	二四、八〇
二節	二三、七〇	二四、二五	二四、八〇

▲東京期米

三	二三、八九	二四、五二	二四、八八
四	二三、七〇	二四、二五	二四、八一
五	二三、七〇	二四、二一	二四、七九
六	二三、六七	二四、二二	二四、八二
七	二三、六	二四、二五	二四、八六
八	二三、六六	二四、二八	二四、八六
九	二三、六六	二四、三〇	二四、八八
十	二三、〇	二四、三〇	二四、八四

▲東京期米 前場

	寄	中	先
寄	二三、七七	二四、二一	二四、七六
止	二三、九二	二四、三一	二四、八九
高	二三、九二	二四、三一	二四、八九
安	二三、七七	二四、二二	二四、七六

▲神戶期米 前場

	寄	中	先
寄	二三、七六	二四、二四	二四、八五
止	二三、八四	二四、二八	二四、八三
高	二三、八四	二四、二九	二四、八九
安	二三、七四	二四、一四	二四、七四

株式

東京短期 ▲前場

銘柄	寄	引
東新	一八三、〇〇	一八五、八〇
鐘紡	一二七、〇〇	一二三、九〇
同新	一二四、七〇	一二六、四〇
日新	四二、〇〇	四二、九〇
明製	九八、一〇	九九、六〇
淺野新	二九、七〇	三〇、〇〇
日產	四八、六〇	四九、八〇
日石	四二、九〇	四三、九〇

東京長期 ▲前場

銘柄	寄	引
郵船	五一、〇〇	同新 五一、一〇
商船	三五、五〇	同新 三二、一〇
富士紡	三二、九〇	同新 三二、一〇
東洋紡	六六、六〇	同新 八七、〇〇
日清紡	三〇、三〇	同新 五五、六〇
鐘紡	二七、〇〇	同新 [illegible]
日魯	五五、九〇	同新 一五、〇〇
麥酒	一〇、〇〇	同新 一三五、二〇

大阪短期 ▲前場

銘柄	寄	引
鐘新	一二〇、三〇	一三一、〇〇
同新	一八四、〇〇	一八五、〇〇
東新	一八七、五〇	一八四、七〇
大株	三三、九〇	三三、四〇
同新	七九、八〇	八六、八〇
商船	七九、五〇	八四、九〇
端紡	三九、八〇	三九、八〇
日毛	二九、四〇	二九、四〇
日產	四八、六〇	四九、八〇
淺野新	四八、五〇	五〇、〇〇
山ヨ	四八、三〇	四九、八〇
レヨン	二一、〇〇	二二、〇〇
日毛	一九、一〇	二〇、三〇
東洋紡	一六四、〇〇	一六六、三〇

大阪長期 ▲前場

銘柄	寄	引
鐘紡	八八、五〇	八九、二〇
鐘新	八六、〇〇	八七、二〇
同新	一二七、五〇	一二七、七〇
日新	一七、二〇	一六、二〇
同新	一四五、〇〇	一九、四〇
端紡	[illegible]	[illegible]
同新	一〇、九〇	五六、三〇
商船	三五、四〇	三五、三〇
同新	[illegible]	一〇、五〇
郵船	[illegible]	一五、〇〇
同新	一四、八〇	一五、四〇
日產	四九、八〇	五〇、〇〇
同新	二三、六〇	二三、二〇
レヨン	四八、五〇	[illegible]
帝人	七四、一〇	七、〇〇
東新	一八六、〇〇	一八七、〇〇

小林 高木 兩博士藥效證明 月やく しじ下 絕對に害なく翌日よりキキメ現れ確實に流下する祕藥です閉止困難 手當は無料で秘密に御用あれ 臺北市西門町(東本願寺前) 和田山藥院臺灣分院

恩給 年金にお立替致します 電話 臺北市榮町一ノ一四番 旭屋

生徒募集 晝間一月十日夜間月廿日開始 活動寫眞應用自動車解說フイルム(全十五卷) 臺北市新起町三ノ一番地(電話四〇六九番) 公認 東洋自動車講習所 規則書申込次第郵送

國產 パインミシン 政府文部省其他各官衙御指定御用 陸海軍工廠 ◎總テ二本糸本縫 特約店外務員採用 國產パインミシン臺灣發賣所 臺北市本町一丁目(電話二七八三番)

續殘月譜 (59)

志乃田廸司作
清水三重三畫

廻らぬ山水（九）

「御邪魔なから、ものを訊ねる」
編み笠の中から、顎の毛をむしつて居る亭主に聲をかけたのは恒之助であつた。
「へい」
武士と見て、亭主は、手をやすめて、頭を一つ下げた。
「此の宮戸登村に、庄右衛門と云はるる御人があつたが――」
「へい、庄右衛門の旦那は、お達者で御座います」
「達者か？」
「へい、いえ何、御病氣で御座いますが」
「病氣か」
恒之助は、編み笠の中で淋しい眼をした。
「よほど、惡いかのう」
「へい、今の所は宜しいやうで、へい、何しろ、あの若旦那が孝行者で――」
「若旦那と云ふと？」
「嘉衛さ、と申します。へい、何でも、今は、その庄右衛門旦那の

御病氣の全快祈願と、それから、わつしも實は其の中の一人で御座いますが、消防の頭ひがありまして、へい」
「ふむ」
「その勝てる名案を嘉衛旦那にお願ひしましたんで、それで、此方樣ねて、伏見のお稲荷さまへ願掛けにおいでになつて居ますんで、へい」
「左様か、では、嘉衛と云ふ人は留守だな」
「へい、只今はお留守で――」
「左様か」
恒之助は、ますます淋しい氣になつた。
「もう、四五日も經たないと、へい、お歸りがないかも知れませんおやて」
「ほう」
「實は、わつし達も待つて居りますので、へい、何しろ、消防の頭ひはひどいもので御座いますから」
「うむ」
「何なら、山盛さの家へ行かしやいまして、へい、山盛さ、と云ひますんで、立派な醫者さんで、すぐ其處で御座います、それ、あの、横に白い壁の見えます家で――へい、お問ねなさいましたら」
「商人になつて困るかの？」
「へい、大したもので、奉公人も御座いますし、わつし達も時々盛所で厄介になりますんで」
「左様か、かたじけないぞ」
「へい、どう致しまして」
「時に、お妙と申さるる内儀は？」
「これは御達者になられました」
「左様か」
「御案内致しませうか？」
亭主は鬮を吊り下げながら云つた。
「いいや、よい、ただ人傳てに聞いたことがあつて問ふたのぢや、知り合ひではない」

恒之助は、暇な禮をして立ち去つた。
さうであつたか、庄右衛門どのも、無事かお妙どのも無事か、嘉衛も息災で、盛謡して居ると見える――恒之助は、何かしら、吻と安心したやうな氣持ちだ。
けれども、嘉衛の居ない、と云ふことが、非常に淋しかつた。一眼、その嘉衛の成長の姿だけが見たかつたのだ。
恒之助は歩いて居た、が、戻らうとしても足が戻らなかつた。
何かしら、引きずられるやうに嘉衛の家へ――。
「須藤殿人どのは如何されたか？」
せめて其の殿人が戸外へでも出て居てくれたら――さう恒之助は願つた。

私の俚謡觀（一）

額田如狂

汎然俚謡と言へば頗る廣汎に亙ることになるが、此處に述べやうとするのは主として二十六字形（二十六音）所謂俚謡正調に關するものである。そこで同國の順序として全國俚謡々は、どんなものかを闡明にし然る後に俚謡正調に論及したいと思ふ

俚謡（さとうた）の起源は人類の發生と共に唄はれたものであるが、其の書き方の如きに至つては、音樂の進歩發達した現代的のものではなく自然に音樂的感情を發露に現はしたに過ないことが推知されるのである。

如斯俚謡は古から存在してをつたのであるが、その俚謡なる用語の普遍的に唱されるやうになつたのは最も近代で蓄音器やラヂオの流行に伴ひて漸く一般化されたものといひ得る。然らば以前は如何なる名稱の下に唄はれてゐたかと云ふと、其時代其地方によつて種々なる名を附してゐたのである、又萬葉集、催馬樂、**神樂歌等**にも俚謡と認められるものが現はれてゐるが、之は廣義の俚謡（民謡）であつて、ここに云ふ俚謡ではないから省略するが俚謡の二十六字形に整うたものの主なる説明を掲げて參考にしたい。

一、隆達節

此の隆達節と云ふのは、文祿年間に發生したもので、泉州堺の日蓮宗顯本寺の僧侶、高三隆達といふ者が自作の俚謡に**節を附け**て唄ひ出したのが始まりであると云ふ、此の人は天才もあり且つ天性頗だ美聲であつたらしく、それが當時の人氣に投じて終に流行唄として世人の愛玩する所と成つたのである。後に隆達坊は還俗して藥種商高三氏に身を寄せ同じく藥種商を營んだと傳へてゐる。此の隆達節の内容は一種の**厭世的の**氣分を含んでゐるのが多く、戀歌にしても頗る淡白で中には道話的のものが多い。夫れは僧侶の作として當然のことであらう。而して其氣分の悠長なると格調の整はざる所に、厭世的の情趣があることを知らねばならぬ。其の形式は多く七七七五の調であるのは此の隆達の特色であらう

其流行の最も盛んなりし頃は文祿より元祿の間にして、京阪を中心に多く都會の地に行はれたのであると傳へてゐる

二、諸國盆踊唄

前項に述べた隆達節は都會の地を中心として盛んに唄はれたものであるが、地方の田舍に於ては又田舍唄として盆踊り唄が流行してゐたのである、古きものは平安朝時代の唄もあり**多種多樣**である、この盆踊りは農村鄙の娛樂として各地に行はれたのであるが、明治四十年頃治安警察法に觝觸するといふので一時禁止されたので農村の青年間に大きいセンセイションを起したこともある、諸國盆踊り歌集と云ふ刊物に全部の盆踊り歌が集錄されてゐる

三、組唄

三味線は足利時代に於て早くも玩味されたのであるが、未だ音樂としては**幼稚に過**ぎないものであつた、後漸々改良され研究もされて其技術が進歩するにつれ從來の如き俚謡のみにては滿足せず、より以上趣味ある唄を求むる樣になつて來たのである。此時に三味線組唄なるものが發生した。其の形式と内容は文祿前後の俚謡を集めて一の唄となしたもの多く**一種の唄**で前後の意味が通じない唄が多いのである。形

臺日俚謡

栗香、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本間係

△飲んで寐た夜の二度目の夢につながる夜が長い　臺北　一舟
△四疊半でも天下で天下せば心も大世界　臺北　非鼎
△花は名もない秋草なれど知に宿かす宵もある　臺北　耕舟
△今宵逢ふ顔を時雨れて嬉し樣と假台も久しぶり　臺北　無常
◎出雲大社を上りときめて戀の雙六して見たい　臺北　畑甫
（評）出雲大社の狙ひどころよし
追加（宜蘭にて）
◇雨はかうして淋しい人にさせて眠れぬ旅枕　如狂

四、弄齊節

弄齊節に就ては種々の説がある
（一）弄齊とは、江戸に住みし僧侶にして平素より俚謡を好み、常に**隆達節**を愛玩し居たる者なるが、終に自ら一派を成し自作の俚謡が時の人情に投じ頃は慶長元和から寛永にかけて盛んに流行し承明、瑠璃に江戸弄齊の名を止めたのは即ちこれであると
（2）弄齊節は、元和寛永の頃京阪地方に發生したる俚謡にして**後年江戸**に傳はりて、人々は江戸弄齊と呼ぶに至りたるものなりと、弄齊なる名稱は種々の説あるも、弄齊といふが眞に近きが如く、弄齊とは隆達の弟子にして、後一派をなしたるものなりと
此の二説が今日行はれてゐるが何れが眞なるやは不明として識者の**判斷に任**さんとするのである。而して此唄は隆達などと同じく、三味線の唄ではなく手拍子位で唄つたものらしい、事唄として雲井弄齊の名は寛文時代より知られたる如く、其形式も隆達と同じく鄙謡の句が多い

五、大島節

伊豆の大島に昔から傳はつてゐる俚謡で、本俗謡といふのがある。之れは一つに『ヲウタチ節』と云ふのであるが**隆達節**の轉訛であらうと稱せられて居る。隆達節は近頃まで伊豆の大島に殘つて居たといふことで、田邊尚雄氏が先年大島に行つていろ～之を調査して見たが、今日誰も之を知る者がない、その時九十歳位かと思はれた老翁が子供の時聞いたやうに覺えて居ると言つて居たから、少なくとも今から八十年以前頃までは、隆達節が**大島に殘**つて居たものと思はれると言はれてゐる

六、投節

投節は延寶、元祿に發生したのだともいはれ又慶安年間に行はれたものともいはれるが明かでない、然し京阪地方に發生したと云ふ弄齊節が江戸に傳はり江戸弄齊なる名に依つて盛んに流行し、後に更に變化して京阪に傳はりそれが**更に都風**に同化されて、京都島原より發生したのが即ち投節であるといはれてゐる、形式より見れば、弄齊節の變遷なるに比べて、投げ節に於ては顯殆ど一定されて居る。即ち七七七五調多く我が二十六字詩は、此處に始めて有意義に其源を知るを得ると共に後世潮來、よしこの、都々逸と變化するも**其形式は**投げ節と同一な歩調であつたことを知ることが出來る、其内容より見る時は、江戸幕府の太平の始めとして、多年戰亂に飽きたる世の中に加へて、政策として各所に遊廓を公許したため遊里の繁昌は實に盛んなるものであつた、其必要條件として前述の如く音曲の中心は遂に此遊里に移ることとなつたのである、其結果として**我が俚謡**二十六字形式のものにして、初めて三味線にかけられたるは即ち此の投節であることを忘れてはならぬ、此處に於て俚謡を遊里の「よしこの」都々逸と轉化するも、皆三味線にかけらるべき素質に生れて居るのである。其關係上此の人情を題材としたもの多くなりしは、隆達、弄齊に**見るを得**ざる所にして一面に於て、都々逸臣藩の譏をなしたるかの如き感がないでもない。然し此投節のみでなく投節以外に此時代の流行唄も多くこの遊里の人情を唄ひ三味線にかけられしものにして、要するに延寶、元祿以後の俚謡は、皆同一歩調であるとも言ひ得るのである

七、潮來節

俗謡の趣味又は特色と云へば率直、滑稽、諷刺、洒落、洒脱であるが、享保以後社會風俗の流れ人心奢り、淫靡輕薄の風潮が濃厚となつて來たのである。此時代に流行した俚謡は、民族自然の發露であり、時代風潮の反影である以上之れに同化されざるを得ないのである、此意味に從つて前述の**投節より**變化して來た「潮來節」は時代の風潮を最も率直に語るものである。潮來節は、元常陸國行方郡潮來の流行唄であつたのである。そして其起源について種々の説があるが此潮來といへば享保、元文の頃舟の出入の盛んな港であつたから、船頭唄の變化したものであると云ふ説が眞に近いものであらうと**謂はれて**ゐる。此潮來節が江戸に流行したのは、何時の頃か明白でないが、明和、安永のころに江戸へ傳はり、天明、寛政の頃が流行の全盛期であつたらしく思はれる（續く）

間諜X・27

パラマウント超特作全發聲映畫
ジョセフ・フォン・スタンバーグ原作監督
オール・トーキー日本版
間諜X・27 全十卷
原名「汚名を被て」

―配役―
X・27…マルレーネ・ディートリッヒ
クラーウ大佐…ヴィクター・マクラグレン
諜密探偵局長…グスタフ・フォン・ソイフアティツツ
ヒンダウ大佐…ワーナー・オーランド
コヴリソ中佐…リウコチイ
中尉……バリイ・ノートン

ストーリー
世界大戰が始まつてから二年千九百十五年の秋――墺太利は維納の裂町に凄多の貧窮と暗澹が崩れゆく祖國を眺め乍ら淋しく日を送つて居た、其中から一人の女が時の墺太利秘密探偵局長に拾ひあげられた
そして彼女の名は間諜X・27として陸軍省機密部の風深く記錄されたのである
×　×
假裝舞踏會の夜X27は賣國奴ヒンダウ大佐に近づいて首尾よく彼を自殺させて了つた、其の直後彼女の任務の手は墺太利將校に假面を被たロシアのスパイクラーウ大佐の身邊にのびた。けれどお互ひにスパイであることを知り乍ら二人は戀に陷り始めた

×　×
其の戀も未だ日淺くして、彼は逃れてロシアに歸り、續いて重大な任務を帶びたX・27がロシアに潜入した
×　×
數日の後X・27は國境近きロシアの將校宿舍に住み込んで居たが不幸にもクラーウ大佐に捕へられ銃殺を申渡された、けれども戀に燃ゆる彼の情に依り、彼女は再び故國の土を踏む事が出來た
×　×
其の年も暮れて冬が來た
X・27の罠にかかつた多くのロシア兵が續々として將軍の前に引出される。其中に愛するクラーウを見出した彼女は、其の惡故に任務を棄つて彼を逃がしてやつた
刑は反逆、刑は死に惡辣――怒號な裁決の後彼女は銃殺刑X・27として銃殺に下つた
×　×
そうして――
夜の白々と明け初むる頃、純白の雪の上に時ならぬ鮮血をとばしてX・27の若き生命は消えた（四日新世界上映）

日活新入社の青木陽一郎君 本名は青木長太郎、年齡二十六歲、身長五尺五寸、體重十三貫五百匁、府立園藝學校卒業後駒澤三井農園に働いて居た

家庭メモ

白足袋の洗濯法 汚れた足袋は三十分以上水に浸しておき、一應揉み洗ひして後熱い湯で洗ひます。洗ひ方ははじめは指先を向ふ側にして一寸位づつずらせて重ね、裏返しの洗濯板の上に三足位をつけて向ふ側から手前へ強込むやうにしてギュッ～ともみます、また向きを代へて重ね前のやうにして洗ひます。濯ぎは水のこと、晴天ならば裏が日光に直射するやう裏返しせずに干た方が白くなります

便通をつける法 寒さが強くなるにつれて、とかく便秘をおこし易いものでありますが、便通は出來るだけ規則あるやう習慣づける必要があります、それには朝と晩とに鹽水か蜜湯をのみこれをつづければだん～通じがよくなります

感冒豫防 お家庭ではこれから猛威を振ふ感冒を豫防するやう心がけて下さい、それには次の各項を守るやうにいたしませう
一、ちよつと變だと思つたらすぐアスピリン等の風藥をのんで暖かくする
一、はなかぜの時はアスピリンをちよつと鼻の中へまいておくとよい
一、ねる前にウガヒするとよい豫防法となります。ウガヒは水よりも一番茶がよい、殊に夜菓子をたべた時などお忘れなく、外からかへつた時には必ずする、マスクをかけて外出すること
一、湯上りに冷えないやうにすること
一、暴飲暴食をつつしみ、適度の運動を怠りなく餘りのうす着も厚着もいけない

噂と話題

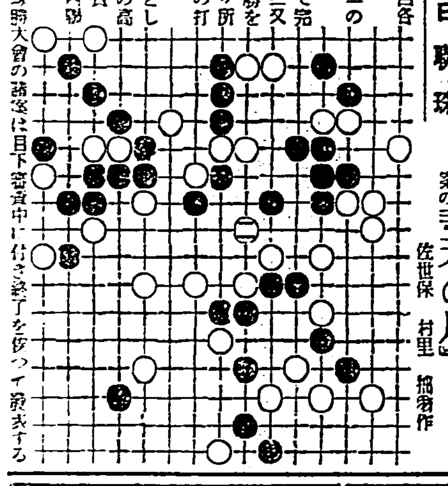
◇松竹の大船發聲「忠臣藏」東劇で豫約賣切と決つたが一圓、二十錢、六十錢の入場料、松竹キネマ系では洋畫映畫もやりかねない景氣さ、併し松竹興行の力がなくてはこれだけの映畫が出來ぬとは心細い
◇「昭和新選組」を作るのが日活脱退七人組だし伊藤大輔原作脚色、村田實演出ときいただけでもコワイ映畫らしい
◇内容は？と云ふとこれは更にもう一つコワイものだそうで電波裝置で勇が兄の仇を討つ、敵といふのが極左、極右のギャング團で、末は正義の勝利でアール
◇寶塚キネマも宣傳ばかりで目下の所どの邊に外れるか判らないといふものがある、日本映畫會社の創立に合流、東亞の系統館を集めやうといふ話もあるナカ～更生しない東亞ではある

新刊書目次

書名	編著者	定價	發行所
心靈學と神祕世界	文學博士福來友吉	五四八十錢	京都市河原町二條下ル 人文書院
人間論	土田杏村	一圓	東京市麴町區 第一書房
神國日本	小泉八雲	八十錢	同上
昭和八年懷中日記		二十五錢	東京市日本橋區本町三丁目 博文館
同 當用日記		八十錢	同上
同 當用日記		五十錢	同上

臺日聯珠

二珠勝　案の三『天の川』　佐世保　村里　揃策作



◇配珠…黑白各三十四
▲（一）は盤の中央
▲黑二珠にて完全なる四三又は四四の勝を作る所何ヶ所あるや其の打方を示せ
▲一等三點とし三回合計の高點者に呈賞
▲宛名社内聯珠係
附記　聯珠大會の話は目下寄稿中に付き終了を俟つて發表する

臺日案內

書籍　昭和八年度懷中日記 各種新本　臺北市本町二　叶見書店　文化教育會
醫院　小林醫院
內地土產　血液型　ポンカンとジャボン
寫眞　寫眞機材料店として一番勉強する　臺北西尾商店
新鋭カメラ各種新著
寫眞アルバム「ミクニ」電六六一
岡田寫眞器
菓子商　甘栗　光商店
クルミ羊羹
履物　履物は武藤商會
下宿屋　高等下宿
洋服　高級既製品　オーバーコート　レインコート　セビロ　トンビ　小倉商店
旅館　保養は家族的療養は貸間
陶器　陶器は松尾陶器店
紙文房具　萬年筆大勉強
雜件　スキート
久留米傘商會
ガラス看板
時計
內地行
祝
洋服タンス
メガネ專門は和田
結婚媒介
毛糸は東成糸店へ
三共疊表具店
時計修理は武內へ
毛皮なめし
洋式帳簿と綴絹　松久商行
萬年筆　文化堂

登錄商標　ウヰロー キャンデー　滋養の菓子　臺北特約店　マンジ製菓株式會社　大阪・東京

買賣公社債株式諸
長期清算取引
大株一般取引員
松井輝三商店
大阪市北濱一丁目

脫毛　ミツワ養毛液　ミツワ石鹸本舖　丸見屋商店
頭髮用香水 ヘーアローション
鼻病　ミツワ鼻病液　鼻閉塞　鼻充血　鼻出血　鼻加答兒　臭鼻症　鼻粘膜腫脹　鼻汁過多
他に ミツワ點眼液　ミツワ齒痛液

英・獨製品を凌ぐ絕對正確な特製品
醫專棒狀（一分計）仁丹体温計

近代人の求めるフレッシュな感覺！

イカリソース
原料は野菜と果實
獨特の葡萄酢を配す

漢文臺灣日日新報

滿洲國正式代表出席
無拒絕理由聯盟難以處置
已通告丁士源武倫遜兩氏出席

三日壽府電。滿洲國自身問題。決然欲包含於日華問題而處理。我代表部不滿之此點。滿洲國外交總長謝介石氏。欲遣同國顧問。丁士源。武倫遜兩氏。爲滿洲國政府正式代表。將情通告聯盟。夫滿洲國自身問題。當然由兩代表處理。意見一致。總會討議此種問題時。將以此方針進行。聯盟會有使非加入國。關與實際聯盟審議之例。而欲拒絕滿洲國正式代表之出席。實無此理由也。

我海軍々縮案成文
東京代表間已議了
來週想得公表

二日壽府電。松平。永野兩軍縮全權。就我海軍々縮案成文。二日午前九時。作最終的協議。與東京政府商酌完了。三日朝將內示於馬克英首相。衛里荷法首相其他。公表想在來週也。

我海軍々縮案主張
取還倫敦會議之讓步
維持極東平和固必要

二日壽府電。我海軍々縮案。本於國際聯盟軍縮會議精神。由防禦的性能及進攻的性能之根本區別而出發。自主力艦至補助艦。縱斷各艦種。以世界平和及各自國安全保障爲主眼。明確制限縮小。且言及數量的問題。倫敦會議所讓步之事。爲維持極東平和。絕對欲取還之。高唱此說。而受內示之對手。乃大海軍國。一九三五年所開海軍會議。及早開始交涉。蓋與此同一事也。

臺灣發明協會
理事會延期

臺灣發明協會。爲籌事業刷新。欲于本塚長官上京前。開理事會。然該會理事。田端專賣局長。及監事小濱內務局長。皆不在中。爲是事務磋商關係于及長官晉京等。訂延于明年一月上旬云。

基隆市高小
新校舍竣功期

基隆市當局。以六七兩年繼續工事建築中之高等小學校。爲州下唯一高地校舍。其施設等。費多日子近已竣功。然爲埋引水鐵管關係。尚要數日。大體于十五六日。得舉落成式又校舍移轉。則按明年一月中旬云。

設外貨評價委員會
常時得防資本逃避

三日東京電。資金逃避防止法第三條所規定外貨評價委員會之設置。不論外貨債評價買上如何。須講外貨評價方法。且對潛逃法網。圖資本逃避者。不論何時皆得發動。强制買上。大藏省近欲設委員會。以爲準備。目下於理財局。立案官制。與法制局協議後。乃附諸閣議。又委員將以大藏。日銀其他特殊銀行首腦者組織之。

中國代表裏面運動
使代表及隨員等
宣傳於小國之間

二日壽府電。總會開會前。中國代表部裡面極力運動至本日益甚。第一段以滿洲國不承認決議爲目標。若此目的成就時。則第二段由律敦報告書第十章之採擇。期滿洲之中國宗主權確保。使顧維鈞。顏惠慶。郭泰祺以下隨員。宣傳於小國間也。

軍縮代表
非公式會談

二日壽府電。馬駒陀英首相。文郎法陸相。美黎美斯氏。爲會議軍縮。二日朝抵當地。正午馬駒英首相美黎美斯氏會見。非公式會議遂開始。

松岡長岡佐藤
三氏協議

二日壽府電。松岡代表。二日午後七時。與長岡、佐藤兩大使。開協議會。就馬駒陀英首相。衛里荷法首相會見態度熟議。更推敲松岡代表之總會演說八時半散會。

中外要電

三大國設委員會說

一日十九人委員會。將日華問題之討議。附諸總會結果。對於六日總會。不知日本執何方策。頗惹注目。二日外務省所達情報最近聯盟事務局。與英、法、意大國間。二日委員會設置說。最擧論議。對此當局謂總會將日華問題移此委員。以待時日經過具有此見解。其機能。構成所關。須嚴重監視。即一、委員會若限日華兩國則與律敦調査委員同一。一、若日華兩國參加。則日華直接交涉。入第三國。與我主張相反。因此見解。絕對反對之。然係靜觀。固無妨也。

中國意見書默殺之

三日東京電。南京政府。欲對抗日本之對律敦報告書之意見書。近欲將中國意見書。訓電於壽府代表外務當局。愼重對檢其內容。該意見書。與顧維鈞在聯盟理事會所陳。辯者無大差。僅爲補足。同時强附法律的根據。固不足取此意見甚强。若提起於聯盟。與律敦報告及我意見書。共爲討議要素而被採擇。亦止於使小國歡喜而已。而大局的無甚影響。決定默殺之。

德國後繼內閣成立

去十七日豹變氏內閣總辭職以來。德國內閣組織難就緒。二日國防相修萊夏爾將軍組織後繼內閣。修萊夏爾氏爲首相。兼任國防相。

法意解決調停失敗

美國軍縮代表。黎美斯氏。依千九百三十一年三月一日所謂基礎協定。欲解決法意間問題。調停歸諸失敗。法國將此代案。於主要海軍國內。將提出海軍休日協定締結案也。

發札蘭屯追擊敵匪

我軍自哥倫貝爾事件以來。隱忍自重。只期平和解決。然蘇炳文態度。無何等誠意。且張殿九進兵於興安嶺以東。示我軍以挑戰的態度。我軍已不能忍。三十日服部々隊進擊。開始總攻擊。服部々隊司令部及其一部隊。一日午後一時。由齊齊哈爾入城。一方。富木先遣部隊。午後三時。由札蘭屯。在○○○○向興安嶺頂上正面○○追擊敵軍。敵軍乃張殿九部下。有々數機關銃。步兵二百、騎兵二百。敵所遺棄死體百。捕虜五十。鹵獲重要書類多數。

平賀部隊征碾子山

東華鐵道沿線平賀部隊。分作數縱隊。一日早朝。發普拉爾如。向碾子山追擊中。

正面衝突或得迴避

聯盟一部。關戰債問題。美國與英法兩國之對立。使聯盟及軍縮會議之美國立場。幾分冷淡。然美國政府。得避聯盟與日本之正面衝突。本日十九人委員會。不言及總會採擇律敦報告之事。頗惹注目。

專賣局官吏異動

兼任督府專賣局參事（三等）　專賣局參事　花田正春

兼任督府專賣局技師（三等）　專賣局技師兼特許局技師、關東廳技師朝鮮總督府專賣局技師　拓務省技師　田中新吾

財政經濟要求提言

二日閣議席上。齊藤首相關財政經濟調査。要求閣僚提言。閣議散會後。齊藤首相。高橋藏相。荒木陸相三大臣暫留。開懇協議。

市內各少團
舉結團式

訂來六日。爲少年團紀念日。臺北市內之南門。旭、建成、蓬萊、錦各小學校少年團。擬于是日午後三時。舉結團式。訂來十日午後二時。假新公園。舉盛大聯合少年團結團式云。

彰化市制促進同盟
討論結果滿場一致贊成
選擧實行委員作陳情書

彰化街民。熱望之市制促進會。去二日午後一時。開於彰化郡會議室。出席者官民商工各界。其他諸有志四十餘名。首由李街長敍開會辭。次中津商工會長。及諸街協議員。互討論促進市制必要之點。就中有佐藤郡守。歷道市制諸參考材料。出席者。互相討論。結果滿場一致贊成創立市制促進同盟會。遂擧實行委員十名。即中津德治。野口牛之輔。多賀國年。針原幸次郎。甘得中。呂世明。巫金山。張日昌。吳蘅秋。林有信。着作陳情書。至四時三十分散會云。

彰化商工實業
兩團體
合併無望

彰化商工實業協。兩團體合併說無望。彰化街有商工會。及實業協會兩團體。最近兩街兩當局。頗欲爲之綜合統一。開始斡旋。然徵諸雙方意見。卻未易成議。商工會乃十餘年前所設。貢獻地方不尠。對此商工會名。云一對不能少其一字。而實業協會。則爲一派新進人物。爲地方事業。亦汲々爲之。而一般街民。亦多贊兩會之存在爲愼當。若此前雖有合併說。終等諸姿議已云。

東海貨物車發火
運轉手助手生命危篤

東海自動車會社之貨物車。去二日午前九時。由川崎運轉手操縱。自蘇澳赴花蓮港。滿載乘客行李。及郵便物。抵大南澳局。再載花蓮港方面郵物。至南溪橋頭。（山蘇澳起點二十五哩半）地點。忽然發火。幸被大南澳蕃人三名。巡查數名喝見。急奪行李。重要郵物。及木社報紙。亦險致烏有。究竟燒貨物惟大南澳局發新城及花蓮港方面二十餘普通郵便物及乘客行李五、六件。基隆發內地新聞二、三件。上面車體。全部成灰。惟留下面機械而已。運轉手及助手。由左右門脫出。顏面額部。各負重傷。適往八里分乘換之貨切車欲返。急爲載歸蘇澳。扶入村上醫院。應急治療。運轉手及助手。生命危篤。後再搭車到北。入臺北醫院治療。蘇澳警察課接報急派出水警部補。池畑保安係。急馳到現場檢驗。原因正極力調查云。

急行三等寢臺車
豫算提出來議會
定員卅九名新造四輛

全島縱貫本線急行列車。若實現三等寢臺車。誠爲島內旅行者之大福音。鐵道部運輸課。于來年度豫算。計上七萬二千圓。新造三等寢臺車四輛。每輛一萬八千圓。欲爲連結縱貫本線急行車。只望來議會豫算通過。其大體設計已經工作課之手製就。如見豫算通過有望。則便著手購入部分品。現正種々準備。按于來年中。定見駛行于軌道上也。又新造三等寢臺車爲三層。定員三十九名。有設備電扇。新型洗面器兩處。及便所給仕室等。蓋將內地滿鐵所使用者。更加改良之也。

大樹庄蔗戶
瞨州有地者
決議陳情

鳳山郡。下淡水溪一隅。浮復地約三十甲。爲高雄州。每甲均二十五圓。貸與大樹庄役場。而役場即轉贌與大樹。姑婆寮。溪埔三部落住民。耕植甘蔗。至去月下旬。突受州當局命令解除。原因謂照河川取締法。凡耕作農作物。以地面起。不準超過五十糎高。耕民聞訊。頗形憂慮。數日前。有志數名。召集關係者會議。決議提出陳情書。向州知事。懇求寬限。至甘蔗收穫期。否則蔗戶生活。難免影響云。

鈴木司令官榮轉
後任補松村大佐

二日馬公電。鈴木要港司令官。似榮轉參謀本部陸地測量部長。其後任。補野戰砲兵學校教官松村修已大佐云。

瑞芳後期分
徵收稅績

瑞芳庄後期分戶稅。營業稅。雜種稅徵收成績。據財務統計。成績較前年度稍見優良。▲戶稅九割六分五厘。▲營業稅九割七厘。雜種稅完納之好成績。又比前期分戶稅增調定七三圓三十七錢。營業稅增七百三十二圓六十七錢。雜種稅增六百九十八圓三十八錢云。

新植茶園
開品評會
三芝庄主開

淡水郡三芝庄。在臺北州下。爲時茶產地。然因茶業不振。每年蒙深刻打擊。庄當局引以爲憾。爰自數年前。致力于品種改良。故優良品種。最近漸見繁殖。乃訂自本年度。開新植茶園品評會。該品評會係本年一二月中一年生茶園。蓋爲改革向來原始的栽培法。而爲集約化。以資不良茶園陶汰。一面改良耕植法。防止如從來因表土流失。以致茶園荒廢。若此茶園耕植法。得以適宜指定。便可爲荒廢茶園收量減退挽回策。斯由茶業現狀而言。頗受一般注目。

巡查絞殺少女案
控訴第一回公判開廷
又復否認犯罪事實

舊巡查木藉宮城縣伊具郡藤尾村。住所當時臺北州蘇澳郡蘇澳庄蘇澳百三十番地伏見哲英。年四十一。關此控訴審第一回公判。去二日午前十一時。在高等法院覆審部刑事部法廷由緒方裁判長。伊藤檢察官立會之下開廷。案情爲被告爲臺北州巡查。在蘇澳郡南溪駐在所勤務中。昨年十一月七日午前十一時半。欲强姦南溪四十二番戶蔡氏尤魚年十五。不遂目的。因蔡氏呼救。乃扼其口頸部。遂致死亡。被告對司法警察官吏。在檢察局。對豫審判官。亦皆自白。然至第一審公判廷。遂對犯行。全然否認法院。認定有罪。在臺北地方去九月三日。懲役十二年。在覆審部。亦再主張冤枉。對於裁判長。質問。爲警察官吏。詳知裁判事情。然則。何故虛僞自白歟。被告則竣々自白其虛僞之原因如左。初受警察取調之時。被目爲該事件被疑者。被上司質問。幾乎氣絕。然上司不顧自己之辯解云「若正直自白。因屬部下。可得恩給。」而就々職其他。亦欲十分考慮。又在處罰。不過千圓以下。是故余初全然否認。其後屢受說明。乃信其人格。意爲或依此較佳。始自白。在裁判長。再喝以雖上司。如何親切說明。豈有虛僞自白之愚人乎。被告猶辯解。因在刑事課長之前。同言此。應無差誤。及至否認動機。爲在刑務所。就恩給之件。寄信與上司。不得回答。始懷疑。至是。裁判長。乃容佐藤。木村兩辯護人之申請。爲求眞。決定訊問諸證人之。小泉課長。神崎警部。近藤刑事等。至午後二時閉廷。

沙鹿神社
擧遷座式
庄當局先行懇談

大甲郡下沙鹿製糖會社。於去上月間。自行建沙鹿神社。其工事。不日可完。先定來十日。將擧行遷座式。而庄當局。爲是日行事。乃去二日午後一時。傳集各區委員其他等。到役場會議室。先行懇談云。

薛玉虎
死在獄中

臺北市永樂町五丁目二百六十七番地薛玉虎。年二十七。因某重大事件。被北署檢擧。十月中旬。送入檢察局。迨去二日午前二時。在臺北刑務所未決監。竟以肺結核死亡。家族接報。急往引受死體。二日夜。蓬同志。糾集其宅。就其葬儀委員等。議云。

臺北公會堂
基礎工事
近日間著手

臺北市公會堂基礎工事。歸大林組包辦。同組擬于近日間。著手其基礎工事。該工事若著手。以百五十日完成。由是著手本建築。西澤市尹云。明年此際。建物外廓。一切完成。自是爲內部工事。外部化粧工事。于二年後。近代式臺北市公會堂完成。利用于各種會合或宴會。其時于島都中央。應呈出偉觀云。

臺南州下
商工主任會議
十二日起二日間

臺南州勸業課主催。訂來十二日午前九時。召集州下二市十郡商工主任。於州廳會議室。開商工事務磋商會。然打合事項頗多。按十三日亦續開。該磋商事項如左。

聽取事項

一、鑑州下產業組合現狀對指導獎勵上。宜要採如何方策。

二、產業組合監督。特感困難事例。

三、臺灣資源調査令該當第一條及第二條之自動車及自動自轉車並工場。調査方法及其實績。

四、資源調査會第六條之諸調査方法及實績。

協議事項

一、關產業組合內部組織整備改善件。

二、關副業獎勵件。

三、關度量衡取締之件。

四、關帽子檢査施行之件。

外有注意事項數件云。

蘇澳警察課
宣傳交通

蘇澳警察課。者番爲宣傳交通安全。去二十七夜。召集東海。雨森。海南。末廣。高山。各自動車營業主。到練武場懇談。至九時散去。結局定來五日全線道路。配布宣傳單。並召集消防組員全部。壯丁團員一部。由警官指導車。及乘合車數臺。運行與交通業者連絡。以貸切配置於各要所。自是日起宣傳一週間。以期交通安全云。

糖業試驗所
工事順調

臺南糖業試驗場廳舍。自昨年以來。新建于市外竹篙厝。太館煉瓦造百五十坪外。各種研究室其他。約三十棟。工事各皆調進步。而附屬建物宿舍。亦大部分竣工。于明春二月中。現業員移轉。而事務臺南庶務課。與新化各科。皆按明年三月中。全部移轉。

石碇庄强盜殺人案
三名求刑死刑
一名懲役六年

臺北州文山郡石碇庄大溪乾字蚯蚓坑炭坑苦力魏清兩成。年二十三。同庄下十二。同庄松柏崎文山炭坑苦力潘嚴年二十九。及潘助前記三名。受起訴探炭夫潘柴枝。年二十。被告等於昨年六月二十二日午後八時。在臺北州文山郡石碇庄文山炭坑後面。共謀殺害基隆市田寮港炭坑苦力頭黃火塗。年二十九且刼取其金手指。及懷中金四十餘圓。與此控訴公判。去七月二日。及九日開廷。其後因訊問證人。稍延時日。迨去二日午後二時。始在高等法院覆審部刑事部訟廷。由緒方裁判長、伊藤檢察官立會之下開廷。主犯三名。殆於前回。認爲事實。唯從犯之潘柴枝。則頑强否認幫助事實。是故主就潘柴枝訊問。依然否認。次入檢察官論告。潘自發。潘嚴。魏清兩成三名。犯罪事實明白。案情只爲細故。而竟殺人。殆屬無類行爲。且極殘忍。由死體切下手指。剝金手指。求刑死刑。次就潘柴枝。雖不知其遺如此慘害。然與之謀。自屬無錯。唯察情。有酌量餘地。原審懲役十年刑。聊有過重。求刑懲役六年。終入小宮。谷本。鼓三辯護人辯論。至午後五時。閉廷。判決在來十六日云。

是非々

三星有花天酒地之官吏者。際此國家內外多端之際。於庄民何如。（小民謹告）行爲於人。衆必非之。願某君受褒勿辱。受人中傷勿怒也。（當今世界）臺北州下某青年會選新會長。憤慨者十餘名退會。蓋新會長謂良策。以親和其感情也（庄中父老）小生奉宣文化。因職業上。不敢與文人伍。今所營理髮店。店號東來。欲以東來二字冠首。敢祈大方者位。惠賜聯文。（滿庭樂觀）嘉社詩人。分出大小。敢問以何區別。而況鄭衆者。亦社員中一分子。其肯明以告我幸甚。（晨思問）

中旬漁況
高雄港十一月

高雄港十一月中旬漁況。因受呂宋西部發生低氣壓影響。出漁船隻減少。爲是鮪、旗魚漁獲。年同期減去若干。然遠近漁業。則告順調。魚價因入鮪旗魚之重要期。且內地移出旺盛。鮪貴七錢五厘。旗魚賤貴三錢九厘。沙魚亦賤貴四錢五厘。同旬中內地移出額。鮪八百六箱。三萬八千九百二十貫。旗魚六箱。百二十八貫云。

南部地瓜
落花生
近年漸增產

臺南州下農作物。自嘉南大圳通水完成。漸見增加如地瓜及落花生。因製糖會社栽蔗制限。瓜價高貴。鹽分地改良。及栽培獎勵。愈見增收。近年地瓜栽種平均四萬五六千甲。甲當收量二萬三四千斤。本年約五萬甲。甲當收量二萬八千斤。地瓜簽製造。約八億萬斤。就中原料用四億八千萬斤。生食三億二千萬斤。總產額約增一億萬斤以上。此後移出。必漸增加。落花生方面。近年平均栽種一萬一千甲。甲當收量二十石。總數二十二萬石。金額百十萬圓內外。來年約栽種一萬五千甲。甲當收量二十三石。總數三十六萬石。約增加十四五萬石。生產價格。不下一百八十萬圓云。

文山
業佃懇談

文山郡新店庄安坑字頭城。關小作人組合會。訂來五六兩日間。開小作人懇談會。初日欲將所屬佃人二十六名。耕作二期米。供託村上郡技手審査。次日開品評會。授與賞品。並開業佃懇談之云。

活寫宣傳

新店庄。訂來七日午後七時。開業佃提携宣傳之活動寫眞。以爲大坪林公學校々庭。是夜有農業技術員出爲講演。以助農事智識之向上。希望多數參觀云。

新竹
保正會議

新竹郡下保正會議。去三十日上午九時。由伊藤郡守及牧警察課長以下列席。開于竹市公會堂。宅見鍾警部補。首報告保甲成績。並提出保甲制度之改善諸問案。得多數採納。並附議各保協議事項三十三件。可決後佛希望事項三十九件。終由郡守並議長。先後訓示散會。

馬術指導

新竹武德會馬術部。現招募希望者十名。訂月二日起。至末日。約一箇月間。於每週木金兩曜日。在西門外賽馬場。開馬術指導講習會。

照會淸塚

在竹州大甲郡沙鹿庄鹿寮七六七番。及七六三番兩所之山林地。有密葬墳墓九十基。臺中州。爲施行上門整理。限至來十三日。墳墓遺族者。要實施遷葬。恐有遺族者。住竹州下。叢日由臺中州。照會於竹州內海知事在案。而依州告示。傳達於州下住民。

宣傳凸柑

新埔信用購販組合。現在北市宣傳凸柑。凡對于配送內地者。在神戶代爲發送。獎勵至於多嘴者處。且由團體。或由會計係。集金注文者。有二角以上五角以下之折減。若配送於島內柑價者。每百斤之一等柑。自七圓以下至四圓云。

竹山
競作水稻

竹山郡下之蓬萊米。至最近非常增加。如本年中。達六萬石。況殘餘米。有一萬五千石。若今後蓬萊種普及。諒能漸益增收之勢。臺中州爲會竹山支會有鑑及玆。乃在計畫昭和八年度。水稻多收穫競作會。促進產量增加。品質向上。並栽培技術之發達等。其等賞表如左。

一等賞	一百圓	一名
二等賞	六〇圓	三名
三等賞	三〇圓	五名
四等賞	一〇圓	七名

種蓬萊米

竹山郡下港家。因認栽培蓬萊米。比較在來種。甚頗有利。又渡邊郡守極力獎勵。業主任。並揚農林技手。宣傳結局。來年度之栽培預定面積。按有七百餘甲云。

大屯
稻競懇談

霧峰林獻堂氏。目前與其佃人七十餘名。加入與農倡和會。爲勸米改良。多量增收起見。於本年第一期作時曾開第一回水稻競作會。效果卓著。際此二期作將次收穫。更擬繼之。訂來七日午後一時在其私宅。先開懇談會。以便準備一切云。

設變電所

霧峰電力會社。者番決在霧峰設變電所。擴充七十餘坪。工費二千餘圓。由本月中旬著手。期於來春竣工云。

牛耕競技

霧峰庄農會組合。爲養成改良犁牛耕。增進起見。每年管內獎勵深耕。去三十日午前十時。招農人十五名。在霧峰派出所後。開牛耕競技會。有自方郡守臨席。環觀者百餘人。正午競技終。發表成績如左。授與褒賞而散。

一等賞	萬斗六	吳啄發
二等賞	同	吳盛舍
三等賞	同	張水旺
四等賞	坑口徐乙庚外三人	坑口羅阿章外七人

社敎映畫

霧峰庄欲圖社會敎化之普及。並變路道路之宣傳。定去記日程。在各地開映活寫。

十二月十二日。吳厝劉庭氏宅

十二月十三日。萬斗六分教場

十二月十四日。北溝公地。

人事

▲文山郡新店庄青潭林天成氏。十四日乘便船。赴福州。視察鐵路事務。

▲蘇澳張石鍾君之父火輪翁。去月二十八日。爲祝六秩榮壽。實語親友百餘名。

▲新竹但御事務理事曾逢富氏之令正。數日前罹狹腸炎。去二十九晚逝世。訂來十一朝舉告別式。

▲臺南市大正町梁瑞圖氏。前淸秀才也。改隸後。曾奉職臺南第一公學校爲漢文教師。不意去月中。爲一豎所苦。去十日逝世。享壽六十有九云。

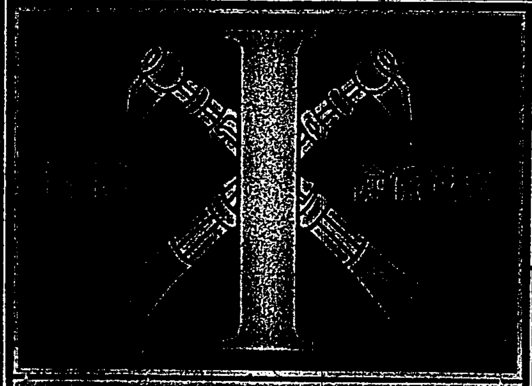
▲淡水郡畜產組合。欲對畜產事業促進。同組合優良組合員一行。定來六日起。四日間。由對技手引率。赴中北部。觀察一般畜產事業。

小說
李得勝

齊晉縣李得勝。幼孤貧。長嗜賭博。家庭蕩敗。後至母死。無以爲葬。乃與所居鄰里自宿破廟中。李爲人忠厚。不與人爭長短。故鄉里樂爲濟之。但得資助。仍入賭場。必盡而後止。久之人漸厭惡。李亦知不能久戀鄉井。乃又不恨治生遠乃赴樂城。隨官役。不數年擢爲捕頭。名大噪。收入亦豐。盜匪畏其勇武。不敢在縣中肆擾。李爲人耕非僅勇。以其爲敬之者年三十。尚未娶妻。有勸之者則曰「色能傷神。使志氣大丈夫患名之不成耳。無使何患無妻」一日閑遊街市。經旅店門。見有多人圍觀。似相爭鬪。乃排衆而入。見一老者。年近古稀。患重病。店主方勸迫出店。老者喘息久之。幾不能出聲。詢店主。據謂欠店費已四千。今復患重病。將不起。恐將累已。故勸令遷出。欠費則不索貧也。李迴視老者。老者方注視彼身。似欲請其主持公道者李憐之。乃爲代償所欠。並囑錢兩千。囑店主代爲延醫治療。不足可向樽門取領。設有不幸亦不爲店主所累。店主遂而允之。李乃去。經月餘。店主忽至。李憶及往事。詢店主曰。「得毋來索欠帳乎」。店主笑答曰「些須小數。不敢索。今老者已愈。將去。必欲一面吾公」李初以爲老者所請。而遣使邀往常。推不來言謝。乃人情之諒。乃允之。次日。李如約往於途不無欠缺。因以爲步履相老者坐屋中。見李傲不爲禮。李異之。笑謂曰「爺豈既逐和。公忙少間候李勿罪」老者頷首微笑。亦不言謝。李詭其態。默坐久之。老者詢李何所學。李以實對。並述其事迹。老者聆畢曰。「不朽雖誤。技擊今年衰病方愈。人已荒疏。雖然願顧一試。李勿見拒」李則之至再始可。乃起而蓄勢擊之。見老者穩坐不動。因中止擊之老者覘其意。曰「但毋留老朽之軀。不當奮拳乎」。請試之。此頭顱或尚堅於鐵石也」李乃作勢徐擊之。拳方抵老者。以手按之。李爲所見。背胸作痛。屈身之畏。李大奇。乃請受業。老人曰「三日後余必去此。請自今晚始」李乃囑店主備膳宴飲並辭詣淮官家告假三日。晝夜學習。始悟昔日學者僅爲皮毛。老者將去。語李曰「余半生不欲以姓名示人。遍行大江南北無一知者。今以授汝者。已足以自衛。大江以北。惟汝得我吾傳。蟲在江南曾收二徒。長於汝。吾行將以汝名告之。此後相見。幸善遇之。再有武者勿以欺弱人而致害。勿輸以欺授人免受其毒」。老者去。李悉心練習。藝果大進。後以捕獲大盜。得上賞。乃辭職歸鄉里。稍治田畝。設武場授徒。均無所成。但以棍棒相傳授。捻匪亂時。李年已七十。設招頓健縣令恐城之陷也。欲招壯勇守城。會有以李告者。縣令親往迎之。李獻防禦之策。李曰。使居民均遷城中。「吾將獨力拒之」。縣官以其言誇。不敢信。請出城迎擊。李乃挾木棍往縣官恐其敗退。閉城門。邀壯丁登城守禦。以防萬一。匪至如潮湧。李端坐不稍動。及相接乃以棒揮之。仆三十餘人。折脛斷足。不能興。後者莫敢近乃發矢射之。李使棒如風。前分左右如雨落。旋一老者臨陣前。令停射。持大刀向與之戰。殺不數合。老者忽止。曰「是吾師弟乎」。因以姓氏告。相見大喜。李詢其何故從匪。答曰「將何以防其魁」隨軍後方。聞兵士傳語。意必師弟。今果然。何其巧也。官軍約李同往軍中。李婉辭。約期後會而別。李晉縣因得免於賊禍。後李將終遺一子。惟習得槍棒。李面遂無傳人云。

臺灣日日新報

讀者謝恩 福引券付 歳暮大賣出
景品 抽籤券付 (御買上一圓毎ニ福引券又ハ抽籤券ヲ進呈)
煙草抽籤券付 (煙草五十錢毎ニ大富千圓抽籤券ヲ進呈)
どこよりも良い品を どこよりも安く賣る 信用ある
歐米百貨 嶄新廉價品質優秀
東京履物 東京好み本島優秀履物
錫の床置物各種、精工舍製置時計
商品券發行 大倉の商品券はなぜ喜ばれる (御申越次第カタログ進呈)
大倉本店
臺北榮町角
電(六五九番・二九九〇番) 振替臺灣六六〇九


東京火災
火災保險 海上保險 運送保險 傷害保險 信用保險 盜難保險 自動車保險 硝子保險 森林保險
臺北事務所 臺北市北門町臺灣土地建物株式會社內
代理店 臺灣土地建物株式會社

●齒痛に頭痛はカオカンで直る●

臺南唯一
臺南銀座街
ハヤシ百貨店
皆様の百貨店として一意御客様本意にサービスをさせて頂きます、何卒幾久敷御引立の程を御願ひ申上ます
十二月五日より
營業時間 午前八時より午後十時まで
開店記念大賣出

營業品目	一階	二階	三階	四階	五階
	和洋菓子 小間物 雜貨 食料品 酒・煙草	洋品雜貨 子供服 毛布	呉服 太物 洋反物 婦人子供服地	文具 玩具 和食堂	洋食堂 喫茶室

御進物には何品でも揃ふハヤシの商品券を

一代の學匠大槻博士の『大言海』は今や全國的輿論の辭書となつた!!

大槻辭典とジョンスン辭典

大槻博士　ジョンスン　ボズウェル(左)

英國十八世紀の大文豪サムエル・ジョンスン博士と、わが大槻博士とは、少くとも最初の英語辭典と最初の日本語辭典を作つた一點で共通してゐる。ジョンスンも大槻博士同樣無類の自力宗で、精力家で獨力あらゆる困苦と闘つて劃期的な辭書をやり上げた。有名なジョンスンの傳記者ボズウェルは「ジョンスン一人の力は、フランスの學士會員諸先生を總動員した以上の仕事をみごとに成就した」といつた。これは大槻博士の場合にそのまゝ當てはめていへることで「一人の力」の偉大といふことが、眞に痛感される。

このジョンスンの英辭書も、解釋の適切簡明、且文學的で、一通り表面の意味を釋くだけでなく、原義より轉義に及んで委曲分説し、かつ解釋に時代思潮を反映すると共に、嚴に文法・語格を正し、でたらめな新造語、妄造語を斥けて、雅馴な用語を撰べたのが特色で、ひろく文界學界に愛好されたゆゑんであるが、これもそのまゝ『大言海』の特色である。第一、西洋辭典の長所を採つて、各標語の區劃や排列法が明快を極めてゐる上に、第二、解釋はいかにもきびきびと要領を摑んで、漢歐兩文の長所に學んで、而も文藝的才分に豐かな博士の文章は、簡潔であつて文學的趣味が横溢してゐるので、清新な感じがする。第三、語原の解釋も舊版以來『大言海』の特色で「語原を確實にすることは語義を徹底的に把握することだ」といふのが博士の信念であるがそれが舊版ではまだ説明が不十分で時に獨斷を疑はせるやうなところもあつたが、さすがに『大言海』になると一語一語の研究考證が二段三段にも痒いところへ手の屆くやうに行きとゞいて居て、讀んで行く中に一々の語がしつかり眼の中にはひるやうな氣がする。『大言海』一部を坐右において、暇のある毎に繙いてみるがよい。何人も國語に對する理解を深めるとともに、心から國語を愛するやうになるにちがひない

大言海

第二回製本出來

ゲーテと大槻博士

グリム(弟)　ゲーテ　福澤諭吉

八十二歳の高齡を保つて、しかもその殆ど全部を一著作に捧げたといふやうな事はゲーテの「ファウスト」と「大言海」の例話のほかには全く類例がないやうである。「ファウスト」がゲーテの一生涯に形影相伴つたやうに、「言海」及「大言海」は大槻博士の生ける魂である。

言海の思ひ出 (初版) 福澤諭吉 日本開闢以來始めて辭書の體裁を備へたるものにして言海以前日本に辭書なし、言海始めて世に出でて始めて眞成の辭書を見ると云ふも可なり蓋し十有七年著者辛苦の成績我文林の偉勳として爭ふ者なかる可し。(當時祝辭より抄錄)

グリム辭典と「大言海」

博士は日本語辭典の創始者、規範者であるとともに新しき日本文法學の開祖である。

これはちやうど獨逸のグリム兄弟が獨逸語辭典を作らうとしてまづ獨逸文典を大成したことと東西一對の好話で、しかもグリムの辭典は生前わづかにその緒に着いただけで、完成は後人の手にまつほかはなかつたが、大槻博士は獨力この二つを成しとげた上、生前これが增補改訂をまで自らの手で成就した。

グリム兄弟の事業が、今日の獨逸學の基礎となつたやうに、大槻博士の業績も將來の日本學のために光明の一路を開拓したのである。

×　×　×

菊池大麓 學位と云ひ、名御と云ひ、勳等と云ひ、位階と云ひ、又た所謂る褒賞と云ふ、斯の如き道具は何用の爲に存在する乎與ふべきに與へずして與ふべからざるに與ふ、此の偉業に報酬を與へざるも吾輩は編者の爲にこれを遺憾とせず唯だ國家の爲め社會の爲め明治の昭代の爲めに深く之を遺憾と爲すのみ。(當時祝辭より抄錄)

全四卷・第一卷出來
◇四六倍大判・總約四千頁◇
特價各卷五圓
◇定價各卷六圓五十錢◇
分割拂便法 A 二回拂(二円五十錢宛) B 五回拂(一円宛) 各卷發賣の都度右規約により每月分拂のこと
配本 特價期限 各卷全額御拂込濟の上現品お渡しいたします 送料 市內十二錢・內地四十五錢 (十二月卅一日限)
內容見本 大言海文献集 御申込次第拜呈

偉大なる書は偉大なる需用を喚起す!!
一擧五萬部突破!!一たび本書を購ふことによつて、其利益は卽刻始まり、永遠に繼續す
「言海」三百萬の愛用者に告ぐ
前版「言海」御所有の方で、まだ御申込なき方は品切にならぬうち御申込願ひます。

冨山房
東京神田・振替東京五〇一一番

森永ミルク

『新鮮な森永ミルクを母乳と一緒に飲むやうになつてから坊やは目に見えて肥つてきました!』

……とは近頃方々でよく聞く言葉です。森永ミルクだけで立派な健康兒になつた赤ちやんが、日本中に澤山居られるのですから、母乳と森永ミルクとの併用が、著しい効果を顯はすのは當然でありませう

森永煉乳株式會社 東京・芝・田町
御申込次第育兒に關する小冊子進呈

M-9

感冒にトランシン
頭痛にトランシン
齒痛にトランシン

不易エービーシーインキ
ABCインキ
万年筆用
スポイト付
現代人にふさはしいインキ
青函入 ¥.30
赤函入 ¥.20

お手のよごれぬヘラ付
不易糊
優良にして廉價
大阪 不易糊工業株式會社 東京

廣告は盲傳の近道なり

アダリン
世界的に優秀なる
催眠鎮靜劑
(0.1g) 30錠 ¥1.40
(〃) 10〃 ¥0.60

Adalin Tabletten
バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社
神戶市栄町通
BAYER
AD 163 b

こばた
店自慢の逸品
仁丹香錠
喫煙家必携
ニコチン緩和
健胃整腸

公示催告
本居地 臺北州淡水郡淡水街淡水字水碓五番地
最後ノ住所 右同上 不在者 周[illegible]
天保拾四年拾貳月拾九日生
右者ニ對シ利害關係人周[illegible]ヨリ失踪宣告ノ申立アリタルヲ以テ不在者ハ昭和八年七月參拾壹日午前八時迄ニ當法院ニ其ノ生存ノ屆出ヲ爲サザルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クベシ
右不在者ノ生死ヲ知ル者ハ前記ノ期日迄ニ當法院ニ其ノ屆出ヲ爲スベシ
昭和七年拾貳月壹日
臺北地方法院庶務部

【訂正】十二月二日附本紙臺北地方法院新竹支部公告中「新竹州竹南庄[illegible]」ハ「[illegible]」ノ誤植

購買公告
一、用紙六萬五千束外貳點
十二月十四日午前十一時開札入札
執行詳細十二月四日府報參照
臺灣總督府內務局

物品購買公告
一、杉丸太貳千本外五點
入札保證金各自見積代金ノ百分ノ五以上十二月十三日午前十一時開札入札施行詳細ハ十二月三日府報參照
臺灣總督府交通局基隆出張所

大阪商船 基隆出帆
門司 神戶行
蓬萊丸 十二月五日午後四時發
扶桑丸 十二月九日午後四時發
瑞穗丸 十二月十日午後四時發

近海郵船 基隆出帆
門司 神戶行
大和丸 十二月七日午後四時發
吉野丸 十二月十一日午後四時發
朝日丸 十二月十六日午後四時發

大連汽船 基隆出帆
大連直行
山西丸 十二月九日午後九時發
山東丸 十二月廿一日午後五時發
代理店 丸一組 基隆[illegible]電話八九九

米國を笠に著る支那の態度 今の日本が此鬼面に驚くや

一

米國と支那が強き日本を抑へんとする術策にはいろ〳〵あつたが、今日までのところで最も明白であつたのは米國を突ついて日本を威壓せんとする戰術であつた。これは支那一流の夷を以て夷を制するといふ賢いやり方でもあるし、古來支那が執つて來た遠交近攻の對外政策でもあるのであつて敢て珍らしい遣り方ではない。支那が諸外國に行動をとつてから此のかた特に著しく親米政策に力を注ぎ、華僑が米國にすがらんとし對日迫害の如きも眞先きに米國において發表して來たなどは特に外部に現はれた著しい事例であつて、米國内にも米國自ら支那の保護者であるかの如き考を持つ者も相當に現はれてゐるやうである。

二

支那の親米政策と、米國が支那において門戸開放、機會均等を高唱しつゝ支那市場に次第に喰ひ込んで來た歴史、事實とは餘りにも顯著な事柄であつて茲に喋々を要しまいと思ふ。この米支の關係は華府會議前後において特に九ヶ國條約の成立を機として愈々濃度を加へ、遂に米國を以て支那の保護者であるかの妄想を懷かしめるまでに發展した。そして支那は如何に日本に對して條約破りや國際慣例等を無視しても米國が東洋に眼を光らしてゐる限り日本はグウの音も出まいと考へる傾向を生じた。この考が實に支那を驅つて有ゆる惡虐の限りを盡して排日運動を續け來つた根本動因であつた。言ひ換へると支那をして增長させたのは米國だとも言ひ得る。近代支那が國民革命と稱して米國以外の各國に對し排外政策に出で國民を煽動して目に餘る暴虐行爲を働いたのも基づく所は實に茲にあるのである。

三

このやり方は確かに支那の狡いところで又或る點までは確かに成功した。然し自力に依らず夷を以て夷を制せんとする他力本願は何時かは幻滅の悲哀に逢はねばならぬものである。果して米國を笠に著て勝手放題の事をして來た支那の對日政策は遂に滿洲事變の勃發に依てその奕率に大破局に到著せざるを得なかつた。日本國民は心から憤慨した。殊に滿洲の現地にあつて陰惨なる排日の被害に臨みつゝ隱忍して居た者はもはや隱忍の緒を切らざるを得なかつたのは我が關東軍であつた。支那何ものぞ、奇怪千萬なり——と奮起したのである。昨年九月十八日夜の柳條溝の鐵道爆破は、積年の支那の對日不法行爲反撥に對する單なる一本のマッチに過ぎなかつたのである。

四

ここで支那は大變にあてが外れることになつた。日本は日清役の爲めに起ち滿洲に於ける我が權益擁護のためには何ものをも敢て恐れぬといふ國家的認識に到達した今の日本である。支那が鬼の面を冠つて嚇かさうと試みても現在の日本や其の國民には何の效目も無くなつた。支那に取つてはお氣の毒だが日本國民として初めて青天に白日を仰いだ樣なせいせいした感じを感ぜしめた。日本國民の決心は、滿洲や支那における我が權益の擁護を衞る爲めには敢て何ものも恐れない。矢でも鐵砲でも何でも持つてこい、國を焦土と化しても此の爲めには一歩も退けないといふ敢固心に燃つて來てゐる。もう支那のおどしは少しもきかない。そして日本としては却て之を支那に感謝しなければならぬかも知れぬ。なぜなら日本國民をして眞つ裸になつて實力を以て東洋の平和を確保しやうと本式に決心させてくれたのは、米國を笠に著た支那の排日行動であつたからだ。

五

最近國民政府が、ある密令を發し日本の此の變化に對する對應策を講じてゐるとの秘報があるが、それは恐らく當然であり賢明でもあらう。その密令とは、支那の對日抗爭政策を『日米戰爭』から『日ソ戰爭』へ振り替へようといふにあると聞く。今迄は米國を笠に着て日本をおどかしつゝ行動して來たが今日の日本には此のおどしがきかぬのみか萬一日米間に重大事端が發生する場合、支那は當然その渦中に投じひどい目に遭はねばならぬ。それよりも今後は方針を替へて支那はロシアと厚く結び、ロシアをして日本と持抗させるに限る。その結果將來日ソ間に戰端等が勃發しても支那本土は戰禍を蒙らずに濟むとし親露方針を確立したと傳へてゐる。事の眞偽は今後の事實に徴する外はないが、在來の支那のやり方から見て強ち根據のない説とは言へない。然し斯る鬼面で人をおどろかさんなどいふことは餘りにも古い政策であつて全く見識と稱する外はない。過去の日本なら知らず今日の日本國民には左樣な術策は餘りにも見え透いてをり何等の效果をも奏せぬのみか、在來の如き抗日紛爭が長引くことになると却つて支那自體を傷け自ら亡國の危殆を招來せねばならぬかも知れない。支那として此め且つ悟るには今日を措いて他に機會の無い事を深く肝銘しなくてはなるまい。

自動車兵團と乘馬隊 蘇、張の退路を斷つ

勇猛な蒙古乘馬軍も加はり 白雪を蹴つて長驅

【奉天三日發電通】東支西部線沿線各地の蘇炳文、張殿九軍に對する我が軍の急襲的策戰は大成功裡に進行、既に札蘭屯を攻略し更に潰走する敵匪猛襲中だが、その正面攻擊に策應して蘇軍が蒙古を經て熱河方面に遁走する行路を斷つべく去る二十九日洮南を出發したわが索倫兵團は自動車兵團と乘馬隊に別れ途中更に勇猛な蒙古乘馬軍を編入洮兒河に沿うて白雪の廣野を西進、午後には索倫に入城更に先遣隊長驅、大興安嶺を越え北方に向つて進發この策戰で今や蘇、張兩軍は全く袋の鼠となつた

大規模な迂回作戰

【ハルビン三日發電通】札蘭屯を攻略した我軍は潰走する敵匪を猛擊中で、この正面攻擊に策應して蘇炳文軍の後路を斷つべく去る二十九日洮南を出發した索倫兵團は途中更に蒙古乘馬軍を編入して洮兒河に沿うて西進し午後索倫に入り更に一部の先遣隊は長驅興安嶺を越えて北方に向つて進發した、この索倫兵團の大規模な迂回作戰に依り蘇炳文張殿九兩軍は全く袋の中の鼠となつた

蘇炳文の根據地 ハイラルを大爆擊

我精鋭機が空中から

【チチハル三日發聯合】今朝七時福島隊長指揮の空の精鋭數機チチハル出發蘇炳文の根據地ハイラル大爆擊を敢行、第二世馬占山の稱ある怪物の宿舍を徹底的に空中より攻擊これを粉碎蘇炳文軍の心膽を寒からしめた

成吉思汗驛を占據

一棵樹の敵狼狽して西走

【チチハル三日發聯合】茂木部隊本隊は二日午後二時成吉思汗驛を占據した

【チチハル二日發電通】茂木〇〇〇の主力は一日午前十一時一棵樹に進出したが同地の敵は狼狽して西方に向つて退却した

最惡の場合を豫想する座談會（5）

財政上にも最惡の場合 國民奮起し「圓を救へ」

座談會に列つた一人は曰く『最惡の場合はゼネバだけでない、現在の日本の財政狀態は現にその一つではないか』と蓋し財政家としての立場から現下日本の財政狀態とこれに處する國民の決心とについて大略次の樣な意見を陳述した

今の世界列強中日本が最も貧弱であることは誰もよく知つてゐる。然し同時に經濟的に引け目の國民と考へてゐる、日本人の理財觀念や其の財政狀況については必ずしも悲觀はしてゐない、寧ろ相當か

慘落す るのも一應理由の一つは茲にある。そこで此の日本の財政經濟狀態は今年の豫算を見せても來年の豫算がどうなるのか深く考へ込むと憂慮に堪へざるを得ない。今その理由の主なる點を二三を申し述べたい、昭和八年度の我が總豫算は二十二億四千萬圓といふ空前の大豫算であり其の足らぬ所は擧げて公債で賄ふといふのだから自然に公債の洪水とならねばならぬ、本年度に發行する豫定の赤字公債七億九千萬圓中、預金部引受は九千八百萬圓で日銀の分は未だ賣出されないに拘らず物價は既に昨年十一月に比し約一割方高騰してゐる、之にインフレーションに因るといふより、爲替の暴落によるのであらう、政府は六億一千萬圓の公債中一億圓は本年度中に、殘り四億一千萬圓は本年度内に賣出すのであらうし、更に昭和八年度發行のそれも大な億圓を加へるとする

公債と なら急激なる通貨の膨脹で此の上とも物價は騰貴を見ねばならぬことになる、それにつれて爲替は今後どれだけ下るか豫想できない、この物價高と官吏俸はどうなるのか、接濟人等を出さずに濟めば誠に幸ひである、政府は豫算をば改正して緊縮亡國の愚びを避くべく努力してゐる樣だが、此の改正と物價高の傾向とはどうしたつて一致しやうたい、日本に於て家計を維持してゐる者の中七割を占める俸給生活者等の財政經濟狀況が[illegible]年の豫算を思ふと暗か[illegible]へぬものがある、吾々の私經濟や一般經濟界、今後遭つて來る經濟難を思ふ時皆は闇に迷はざるを得ない、然らば此の財政及び經濟上の危機を如何にして日本國民は切り拔け時局に對應すべきかを考へて見ねばならぬ、この方法は簡單ではあるが吾々國民の一人一人[illegible]して[illegible]對すること[illegible]

浪費は 嚴に愼むのであつて來品を使はず身の廻りのものは凡て古いもので間に合はせ[illegible]る、昭和元年にフランスではフランが暴落し同國の財界は破滅に陷つたことがあるが、此の時佛國民は一致に奮起して『フランを救へ』と叫び擧國一致消費を節約し遂に國家の危ふきを救つた。今の日本國民は『圓を救へ』をスローガンとして昭和二年頃のフランス國民の如く奮起しなくてはならぬと思ふ。斯うする事に依つて先づ日本の財政經濟狀態を好く一今後如何なる事態が發生しても動じて財政經濟の方面でビクとは取らぬといふ決心を作つて置かねばならぬ[illegible]

莫大な金を持つて滿洲國擾亂を企つ

潛入した白日青逮捕 公安隊内の連累數名も共に

【ハルビン三日發電通】南京に開かれた國民政府の對日全體會議に東北代表として列席した白日青は南京より莫大な金を持つて馬家口に潛入し張學良、蘇炳文と連絡をとり北滿の馬賊を救國義勇軍に收編し滿洲國擾亂を企ててゐたが、我憲兵隊之を知り數日前白を逮捕し國民政府の對日全體會議決議文その他の書類を押收取調べの結果滿洲國公安隊内にも連累ありと判明し既に數名逮捕された

蘇炳文狼狽し 代表を派遣して

邵麟と面談すると洩す

【ハルビン二日發電通】小松原大佐はコロンバイル問題交渉開始のため先づ滿洲國委員邵麟氏を海拉爾に赴かしむべくスミルノフロシヤ領事を通じて蘇炳文と折衝中であつたが何等の回答を得なかつた然るに最近に至り蘇は我軍のこの態度を知り狼狽しソヴェット側に代表を滿洲里に派し同地にて邵麟と面談するも可なりとの意を洩らした、この情勢より見て遠からず本問題直接交渉後商會談が開始されるものと見られる

わが下士斥候 敵匪と衝突

我軍は死傷四名

【チチハル二日發電通】三十日午前十時卑〇〇〇の下士斥候が一[illegible]附近で敵の騎兵隊と衝突し交戰の結果我が方戰死一名負傷三名を出した

海拉爾の邦人 收容さる

【ハルビン二日發電通】小松原大佐よりの電報に依れば海拉爾の邦人は支那人の妻五人を除き寺田少佐、米森顧問、領事館巡査六名共滿洲里領事館に收容され伊勒克特の札免社員七名を除き邦人全部二十一名は領事館に收容された

支那が窮餘の策

上海事件の損害賠償を 總會前に聯盟に提起か 國民政府から訓令

【南京三日發電通】國民政府外交部長羅文幹はゼネバの支那代表部に充訓令を發し、總會前に聯盟事務局及び加盟國にリットン報告書に根據し日支事件の支那側損害賠償を提案し總會席上支那代表より動議を提出し日本に之が要求を爲さしむることになつた、即ち國民政府、國民の損害千億ドル、無辜の民の死者千七百三十九名、行方不明七百十九名に達するが滿洲における損害は調査を待つて要求すると云ふにある、右は聯盟の空氣日本に有利になりつつあるため之に依り總會に波瀾を起さしむる支那側の窮餘の策と見られる

謝外交總長の通告 ド總長が受理

滿洲國代表派遣問題

【ゼネバ二日發電通】ドラモンド事務總長は一日滿洲國謝外交總長の電報を受理したが、その内容を秘し唯受理した事實のみを發表せるも右は丁士源、ブロンソン・リー兩氏を滿洲國公式代表として聯盟に派遣せる旨を通告せるものである

デヴィス氏と松平代表會談

軍縮問題を中心に

【ゼネバ二日發電通】松平駐英大使は二日午後七時半よりデヴィス米代表を訪ひ約一時間に亙つて意見を交換したがデヴィス氏は日支問題に關しては依然『聯盟より先走る事は一切避ける』との方針を固持し居り軍縮問題に專念せんとしてゐる模樣で當日の會談も主として軍縮會議に關して爲された模樣である

帝國代表に感謝電報

衆議院から

【東京三日發電通】衆議院各派交渉會は三日午前十時より議長官舍で開會、秋田、植原正副議長以下青木精一、一宮房治郎、小島長三郎（以上政友）木檜三四郎、高橋守平（以上民政）山道襄一（國同）の諸氏出席、ゼネバにて奮鬪中の松岡代表に衆議院を代表して秋田議長の名を以て左の感謝激勵の電報を發することに決し正午散會

衆議院を代表して帝國代表各位の御努力に對し深甚なる感謝の意を表し併せて聯盟諸國をして帝國の主張を理解せしめ以て滿洲國に對する方針の貫徹に御努力あらん事を望む

衆議院議長 秋田清

帝國首席代表松岡洋右閣下

松岡代表 壽府に歸る

【ゼネバ二日發電通】暇ひを前に英氣を養ふため松岡代表は一日午後ベルンに赴いたが二日午前八時より市内を見物した後ユングフラウの麓の景勝地インターラーケンを訪ね、ローザンヌ經由三百哩の自動車旅行を終へ午後六時ゼネバに歸著した松岡氏は語る

人間は仕事にかかる前には大自然に接するに限る仕事に對する靈感を得て來た、世間では種々の噂が飛んでゐるさうだが我等の方針に變化があつてたまるものか

支那代表の要請に 委員長回答

【ゼネバ二日發電通】去る二十九日付で顏惠慶支那代表より十九人委員會に提出された理事會の報告期間六ヶ月延長の期日を最終的に決定されたいとの要請に對するイーマンス委員長の回答書は二日發表されたが内容左の通り

十九人委員會は總會の討議を開くまでは御申込の問題の決定に關し檢討を開始することは不可能なりと思惟するものにて從つて來週より開始さるる總會の結果を待つて十九人委員會もその檢討を開始することとならう

『財稅制整理』は胡魔化し策

政友會側の觀測

【東京三日發電通】政友會は齋藤首相が各閣僚に對して財政の根本的立直しのための財稅制整理に關する具體案の提出を求めたに就て色々に

觀測し てゐる、即ち

一、自ら編成した豫算が餘りに膨大で各方面の評判が惡く、殊に財界各方面で眞に我財政の將來に對し不安を感じ、政府に對し色々忠言を爲す者もある模樣で齋藤首相もそれ等の不安を除き又一般世評にも備へるために決意するに至つた事も一の理由であらう

二、又議會切拔け策としても我黨が財政の根本計畫に關し攻擊の矢を向けんとする意向ある事は過日の東海大會に於ける鈴木總裁の演說でも明かであるから、之に對する豫防策として我黨出身閣僚の筈質を解く一方、對策を用意して防禦せんとする作戰から出たものであることも否めないであらう

三、財政更新の根本的整理と言ふ事そのものは極めて結構な事で我黨としてもその必要を感じ既に行財政整理特別委員會を設けて具體案の調査を行つてゐる位だから之に反對はしないが、政府にして誠意があるものなら何故來年度豫算に對してその實を示さぬか、實際にはその片鱗も示さず、議會前になつて調査を始める等と言振らし、殊に明年度から實行せんとするのか明後年度から行はんとするのかも當てもなく漫然と調査するのでは如何に見ても世間的體面を造り議會を胡魔化さんとするものと見る外ない

四、或は齋藤首相が議會前に鈴木政友、若槻民政兩總裁を訪問せんとするに當り議會對策の一の條件と爲さんとする底意も加はつてゐるかも知れぬ

と言ふにあるが何れにしても黨として暫らく政府の爲す所を

靜觀し 必要に應じて適當の態度を決定すべきであると爲してゐる

對米戰債の支拂延期通牒

佛大使が米國務省に

【ワシントン二日發電通】駐米フランス大使クローデル氏はフランス政府の對米戰債十二月十五日支拂分の延期方要求の通牒を國務省に手交した、右第二次對米通牒要旨左の如し

フランス政府は重大な財政的危機のため對米戰債に關する前回の態度を修正するの條件なきに至つた、現行取極は現下の狀勢に適合せぬ、從つて新協定取極の必要あり、就ては十二月十五日支拂の年賦支拂金は米佛兩國の權利保留のためにも延期せん事を希望す

回答の必要はなからう

ス長官の答へ

【ワシントン二日發電通】戰債問題に關し英佛兩國より第二次通牒を受けた米政府は二日閣議を開き協議したが散會後スチムソン國務長官は

アメリカの回答は何時發せらるるや

との質問に對し

回答を發する必要はないかも知れぬ

と答へた

有田次官 陸相と會談

【東京三日發電通】有田外務次官は内田外相の意を受けて三日午前十一時半荒木陸相を訪問し聯盟總會對策、北滿反吉討伐開始の聯盟に及ぼす影響等に付き懇談協議し三十分にして辭去した

平塚長官 五日上京

平塚長官は米穀調査委員會に出席の爲と明年度豫算案の折衝その他の政務を果す爲に五日基隆出帆の蓬萊丸にて上京することに決定したが歸臺は本月末の豫定である

深川遞信部長 四日東京出發

【東京支局三日發特電】深川遞信部長は諸般用務の一段落を見たので大野局と共に四日出發、五日神戸より乘船、歸任する事となつた、お土產としては海事法關係の遞信省との打合せ完了並に電氣事業法等がある

拓務省査定の植民地豫算概算

臺灣は一億三百萬圓

【東京三日發電通】明年度植民地豫算の拓務省の査定は概略左の如し

臺灣	一〇、三〇〇	增 四〇〇
關東廳	六〇〇	增 五〇〇
南洋	五六〇	增 六〇

十一月中の對外貿易

【東京三日發電通】大藏省發表十一月分全國對外貿易概察左の如し（單位千圓）

本月出超	三二、六二一
前年同期入超	三、九二二
一月以降入超	三三、四九六
前年同期入超	五九、八二五

人事

▲一ノ瀨寛二郎氏（淺野セメント會社支店長）三日内地より歸臺

▲佐々木高雄州警務部長 出北中五日ごろ歸任

▲福元臺北州内務部長 三日基隆愛國婦人會市部の總會に臨み同日歸北

◇シナチク◇

爲替暴落のお蔭でいろいろな悲喜劇が隨所に見られてゐる、一家の主婦から見れば悲劇、砂糖屋さんから見れば喜劇だが、女中さん達でさへ此頃は爲替暴落の結果内で使ふ砂糖がズン〳〵上るやうになつたと言つてゐる事實▲爲替で出來る砂糖をいくら上げても爪哇の砂糖とは競爭出來ない狀態にある▲昔で一圓三圓でも取引なかつた或會社の砂糖株など急に騰り、二十七、八圓だら羽子が生えて飛ぶやうになつた▲之は悲劇の部類だが一、二年前まで總督府當りでも洋行を非常に名譽として先を爭うて洋行をして貰つたものだが、一年七千五百圓貰つた所がアメリカに行けば千五百弗にしかならないのでお互ひに譲り合つて成るべく逢はない算段をしてゐる、現在行つてゐる連中は悲鳴を揚げてゐる▲被害の最も大きいのは外國目當の仕事をしてゐる大學の研究室圖書館だ、何せ上山總督時代が三倍三倍になつてゐるから堪まらない▲臺灣のある州で知事閣下專用の自動車を買ふ積もりで豫算を取つてゐた所爲替の暴落で車が豫算の倍にもなつたので品物が買へず知事公ヒーカン▲序し何と言つても日本で一番大きな爲替暴落の被害者は政府だ政府は外債の利拂ひだけでも暴落當時より六千九百萬圓程餘分にして八千八百萬圓の爲替差損金を入れなければならず、この穴埋めとして年度豫算に計上してゐる

公證制度普及ノ爲メ當所モ各位ノ便宜ヲ圖リ左記ノ通執務時間ノ延長ヲ爲シ懇篤且迅速ニ公正證書作成ノ取扱ヲ爲ス

一、午前八時ヨリ午後九時迄但日曜日ハ午前中

臺北市京町參丁目拾六番地 公證人 安田勝次郎役場

臺北市榮町一ノ九 電二五三番 入院隨意 内科 外科 板谷醫院

御禮

昨日は開店と同時に賑々しく御光來を賜はり御高情難有御禮申上候

店内混雜のため ゆる〳〵御高覽を願ふ事を得ず萬般不行屆の段謹で御詫申上候

尙作此上御愛顧御引立ての程偏に奉懇願候

臺北市榮町 菊元 電話 一四三五〇・一四三五一 一四三五二・一四三五三

ロイドの父親が

中南部で猖獗を極め

全島國語演習會 きのふ嘉義で開催

番外に舞踊音樂團も參加 各選手流暢な國語で競ふ

【嘉義電話】臺南教育會主催第十九回全島國語演習會は三日午前九時より嘉義小學校講堂に於て開催されたが出演者は全島各州廳選拔の六十二名の外嘉義市の番外對話舞踊音樂出演者五十四名あり參列者の主なるものは總督府高橋社會課長、三屋總督府視學官、井上、大瀧州視學、今川臺南州知事、宮尾同教育課長、廣谷嘉義市尹、齋藤東石、倉内斗六兩郡守その他臺南州下各郡市視學、各市小公學校長、州市協議會員、街庄長等にして總數一千餘名に上り、定刻國歌合唱後高橋督長代理の挨拶あり直ちに演習に移り何れも選拔された流暢な國語で熱演され滿場の喝采を博し終つて三屋總督府視學官の講評賞品及び賞狀の授與、會長挨拶、來賓今川臺南州知事、廣谷嘉義市尹の祝辭、出演者總代の答辭があり午後四時盛會裡に閉會したのであると

中央山脈一帶は 二日朝から降雪

朝日に映じ白雪皚々

【臺中電話】新高山中央帽山、マボラス山、大水窟山一帶の山部中央山脈は二日朝から降雪となり同日中やまず降り續き三日朝は晴天となり朝陽に映じ白雪皚々美觀を呈した八方くく標高一萬二百尺の南駐在所は氣温零下二十八度に降下した

市政促進同盟會 彰化街で組織

二日懇談會で決定

彰化街が街民を招待の市政施行懇談會は既報の如く二日午後二時より彰化郡役所會議室に於て開會されたが來會者は彰化郡守、庶務課長、行政街庄長主任を始め街有力者二十六名で懇談の結果市政促成同盟會を組織し街長より實行委員指名することになつた、尚實行に關する一切のことは近く委員會に於て決定する由

模範地主が 愛佃施設

文山郡新店庄安坑虎頭山の[illegible]氏は曾て臺北州下の模範大地主として推奬を受けたが氏は例年の通り種々趣つた愛佃施設の催しをするのである、此度は所謂佃人二十六名が本年二期作に收穫した籾を夫々郡當局の審査を乞ひ六日品評會を開催して一般の參覧に供するのである、その結果佃人に對しては夫々優賞賞品を授與する上同日午後三時から宴を張つて勞々と慰藉を懇談すると、當後は外に請願場員を招いて慰安の餘興を催する

ベルギー大使訪問の舞姫 松竹少女歌劇が、來月東劇に上演する「青い鳥」がこの原作者メーテルリンク伯に上演許可を願出てゐたところこの程白國外務省をへて駐日バソンピエル大使を通じ「青い鳥より取材したるレヴユウト演を光榮とする」とのメッセージが到着したので二十五日午前十一時ベルギー大使館に主演者水の江瀧子その他を招きメッセージの傳達を行なつた（寫眞は右から水の江瀧子、白大使、大塚君代）

招待二千名 空前の喇酒會

藝妓連まで出て大賑ひ 昨日臺中專賣支局主催

【臺中電話】專賣局臺中支局における三日午後一時から三時に至る喇酒會は州下の酒と煙草を取扱つてゐるもの及び斗中酒と煙草の極業をしてゐる料理屋及びその關係者ら約二千餘人を招待しての事とて賑ひ同局酒工場内にて午後二時頃は身動きもならぬ程の賑ひを呈したが、この日同局では正門から酒工場に至る間は酒、煙草を詠じた和歌俳句狂歌等を書いたボンボリを兩側に立てその間を黄、白、紅、青、赤、紫等とりどりの色文字で酒煙草を書現はした紙で彩り酒工場内には入つた左手に左黨のために喇酒のテーブル數十を並べ、右手は非黨のためにオデン、壽の内、甘酒、鷄、肉團子、天婦羅、關東煮等の模擬店をしつらへそれへ富貴亭と張臨閣の藝妓連が紅の前掛け姿で大いにサービスにつとめ客も亦左手を大いに振ひ喇酒會らしい空氣を同工場に漲らして午後三時半過散會した

斗六郡下の 道路改修

近く完成せん

斗六郡の一大記念事業たる全郡下の道路改修擴張及び砂利敷工事は十一月の始め頃より着手したが豫想以上の良成績を擧げ殆ど完成せんとし其の道路は他に見ることの出來ないところがあり去る二十八日には今川臺南州知事及梅村警務部長斗六に來たり倉内郡守並に村田警察課長案内の下に終日郡下道路の視察を行ひ大いに感心してゐたがこれは要するに郡下官民協力一致して努力した結果で地方の發展上必要な事業として地方民は感激してゐる

富島元知事 高雄神社へ 石燈籠獻納

【高雄電話】初代高雄州知事として令名のあつた富島元治郎氏は退官後京都に居を構へて悠々自適の境にあるが今回東本高雄港防波長を通じて高雄神社に石燈籠一對の獻納方を申出た

新竹州主催の 社會教育大會

三日、中壢公會堂で開催

【中壢電話】新竹州主催の第一回社會教育研究大會の第一日目は三日午前九時半より中壢公學校において西村州教育課長、木村州視學、新竹家木高女校長、臺北帝大近藤教授、師範督府社會課長、中壢郡守及州下各郡市視學、小公學校長、街庄長、社會教育關係者約二百五十餘名出席の上で開會されたが先づ公民講習所林訓導、國語講習所方訓導兒童の實地教授を參觀し十時四十分よりは公會堂において西村州教育課長開會の挨拶があり街助役より中壢街における社會教育施行に關する講演と宜崎主事の公民講習所並に國語講習所の經營方針につき詳細に亙つて說明あり終つて實地指導者林訓導及び方訓導の說明ありて正午休憩、午後一時より州廳會議室に研究討議に花を咲かして午後二時半より臺北帝大近藤教授より社會教育について有益な講演ありて午後四時頃第一日目を終了したが四日は第二日目を開會すると

乞食と小町娘が 一夜を契つた話

振られた床屋の反間苦肉の策 遂に奇怪な復讐に成功

九月三十日桃園郡警察課で高木行政主任が花恥かしい女と乞食風の男と床屋さん數人を居並べて何事か取調べてゐる、內容は女にふられた床屋が乞食を使つてデカメロン式の復讐をしたといふ面白いナンセンス

登場人物

花恥しい十八娘 一人
復讐者の乞食 一人
床屋さん 二人
コック 一人

桃園街大廟口の翁氏扁の長女美玉（假名）といふ美人があるので去る二十六日夜同街長美一七三番地の床屋さん李進來及同業吳滿財の二人はうかれて遊びに往つたが李は美玉の美貌を一目みて頭つたけとなり一夜の交渉に及んだが美玉は「床屋さんなんかより乞食の方がまだましだわ」と云つて見事に肘鐵砲を喰はせた李可愛さあまつて怒髪天を衝いたそれは其の日は納まらぬ胸をさすつて其屋歸つたけれど何んとかして此の恥を雪ぎたいとひそかに計畫をめぐらせてゐた、丁度其の翌日偶々淡水方面から乞食翁翠といふのがこの町に流れ込んで來たので之を翁に成功報酬に金三圓を與へる約束で面白い復讐計畫を立てた

それから間もなく翠を銘館に分け風呂上りの瀟洒な身ごしらへに香料をプンプンさせた乞食翠の姿が基隆よりの藥商だといふ觸れ込みで吳金石を伴ひ翁氏扁の喫茶店方に案内された、美玉は勿論乞食とは露知らず、ここにある種の契約成立し翠は温かいベットの上で桃色の夢を見たが李は兼ねて計畫の通り翌朝は喫茶店の前に他のボロを纏つた乞食連と押しかけ美玉を指ざして恥かしめたので美玉も始めて乞食にけがされたことを知り慨然やら恥しいやらで大騷ぎとなり一時は喫茶店前に黑山を築く人だかりだつたが惡事千里を走るの譬へ如くこのことが警察沙汰となつたので高木警部が一同を呼出し取調の結果李進は十日、吳進財、吳金石各七日、翁翠（乞食）五日の拘留、翁氏扁及美玉は各三圓の科料に處せられたが他の乞食連は此の翁翠（乞食）の一夜只儲けを非常に羨ましがつてゐるといふ

秋晴れの日に 高雄競馬會

六回目に十圓の大穴

【高雄電話】高雄の秋季競馬大會は三日から金碗ホテル前の馬場で開催、前日來の雨もはれ馬場は程よくしめりを帶び秋晴れの競馬日和である、午前十時第一回から滯りなく回を進めたが第七回迄の勝ち馬は次の如し

一回 新步千二百米 一着レイカン（嘉義）一分三十六秒、配當一圓五十錢△二回 速步千四百米 一着丸山（嘉義）六分十五秒、配當一圓四十錢△三回 新步千六百米 富士（屏東）二分、配當二圓八十錢△四回 同上 一着阿里山（嘉義）二分二十秒五分三、配當一圓四十錢△五回 同上 一着ユキ（嘉義）二分二十秒、配當一圓三十錢、二着ケモン、配當七十錢△六回 新步 一着ラツキー（嘉義）二分十七秒、配當十圓△七回 同上 一着ウエルス（嘉義）二分十六秒、配當一圓七十錢、二着佐保姬、配當七十錢

花蓮港電氣が 斷然料金値下げ

來年一月から實施

【花蓮港電話】花蓮港電氣會社では豫て料金値下げの斷行を計畫してゐたがこの程漸く成案を得て來年一月から實施する事に決定したこの結果從來の燭光計算をワットに換算し器具損料附帶料金を平均六錢五厘の値下げとなつた改正された料金は十ワット九十錢、二十ワット一圓五錢で三十ワット一圓三十錢である

桃園郡で 保正會議

新竹州桃園郡警察課では來る五日午前九時より大廟口保甲事務所に於て本年最終の郡下保正會議を開催することになつたが當日の諮問事項は無線換取締及不良少年教養等に關する件の外數項の協議事項があると

町有志を招待

臺中市で年末慰勞宴

【臺中電話】臺中市では市内の各町世話役町委員、市内各派出所の保甲、保正、甲長ら百五十餘名を[illegible]

便船毎に出る 臺中農會の椪柑

さらに蓬萊丸で十萬顆移出

【臺中電話】臺中農會椪柑の發移用ポンカンは一日の鎮日丸で神戸に向け三萬六千八百顆、二日の高德丸で東京に向け七萬八千六百餘顆を出貨したが五日の蓬萊丸には神戸に向け十萬顆以上を發送すべく係員は汗だくになつて選別に馬力をかけてゐる。五日以後の便船では每便船十萬顆以上を出貨する豫定となつてゐる

澎湖巡遊記

雜木一本が百圓 木のない島の綠化運動

（三）

二、綠化

澎湖島といへば直に木のない島を聯想し、之が殆ど名前に通ずる位になつてゐる、今はそれ程でもないが馬公に入港して島の上から見渡すと成程殆んど木らしい木も見えない、僅かに矮小な木が散在してゐるに過ぎない、昔既に護れば昔から木がなかつたわけでもなかつたらしいが更に旬風乘氣時はまる形であつた、住みよくする爲めにも防風の爲めにも農業の上に於ても其他あらゆる點から見て此の綠化は實に澎湖島に於ける[illegible]に重要なる仕事であつた

× ×

[illegible]

だけ相當造林として立派なもの[illegible]

本島人が 神前結婚式

青年團が奏樂して祝ふ

【宜蘭電話】四日羅東郡下ではじめて神前結婚式をした本島人の話——宜蘭郡員山庄游阿進氏の長男游鼠發君（二〇）と同庄の李永富氏の長女阿娘（□）さんとこの程日郡宜蘭神社に參拜して芽出度く結婚の典をあげたがその時員山庄の青年團が神前奏樂をして二人の前途を祝つた此事を傳へ聞いて同庄から續々神前結婚の申込があり杉森社司も感心してゐると

花蓮港廳の 海岸造林

本年度中三ケ所完成

【花蓮港電話】花蓮港廳の海岸林[illegible]ににキネボーからグークアブセガンから[illegible]本月中完成する事となつた

臺中州で 學校園審査

優良なもの五ケ所を表彰

【臺中電話】臺中州教育課では學校園の優良なものとして各郡市において選定したものにつき高橋技手と藤原視學とが去る一日から各郡に出張して審査中であるがこの審査の結果更に優良な學校園五ケ所を選定しそれを來る十日臺中公學校における農業研究會において發表の上表彰す、事となつた

苗栗郡の 農事小組合

四十三ケ所が既に設置

新竹州苗栗郡にては産業五ケ年計畫遂行上最も必要な農事實行小組合の設立に關しては着々實行を進めつつあるが本日までに既に四十三ケ所（組合員六百十五人）設置を見初年度の計畫五十一ケ所には直に到達すべく五ケ年後には百十九ケ所となり之を中心として産業の改善増收を圖ると

苗栗郡の 射擊會

五日擧行

新竹州苗栗郡警察課に在郷軍人合同の射擊會は五日午前八時から將軍山射的場にて擧行さるべく參加人員約五十五名の外に軍の狀に鑑み婦人團にも射擊の方法を敎へると

据賣業者の 組合費徵收

實は市街清掃費に充當

【屏東電話】屏東街に露店や行商人が組合を設けて組合費のやうなものを取立てて居り恰も場外市場のやうな狀態にあると言ふので探聞するに事實據賣や擔ぎ行商人から二錢三錢の金を集めて居る、其の原因は屏東郡警察課では交通取締と同時に衞生警察上市街の清潔を保持する爲め街住者各戶に掃除方を勵行して來たが空地や空家其他責任者のない箇所が多々あつて夫れ等が自然不潔に流れるので、街衞生費で常用人夫二、三人雇入の合議となつたが街にもさうした豫算もなく、現在の常用人夫でも切詰めの有樣で手も足も出ない、其處で今度は保甲會議を開いて保定地の掃除人雇入費を各戶で出し合つては如何といふことになつたが保甲役員らは衞生費なり何なりに戶稅其他、稅金を納めて居る。是れは當然街費で支出すべきものであると跳ね付けた、其處で警察では止むなく市街警備保持上、先づ市中に散在して居る所に汚して步く露店や擔賣に對して其の點で困る附近の掃除方を勵行したので夫れこそ擔賣や擔ひ商人が各自が幾分か宛出し合つて掃除常用人夫を雇ひ入れ、三ケ月を過ごして來たが其の間には一切不平もなく[illegible]ものを發布して金を集めるやうになつたことが判明した

屏東戶稅 調定額

屏東稅務出張所管內の本年度後期分戶稅の調定額は四萬四千四百六十四圓五十三錢で人員五萬五千百三十五人に街庄長、區委員を經て夫々納稅告知書が送達されたが同所では蕉業の折りでもあり萬一金融が手詰へ陷らなかつた向もあらば關係街庄役場で限殺行を受け二十日の納期には完納するやうにしてほしいと言つて居る

斗六郡の 街庄吏員 講習會

斗六郡第四回街庄吏員講習會は來る十二月五日より同九日まで五日間開催する豫定なるが五日には郡役所樓上に於て開催し六日以後より斗六街役場樓上會議室に於て開催するが講習科目並に講師は郡下科外講演（倉內郡守）街庄吏員服務（川尻庶務課長）街庄副（州屬白仁實一氏）統計事務（州技手船山勘助氏）會計事務（社會事業主事三上長治氏）徵收事務（州屬末永平太郎氏）會計事務（非凡信一氏）州稅事務（州屬田中芳太郎氏）等である

新竹州下の 巡回診療

來春の日割

新竹州における巡回診療は十月二十五日から十二月一日までに十二部落を一通り終つたが多きは百餘名少きも二十餘名あり患者はマラリヤ、（氣管炎）、トラホーム、胃腸病、蛔蟲等最も多く稀にヂストマ、レプラ等もある由

竹南郡の 原蠶種飼育

成績頗る良し

山經驗局にては新竹州竹南郡に技術者を派し原蠶種の飼育中で十一月二十八日に四十枚掃立てたが成績よく十二月三日四十枚を掃立て更に來春二月には大々的に南庄、三灣造橋等にて二百枚掃立てるよし

朴子通信

東石郡 東石公學校教員光井正三君は今度徵兵檢查に芽出度合格した君は霧社事件の際[illegible]南第二聯隊へ入營すべく去る卅日目的地に向つて出發し、が[illegible]

澎湖小景

▲横須賀防備隊副長に榮轉した元防備隊副長黑崎林藏中佐は、實に地方的に理解と同情を持つた人で、此點大いに感謝されて居る、時偶々國防的要求に地方を打ち忘れた樣な人達と、其趣を異にする所で、其心には精神と、もう一つは馬公に再度勤務したと云ふ關係も大いにあるであらう、地方民は切に[illegible]

[illegible]

在營中の貯金 十圓を郷軍へ寄附

【屏東電話】既報屏東街の凱旋兵士吉村勝治君は三日數々の旗や多くの人々に出迎へられて家庭に入つたが同日在郷軍人分會を訪ひ在營中貯へた金十圓を差出し分會の活動資金にあてられたいと申出たので同會でもこれを受けその厚意に其申した

泥棒御用心！

屏東郡警察課で家庭へ注意

屏東街の歲末も年々同樣迫れば迫る程警察官や保甲、青年團等々の冬防警戒其他で盜難豫防には萬全を期して居るが最近少さな盜難が[illegible]ぼつぼつ出て來た、右につき其の筋に在る一警察官は語る

多少好景であるとは言へそれは不況のどん底を脫したと云ふ程度のものだけに歲末は新舊共に盜難其他の事故が生れるものと觀て豫防取締の方では萬全を盡くして居ても住民各自に油斷があつては何にもならない、殊に內地人でも宿舍と言つたやうな家に戶締の不心に堪へないのが多々ある、氣付く度に注意して居るが偶々盜難があるとその注意した家である、など而に張合がない、要するに自分の財產なり生命なりを防護するのであるから住民自身も戶締に付ては細心の注意が所肝である云々

蕃子寮公 運動會

【屏東電話】屏東郡長興庄蕃子寮公學校分教場は三日午前九時より同校校庭で運動會を開催、參加兒童は二百餘名であるが遼鄙な土地柄であり初めての催しとて父兄や部落民も總出で觀覽各種の競技を終へ午後三時盛會裡に散會した

盜も盜んだり 自轉車五十餘臺

桃園郡警察課で逮捕

新竹州桃園郡龜山庄搭寮坑字新路四四番地無職[illegible]は數ケ月前より桃園及臺北方面官公衙會社及商人の自轉車約五十餘臺を竊取して同郡の鹽竹庄坑子外社六八二蘇心炳に依賴して安價にて賣拂されたが[illegible]三十日に藤心炳及贓物を逮捕したが一日小野司法主任が取調べをした所[illegible]取調べがなかなか捗らないので小野司法主任も弱つてゐると

新營信組 勸業課長が監查

臺南州新營郡勸業課長は新營信用組合事務監查の爲め二日午前九時監查員三名を隨へ來新營山口商工係主任立會の下に監查を爲したが成績は頗る優秀の由であつた一行は同日午後五時十八分新營驛發の列車にて歸廳した

稅務講習會

文山郡では五日から向ふ三日間郡役所二階會議室で稅務講習會を開催する、會員は郡下四庄の吏員約四十名で講師は庶務課長と州稅務課の主務、大井の兩屬等に依囑して主に法規上の解釋と稅務取扱ひの際前線に立つて居る庄吏員の日頃に感ずる實際問題を互ひに忌憚なく披瀝して斯道の向上に資せんとするので蓋し此種の催しは州下で新しい試みであると

嘉義郡庄聯合 兩品評會

褒賞授與式を擧行

【嘉義電話】嘉義郡庄聯合主催共同[illegible]立毛兩品評會褒賞授與式は三日午前十時より郡役所會議室に於て舉行された、臺南州知事代理劉勸業課長、平間中央研究所嘉義支所長、郡下各庄長外多數來賓の列席あり津田庶務課長の開式の辭あり審査長三浦技師より審查報告をなし會長猪口嘉義郡守より受賞者に對し夫々賞品を授與し終つて會長の式辭、劉勸業課長の祝辭、平間、[illegible]兩氏の祝辭、受賞者總代の答辭あつて十一時閉式した

淡水一束

△淡水庭球界の[illegible]として約五年間勤務した小西[illegible]太郎氏（[illegible]）は此の程[illegible]に榮轉したので同氏の送別會を三十日午後五時から[illegible]公會堂に開催したが參會者八十餘名抑々の盛會であつた

△街役場では一月午後一時から役場樓上に小公學校長の參集を求め昭和八年の[illegible]編成に關する打合會を催した

△淡水郡教育會主催の教育視察一行は二日午後七時[illegible]出發花蓮港臺東方面へ向つた

△久しい間風說のみであつた淡水土木建築請負業組合は斯業の改良工事請負の完全相互救濟と云ふ六ケ敷い使命を以てやつと生れ出た[illegible]

新竹

恤兵金 新竹高等女學校にては第二回バザーの利益金の內から金百圓を陸軍恤兵部へ金十圓を市在住の貧困者救濟の爲め經理部、新竹市役所へ寄附した

納骨供養 竹蓮寺にては十二月一日から五日間永代納骨供養法會を執行すると

メートル法 竹東消費市場にては昭和八年一月一日から全部メートル法施行を使用する事となつたので十一月三十日夜公會堂に營業者三十餘名集合右に關する打合を爲し彭助役の講演を聞いた

展覽會 末延郡視學伯の東洋展覽會は三、四の兩日公會堂に於て開催されると

[illegible]は[illegible]小公學校職員及兒童在郷軍人婦人會員內地人有志等數百人の見送りがあつた

ラヂオ欄

今日の番組

J.F.A.K　十二月四日(日)

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)△今日のお天氣のお知らせ(臺北測候所發表)△臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ△家庭料理獻立△ハンバーク・ステーキ▽フレンチ・サラダ

午後の部

【〇・〇〇】正午の時報△氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表△放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娯樂時間(レコード演奏)八常磐津「乘合船惠方萬歳」淨瑠璃常磐津「常磐津松尾太夫、三味線常磐津文字兵衛、上調子常磐津八百八

【〇・四五】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

【〇・五〇】運動競技(野球)臺北鐵道對OB團野球戰、第二回戰臺北圓山野球場より中繼

【五・〇〇】子供の時間(大阪童話劇「ペアトリスの奇蹟」(コドモのテキスト、第七ページ)BKコドモ・サークル

【五・三〇】講演(臺北)「交通安全週間の實施について」臺北州警務部長奥田達郎▲交通宣傳綴方朗讀その他當小學校兒童一、齊唱「まちのうた」(三年女)二、綴方朗讀「道を行く時」(三女)三上初乃)三、綴方朗讀「僕は道路」(四男、齋藤滿雄)四、綴方朗讀(四男、交通巡査の手」(五男、飯田忠夫)五、獨唱「進め止れ」(四女、未定)六、綴方朗讀「安全な道」(六女、內田ヤス子)七、談話「交通道徳」(六男、三宅重志男)八、齊唱「ゴー・ストップ」(四女、未定)

【六・〇〇】子供の時間(臺北のみ)JFAK子供新聞JFAK子供係發表

【六・〇〇】子供の時間(臺南のみ)諷刺劇「鼠の世界」松旭齋天勝一座

夜間の部

【六・三〇】未定(東京)(臺北のみ)

【七・〇〇】萬歳(大阪)未定

【七・三〇】尺八(東京)臺北のみ未定

【七・三〇】臺灣講古(臺南のみ)「包公宴」黃福

【七・五〇】忠臣藏花暦(東京)第四、浪花節(未定)

【八・三〇】管絃樂JFAK管絃樂團、指揮一條眞三郎 一、ロシアの間奏曲(フランケ作曲)二、黑坊のパトロール(ランシング作曲)三、喜歌劇ホフマンの物語り拔萃曲(オッフエンバック作曲)四、行進曲「美はしき思想」(スーザ作曲)

【九・〇〇】歌舞伎劇(レコード)假名手本忠臣藏六段目(勘平住家の場)阪東三津五郎、阪東彥三郎、市村羽左衛門外囃子連中

【九・二〇】時報△氣象通報(臺北測候所發表)△臺日ニュース(臺北のみ)△放送局編輯ニュース(臺南のみ)△臺南新報ニュース(臺南のみ)△公示事項知事項△明日のプログラム發表

講演　交通安全週間實施に就いて

(午後五時三十分)　臺北州警務部長　奥田達郎

現在の交通事故は大概お互ひの不注意に基くもので、不可抗力によるものは一部分に過ぎないのであります、それで交通事故の防止と云ふ事は交通業者の責任ばかりでなく、お互ひの業務であると強調したい、此の意味で臺北州では十二月五日から市民一致協力して、此の週間でお互ひに交通法規を確守して絶對事故を防止して將來これを慣習付けたいと言ふ目的である

なほ此の講演のあとで、交通宣傳の作文朗讀や唱歌、談話等が次の通りある、出演はすべて當小學校の兒童である

一、齊唱「まちのうた」(三女)
二、綴方朗讀「道を行く時」(三女、三上初乃)
三、同「僕は道路」(四男、齋藤滿雄)
四、同「交通巡査の手」(五男、飯田忠夫)
五、獨唱「進め、止れ」(四女、未定)
六、綴方朗讀「安全な道」(六女、內田ヤス子)
七、談話「交通道徳」(六男、三宅重志男)
八、齊唱「ゴー・ストップ」(四女未定)

歌舞伎劇

【午後九時より】(臺北)

假名手本忠臣藏

六段目、勘平住家の場

阪東三津五郎　阪東彥三郎

市村羽左衛門　外囃子連中

假名手本忠臣藏全十一段中の六段目、勘平住家の場で、山崎の小百姓與市兵衛の忰早野勘平の住家、今では早野勘平の浪々の身の隱れ家へ深編笠の侍二人、不破數右衛門と千崎彌五郎が訪れて來る勘平は眞貧の金の調達に惱んでゐるのを女房お輕が百兩で身賣りして與市兵衛がその半金を手に入れて歸る道で山崎街道で定九郎のため殺され金を奪はれる、勘平は街道で猪に出會ひ發砲すると猪ではなくて定九郎で盜んだ縞の財布を手にして家に歸る姑は勘平を舅殺しだと詰り又不破と千崎よりは不忠と責められるので勘平は腹かき切つて一切を自白して死して恥辱に加はるといふ筋で狂言作者竹田出雲、三好松洛、並木千柳の作を脚色したものである(レコード演奏)

臺灣講古(臺南のみ)

【午後七時三十分】

包公宴(第四回)　黃福

野球の中繼(臺北)

【午後零時五十分】

▲臺北鐵道對OB團野球戰(臺北圓山球場より)―第二回戰―

きのふに引續いて第二回戰、今日の放送アナウンサーはお馴染の熊谷勝氏である

管絃樂(臺北)

【午後八時三十分】

【JFAK管絃樂團　指揮一條眞三郎】

一、ロシアの間奏曲(フランケ作曲)

露西亞の民謠調べを綴り合せて作曲された間奏曲

二、黑坊のパトロール(ランシング作曲)

前回放送の豫定であつたが、時間の都合で延期されてゐたもので、米國らしい旋律で黑ン坊の巡邏隊を描いたもの、遠くから近くへ、又遠くへと進んで行く

三、喜歌劇ホフマンの物語拔萃曲(オッフエンバック作曲)

佛蘭西の通俗作曲家オッフエンバッハの「ホフマン物語」の作者、ベルギーの大

コドモノ時間

JFAK子供新聞

【午後六時】―臺北―

叛軍に苦しめられた氣の毒な北滿の同胞

其悲慘を語る小學生の涙ぐましい作文を紹介

JFAK子供係發表

またお待ち兼ねのJFAKの子供新聞です、北滿洲の私達の兄弟が叛軍の爲めに大へん苦しめられました、マチエフスカヤの列車中に遭難した小學生が、父や兄の安否を氣遣ひ、始終の下り坂になるのを氣遣ひつゝ書いた涙ぐましい作文を御紹介します、次に我海軍で今度竣工したる軍艦の艦よりは小さくて、とても速力の早い驅逐艦といふのを今度造る事になりました、これは潛水艇を驅逐する爲めの軍艦です、それから北滿の兵隊さん達に、國形のおいしい「兵隊丸」「慰問用の新しい御馳走を送る事になつたお話や、對馬神に金鵄一個を捧んで汝んでゐる露西亞のナセモフ氏の引揚のお話、その他いろ〳〵あります

童話劇―大阪―

【午後五時より】

「ペアトリスの奇蹟」

(メーテルリンク作)

(コドモのテキスト第七ページに出てゐます)

BKコドモ・サークル

「青い鳥」の作者、ベルギーの大文豪メーテルリンクの作を童話劇にしたものです、出演は今から云ふものでは今一番上手だと評判のBK

身の上相談

相談相手もなく悲歎に陥る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

兄から聘金で嫁に賣り廻される

私は十八歳の女性です、三歳の時に母が亡くなり十一歳に父が死にました、この時私は學校の三年生でしたが兄の主張で私は學校を退學して或る農家の對女に行きました、その時小さいから何も分りませんでした十七歳になつて結婚するとも言つたが私は其の相手の男と縁がないからとて結婚を拒み里方へ歸りました、聘金二百圓は兄さんが返すことが出來ないから其の代りに借用證を書いてやりました、兄さんの考へでは私を他所へ賣つた金で返す積りで今年四月媒人に連れられ北部へ連れられて行き或る田舍の農家へ嫁に行くことに話が決りました、私に其の家庭で男を見て氣持ち惡く思ひといふ媒人は怒り兄を呼んで來て私を叱りました、仕方なしに今此處へ來まし、聘金三百圓で賣つたが前金は百圓賣つただけです併し今も結婚せず戸籍もやりません、私は此處へ來て毎日不眠不休で悲觀してゐます兄さんが金をもらひに來たので私は家へ歸り仕事して金を返すからと頼みましたが聞きません婚約夫婦は一生の事ですから嫌な結婚は私はいやです、私は自殺するつもりでゐますが至急どうしてよいかお教へを願ひます(十八歳女)

不幸の結婚なら斷然拒みなさい

自分の血を分けた妹の將來の幸福といふ事さへ考へず唯聘金だけに目がくれてゐる兄さんといふ人のやり方を我慢の相談とは言へ疑問しく思ひます、兎も角にあるあなたの様な年頃の娘さん達は本當にお氣の毒な事と思ひます、我々の國にも等しい聘金の制度に何日までも縛られてゐねばならぬあなた方は青年の助力を得て此の古くさい習を打ち切る位の勇氣を持つて下さい、さてあなたの場合ですがあなたは縁が無いと言ふけれども田舍の農家へ嫁ぐ様になつた話は縁があつたからで縁がないとは言へますまい、そこでよく相手の男の性質や人物を注意して見てごらんなさい、普通の男性であるなら之と正式に結婚をしたらどうです、夫婦になり互ひに理解し合ふと自然に愛が生じて來ます、但し其の人物が普通の人間より劣つてゐて之と夫婦になると一生を不幸にするといふのなら斷然この家を去り里へ歸るが宜しい、聘金は兄さんが拂ひ戻すがよい、其男と結婚して幸福になれるなら結婚してもよいがさうでもなければやめるがよい、聘金の様な惡い制度に對しては若い男女が反抗的に出るのは致し方がないと思ひます(茶)

リットン報告と支那事情に就て(下)

浦高級參謀の講演の大要

結論

以上私は本報告の主要なる部分につき支那の情勢を述べて、該報告の公正を缺き認識を誤れること を指摘した、而して日支問題殊に支那の情勢と申しますものは委員等の第九章に記述せられたる如く

本件紛爭に包含せらるゝ諸問題は往々稱せらるゝが如く簡單なるものに非らざるに非ず、卽ち問題は寧ろ極度に複雜なるを以て一切の事實及其の歴史的背景に關し充分なる知識あるもののみ之に關する決定的意見を表明する資格ありと謂ふべし

と述べてある通りで

極東に對

する知識皆無とも言ふべき者の數ケ月の調査により問題の直相把握を要望せんとするは要望するものの罪である

と言はなければならぬ、由來支那通に三種ありと稱せらる、第一は支那通(ツー)で第二は支那通りであります、調査委員の如きは所謂第三の支那通りの部類に屬すべく、其の要を得ないのは當然中の當然であります、彼の中將荒木陸相が閣議に於て、「リットン」報告を東洋旅行記に過ぎずと喝破せられたのも、故ある哉と申さなければなりませぬ、之れを要しまするに

報告書は

其の善きと惡しきに拘らず、更に角來る理事會の議に於て困るので各國の輿論も亦各種各樣で有ります、ものの、聯盟としては其委員の報告であります關係上、當然之れを事件解決の根本義と致しませう、又た一方米國としては假令大統領選擧に敗北したとは云へ從來の行き掛と現大統領たる現聯盟理事國上り當然所謂「フーバー・ドクトリン」を振りかざし聯盟支持に邁進し、茲に帝國と正面衝突を見るにあらずやと觀察せらるゝのであります、即ち新聞紙の報ずる所によりますと

【ワシントン十三日發電通】ワシントンの外交政策協會は換てリットン報告書の內容檢討を行つてゐたが大體之を終了したので本日その結果を發表した、即ちアメリカは飽く迄聯盟と協力すべきことを主張しアメリカの直面する可能性ある場合として左の四を擧げてゐる

一、アメリカは聯盟に代表を派し討議に參加せしむ

二、若し聯盟總會がリットン報告の受諾を兩當事國に勸告する場合にはアメリカも聯盟とは別個の獨自の立場から同樣の勸告を日支兩國になすこと

日本の滿洲國承認行爲は見方によれば國際聯盟に對する一種の平和的宣戰布告のやうに解せらるゝかも知れない

と述べて居る、即ち帝國は卽ち平和的宣戰布告をなし、國土を焦土と化しても敢て辭せない一大決心をしたと言ふのが現下の時局で、國民の

一大決意

を要する今日より甚だしきはないのであります、然れども徒らに恐懼戰慄妄動するは大國民の態度ではありませぬ、吾々は飛かなる飛林の如く、動は雷神の如しと言ふ心構を持たなければならぬと信ずるのであります(完)

晝間娯樂時間

【午後零時二十分】(臺北)

▲常磐津

乘合船惠方萬歳

淨瑠璃　常磐津松尾太夫

三味線　常磐津文字兵衛

上調子　常磐津八百八

筑波根の、このも彼面も陰に緊節の問はず語りを庭崎の、櫓に紫節の富士額―とはじまる此の曲は、天保十四年江戶市村座の正月狂言「魁香國いせ物語」の大切に淨瑠璃として出したもので、作者は櫻田治助、今日では當時の趣向を用ゐず、今の題をつけて常磐津として獨立してゐる

諷刺劇(臺南のみ)

【午後六時より】

「鼠の世界」松旭齋天勝一座

來臺中の松旭齋天勝一座が、臺南放送局から、五十分程にわたつて、ドラマの放送である

罪の命は世にあらじ愛の嘆きをかこつとき魂などで失はれん

×　×

うつしよの小徑に愛さまよはば涙せよ、われら見出でんされば路は一筋迷ひはあらじ

Kコドモ・サークルの人達です

聖母のうたひたまへる泣きぬるゝ魂のみな過ぎにし罪のいづれにも輝く星の彼方にて惠みに充ちしわが手をぞ開く

×　×

愛の祈りをささぐとき

家庭料理獻立

【午前八時五分頃】(臺北)　黑田小梅發表

▲ハンバーク・ステーキ　牛肉五〇〇瓦、玉葱三個、パン(厚さ二糎位のもの)二枚、サラド油スープ匙二杯、バタ八瓦、鹽、胡椒少量

▲フレンチ・サラダ　大根一本、林檎一個、サラダ油〇、〇四立、鹽、胡椒、西洋酢各少量

臺日歌壇

安成二郎選

斗六　保甑春吉

翳もれる大甘蔗原の夕空を群ら立ち過ぐる白鷺の見ゆ

からからと草刈取鳴りをりーと日かなしく草刈りにけり

白百合を活けてすがしき理髮の明鏡拜に參り來にけり

布袋　弘田朝子

上べの夢悲しみつつ戶あくれば庭樹の背葉目にさやかなり

隣り家ゆ蒸煮の香の流れ來てけだるき畫のこの暑さかな

角板山　英子

雨の音小やみもなくて遠かたはほのかに煙り餅のなきをり

嬉のままに牛はすなをに川のべの草をはみつ退はれゆくかも

我代表部

の態度として傳ふる所によりますと

【パリ十四日發電通】去る十二日以來開催された帝國代表部會議は前後十六時間を費し十四日午後七時四十分一先づ終了した主な決定事項左の如し

一、會議遷延策には取合はず我主張貫徹か聯盟脫退かの二途を根本方針とす

一、理事會總會では堂々所信を披瀝し列國の誤解を粉碎し苟くも諒解運動乃至謀畧的如きは之を排撃す

一、規約十五條關係の如き形式問題に斷く拘らず專ら實質的進行を圖る

一、代表部の結束を第一とす、反するものはメンバーから除外す

一、外務、軍部合同の代表部を新たに組織編成す

一、意見書は十八日聯盟事務局に提出す

一、理事會には松岡全權主として出席す

一、滿洲、上海事件は我が自衞の發動なること、滿洲獨立は東北三千萬民衆の自發的行動なることの二大項目を中心として松岡代表が理事會壇頭に演説す

一、滿洲國使節丁士源氏聯盟出席問題は聯盟の慣例に鑑み形勢を見た上善處す

一、ゼネバ入りと共に日本、世界に聲明書を發表する

問題は發展行く所迄行つた

主張貫徹

か、聯盟脫退かの二つの一つである、これ以外帝國としては爲すべき何者もないのである、內田外相は去る議會に於て滿洲問題は國土を焦土と化しても解決しなければならぬと論斷し、又た伊藤氏に與へたる勅命の中に

三、若し日本が聯盟の勸告を拒否せば聯盟規約及び九國條約侵犯國として宣言するであらうからアメリカも同樣の見解を披瀝すること

四、斯かる場合聯盟加入國及びアメリカは共同して滿洲國不承認と日滿兩國に對する借款拒絶の政策を宣言すること

之れに對する

新刊紹介

△唯物論研究(創刊號)長谷川如是閑氏は研究會創立に就て言及の冒頭に「わが國に於て唯物論が多大の關心をもたれたことは前後二度である、前は明治の初期であつたが、後は即ち現在である、而してそれが共に歷史の轉換期に入つた時であるといふのは決して偶然でない」といつてゐる、本誌は現下唯物論者(乃至唯物論的方法の必然的所產として現下の歷史的段階の必然的所產としてのすべてを網羅し、夙々の姿をあげた、創刊號には「新唯物論の立場」(三枝博音)「社會に於ける自然科學の役割」(江坂武)「科學と技術との計畫的結合」(岡邦雄)諸氏ら新進の論文及びわが國唯物論の大先輩「狩野博士に訊く」座談會、竹內時男大塚金之助氏外五氏の研究發表通信等がある、創刊號としては些か物足りなさを感じる(東京市芝區田町四ノ一木星社書院、定價四十五錢)

輪燈に・ラヂオに・ベルに

ナショナル乾電池

大阪市此花區大開町　松下電器製作所

品質日本一　名聲日本一

ナショナルランプ

自轉車家庭用

貴顯名流貴婦人御愛用

阿秋女史

大日本俳優協會推奬　日本俳優學校專用

第三回化學工業博覽會優良賞受領

第四回發明博覽會有功賞受領

三木元子女史創製

サーワ白粉

志陀乳配合特殊成分。絕對無鉛無害。與含鉛白粉同樣。善粘能伸。以水刷毛醮之最宜。潔白光亮。流汗亦不剝蝕墮落。能保長久。於白粉界。劃一新紀元。

請閱此特長

一、與普通白粉原料有異。絕不含鉛分。遇汗亦不剝蝕墮落

二、與含鉛白粉同樣。粘着伸張自如。

三、若用水刷毛濃淡化粧。皆宜干水刷毛。潔白生輝。雖塗三重亦佳則愈生光艶。

四、濃化粧先用極小量之白粉下塗抹以外。若以三輪石鹼洗滌後。則化粧下只用サーワ化粧水。便得潔淨附着

五、便舉以上功效。調勻後白粉不浮。

六、殊如被覆力極佳。普通白粉半量以下。得湯化粧。如白粉滲入肌膚。可保長久

七、與含鉛白粉同樣。不獨顏面。雖手足亦抹此白粉而撮影之寫眞。與他化粧時之寫眞迥異。其影像極其鮮美。眉目秀麗不爲白粉所焦。不成斑點。往溫泉海水浴時。可防湯焦日燒。縱內容乾枯。可以化粧水或淸水溶之。則如新抹者一

近來以志陀乳爲原料或配合之。所謂志陀乳白粉而販賣者。三廠有數十種。此等與三木元子女史所硏究創製サーワ白粉。種類不同。希爲注意。勿爲粉混也。

サーワ化粧品之種類及定價

固煉(白・肌色)各四十錢
同(缶入)(大器入)六十錢
液(白・肌色)各二十五錢
水(白・肌・淡肌)各三十錢
固形(白・肌・淡肌)各五十錢
粉クリーム(白系)四十錢
化粧下水　五十錢
同(缶入)(大器入)二十錢
白粉刷毛　七十錢
クリーム　三十錢
ヴァニシング　各三十五錢
ゴールドクリーム
口紅(棒入)(紙包)各二十五錢
頬紅
眉打　三十五錢
(內地以外加郵費)

ミツワ石鹼　サーワ白粉　ミツワ家庭藥　ミツワ歯磨　ミツワ椿油　肝油ドロップス　ミツワ藥用葡萄酒　ミツワ純良葡萄酒

發賣元　登錄商標　丸見屋商店

東京兩國(日本橋區米澤町)　振替口座東京七一〇番　電話浪花代表番號(67)四〇〇〇・四〇〇一〜四〇二〇番

藥劑・滋養料・石鹼・香粧品・小間物問屋

對臺灣各處均以格外勉强從命敢祈直向敝商行賜顧訂購爲荷

合名會社　德昌商行

臺北市入舟町一丁目

電話一一三九番・一一六五番　振替臺灣一五一五番　電略(トク)又(ト)

堂島取引所に 蓬萊米上場案
市場振興策として擡頭

【大阪支局發】財界の不況…それが一番影響してゐたのは堂島米穀清算市場であつた、殊に農村の不況から米穀統制が唱導され始めてからは相場の變動は著しく縮小され更に三百年の傳統も時世の前には勝てず寂れ行く

米街 として一入秋風蕭條の感を深からしめるものがあつた尤も最近では一般的インフレーションの影響と世界的な財界立直りの萌先が仄見えて來た爲に米界も稍々活況を呈して來たことは爭はれない、けれども堂島に於ては何んとかして米穀統制にも煩ひされず昔日の繁榮を期したいと市場理事委員會を設け寄り寄り各方面から研究しつゝあるのである、未だ之が具體案は出來てゐないやうであるが大體左記の如く考慮されつゝある模様である、即ち第一には現在の株式取引の如く短期清算取引を開始してはとの說も有力である

取引 をなし之に日歩をつけやうと云ふのである

第二には代行會社を設けて受渡し(簡易化)を計らうとの說もあり

第三には所謂實物の間に所謂ザラバによるアミ、賣買を認めたらとの說もある

此中第一は實行出來れば理想的とされてゐるが愈々となれば監督官廳の間に相當難色あらん第二第三は寧ろ取引の合理化とも見られ實現の可能性は充分ありと見られてゐるのである、而して今一つ最も重要にも關係あり最近に至つて擡頭して來た說は內地米、朝鮮米、蓬萊米と各別に長期清算取引をなさんとする說である、此の中內地米と朝鮮米との關係は現在にても朝鮮米は受渡の代用米として認められてゐる爲に差當り

蓬萊 米のみを上場しては如何との說有力であるが愈々蓬萊が單獨に長期清算に據るとなれば無論朝鮮米も上場されるであらうと見られてゐる、何れ蓬萊米の上場については差して面倒な問題でもなく臺灣でも既に實際的とも言はれてゐる程である、唯蓬萊米については之が數量の少き爲に往々買占が懸念せられるので從つて適當な代用米を必要とする譯であるが是には可成頭を惱めてゐるが如く此の點の解決さへつけば早急に實現するのではないであらうか、而してその期間は六ヶ月の長期說あるも差當りは三ヶ月で實行するより他なしとされてゐる、更に尚殆んど長期

清算 取引には見込なしとされてゐる、蓬萊米が假令未だ實現の域には達しない迄もさうした氣運のあることは大いに注目すべきであらう(二十八日記YS生)

米穀統制案は 決定的の物でない
調査會で審議中と 須田商工課長より入電

米穀統制案に關し總督府との事務的連絡をなすため東京より上京中の須田商工課長より二日午後正米市場組合へ次の趣旨の入電があつた

目下開催せる米穀調査會議にては米穀統制に關する諸參考案に付き討議されたるも何れも決議されたるものに非ず又今回の統制調査會にても差當り調査會議にて維持せられたる私案と上山、渡邊、有賀、上田各委員の意見書等を目下審議中にして未だ何等決定的の案なきものに付き此の點誤解なき樣ありたし

右は一日臺灣米移入制限反對期成同盟會から緊急實行委員會で討議した結果即ち米穀統制調査關係諸要路者へ米穀統制調査會議で作成した蓬萊米統制案に對し絕對反對の通電をなしたので須田課長はこれを以て本島住民は調査案が決定案であると見做して反對の陳情打電して來たものと見なしての爲め事情を知らして來たものらしく所謂米穀統制調査委員會にて先きに調査會議で作つた案と上山、渡邊、有賀、上田各委員の意見書を如何に審議し如何なる決定的成案が得られるかは本島米界關係者も大に緊張注意を拂つてゐるところである

丸糯契約品と 移出米商の申合せ
不渡が出るやうだと 爾後絕對に取引しない

二期蓬萊並に丸糯は期米から見て行過ぎの高値を示し殊に丸糯の如きは十一月二十六日の現物八圓臺だつたのが二日に至り九圓臺を突破すること四、五十錢午後より三日にかけて反落せるも尚九圓臺に強くかぢり付いて居る、これで十日渡契約米は契約手合の七圓乃至八圓臺よりは既に一圓乃至二圓の開きが生じた譯である十日渡移出契約米は殆ど全部產地より買て居ると云はれて居り其の受渡、全部濟んで居ないが受渡期限までは後一週間あるから受渡に支障を生じないだらうが萬が一不渡りでもあつた場合その買方に對しては從來の方針に基づ爾後絕對に取引しないことにすると移出商では早くより申合せて居るやうである尚現擔當者其他賣方の中には或る一定の金額で移出商との間に解合をなす希望を有する向もあるやうだが、移出商側では內地買先へ契約履行の爲め解合には應じない模樣である尚丸糯の相場は全く行過ぎの高値であるから產地として今が絕好の賣時であると見られて居る

支那からの輸入絕えて 島產陶器の勃興
將來愈々有望となる
中研技師 服部武彥氏談

從來一ヶ年に需用さるゝ陶器類は金額にして約百五十萬圓でその內本島人の用ゐる食器雜器支は從來支那から大部分入つて來たが支那に動亂が起つてからバッタリ來なくなつたので今では島內製のものが主として取つて代るやうになり北投で製造される陶器も月十萬圓程度であつたものが昨今は其の倍の二十萬圓を製造、尚需要の間に合はぬ狀態となつて居る北投に次いでは臺中州の南投、魚池、集集の陶窯といふ順序で製出されるが、その內南投、陶器は二百年來の歷史を持つて居るものなので今回見に行き更に魚池と鶯歌にも廻つて來た、原料粘土として魚池方面のものが最も優良、特に臺中州に於ては此の方面の陶器製造業に著目し今春來器械其等、補助し大に獎勵して居るので製品の質も向上して來たことは喜ばしいが、尚ほすべてに於て舊態依然として居るので、生產費引下等の爲めに窯の造り方、燒成法、釉藥の調合法等に適當の改良を加ふれば極めて有望な產業となり得やう、其の製品は茶碗、皿其の他の日用食器であるが、四百萬の本島人が一人につき二個を需要するとしても直ぐ八百萬個になり、又舊正月には食器を新にする習慣などもあるから、益々結構なわけである、尚ほ魚池では郡祭新高郡守が非常に熱心で日月潭を復興する化番の人形を雅味ある陶器で製し電力工事完成後に集まつて來る人々の名物土產品とする計畫を立て先般東京美術學校に意匠考案方を依賴したところ此の程出來て來たのでそれに就いての燒き方を指導して來た

十一月一日現在 島內殘存米
督府米檢發表

總督府米穀檢査所發表、各州廳調査に係る十一月一日現在本島に於ける殘存米高は

農業倉庫保管米	三〇三、三六五石
移出港在米	一六、五〇七
官私倉各驛在米	一三一、八六六
米商人手持米	二三三、七五七
生產者其他手持米	二三六、六〇九
合計	九一四、九六九

即ち九十一萬四千九百六十九石に達した、而してこれを種類別にみるに左の如し

	石
蓬萊米	三二三、四〇〇
在來粳米	五二一、二六一
丸糯米	一九、三六四
長糯米	三六、九一六
內地米	四〇四
外國米	一三、六二四
合計	九一四、九六九

尚各州廳別の殘存米は左の通りとなつてゐる

臺北州	一三一、一二〇石
新竹州	二三〇、五五五
臺中州	二八六、一八〇
臺南州	二二〇、六五五
高雄州	八六、二五三
澎湖廳	一、二三〇
花蓮港廳	三九、二三六
臺東廳	[illegible]
合計	九一四、九六九

鐵道部の減噸 取扱成績

鐵道部で去る十一月一日附をもつて實施を公布した貨物減噸取扱の公文は左の如くで

通貨計算噸數は貨車標記噸數に依いず最低を十噸として之を超ゆる場合はその實重量に依る右は一貨車に同一貨物を積載する場合十噸未滿は十噸に對する料金を徵し十噸以上十五噸までは一噸を加ふる每に料金を增すと云ふことで五噸以下はことごとく十五噸の料金を徵したものが前記の如く改正されたものである、鐵道部で既に實施されてゐたものを逐漸と適用したわけでこの取扱は未だ島內では普及されて居ない模樣だが十一月十日より同三十日迄の一日平均減噸取扱車數は四十二車で日下漸く上りに增加を示してゐる、該減貨物は主として米で、鐵道部では右を當分試驗的に實施中である由

前年より著しく增加の 十一月中移出米
二期丸糯は四十萬袋 蓬萊は三十餘萬袋

三十日基隆出帆左記船舶では次の如き移出米を積取つた

△鹹泉丸 二期丸糯東京行二七、七五〇袋、橫濱行一、二五〇袋△名古屋行一六、四八〇袋、計二五、四八〇袋、二期蓬萊東京行七、〇〇〇袋、名古屋行一、八六〇袋、一期蓬萊橫濱行一、〇〇〇袋

△桃栗丸 二期丸糯東京行七、〇〇〇袋、橫濱行一六五袋、名古屋行、〇〇袋、計十、八六五袋、二期蓬萊東京行三、三九二袋、橫濱行三、四九〇袋、一期蓬萊東京行、二、二三袋

△福穗丸 二期丸糯小樽行五〇袋大阪行二、六六〇袋、神戶揚一二、七三〇袋、門司揚三、一〇〇袋、二期蓬萊小樽行一、六五袋大阪行九〇〇袋、神戶揚一〇〇袋、門司揚一、二五〇袋、計三三、一〇五袋、一期蓬萊門司揚一、五〇〇袋、一期丸糯神戶揚一、二〇〇袋

△高雄丸 二期丸糯東京行八、九六五袋、東京又は橫濱行二、八〇〇袋、橫濱行一、八〇〇袋、計三、九五〇袋、名古屋行九、〇九五袋、計三、九六五袋、二期蓬萊東京行一、八〇〇袋、橫濱行三、五八〇袋、名古屋行一、八〇〇袋、計六、六八〇袋、二期蓬萊東京行一、〇八三袋、橫濱行一、六五袋、名古屋行五三三袋、計一、七八一袋

右を以て十一月末日現在基隆、高雄兩港の移出米累計は次の如くに達した

一期蓬萊	四、四二八、五〇二袋
一期在來	二五五、一〇八
一期丸糯	一六三、六七八
一期長糯	八一、八四一
二期丸糯	四〇五、五〇三
二期蓬萊	三七二、三四一
二期在來	一八、六五五
二期長糯	四、七三八

右の中十月末日までに移出した二期丸糯百二十三袋、二期蓬萊三千十三袋、二期蓬萊三千八百二十三袋を差引けば十一月中に移出した二期丸糯は四十萬五千三百八十袋、二期蓬萊は三十六萬八千五百三袋となるわけである、尚移出累計を前年同期の移出累計に比すれば

一期丸糯	一七二、八七九袋
一期蓬萊	一五三、八〇七袋

本年は前年に比し二期丸糯は二十三萬二千六百二十四袋二期蓬萊は二十一萬八千五百三十四袋を共に出超して居る

本島茶の ロシア進出
第二回大量契約成る

ソヴエートロシアと野澤組、三井、德記の三輸出商との間に取引契約成立した第二回ロシア向けワイザン茶の引取のためロシア代表者が來臺の筈で輸出商側では總ての準備が整つたので目下ロシア代表部宛にいつ來臺するかに付照會中であるが大體本月中旬頃となる見込みである、而して第二回契約のワイザン茶は總數に野澤組(臺灣茶共同販賣所より提供)二十萬封度三井茶行十萬封度、テイト洋行二十萬封度、計五十萬封度で第一回の輸出茶野澤組の三十萬封度を合せ八十萬封度となり包種茶不況の折柄ワイザン茶の商談成立は本島茶業界にとり全く救世主の觀があつた、尚本島茶のロシア輸出は一昨年三十五萬封度のワイザン茶を野澤組が輸出したのが最初で昨年は値段が折合はなかつたので遂に商談不調に終り本年は臺灣茶共同販賣所の盡力により八十萬封度といふ大量の契約成立をみたわけで本島茶としては全くの新販路で同國は大なる喫茶國であるだけに其の將來は大に注目されてゐる

大南澳の糖廍
不振の對策を懇談

臺北州の大南澳移民は蓬萊組合法により購買販賣組合を組織し先年來預式糖廍の經營をなしてゐるが近年不振を極めてゐるのでこれが經營を如何にすべきかに付來る五日午前十時から大南澳の事務所に於て懇談會を開催することとなつた、州からも係員出席の筈

重油の値上げは
爲替關係で已むを得ず
漁業者には同情するがと 三菱、日石等らの言分

漁業用重油は高雄では三菱商事が大部分を供給し一部ライヂングのものを代理店の手から供給し居り基隆では日本石油が專ら供給し一部分は淡水にタンクを有するライヂングがドラム罐で基隆に輸送供給してゐるのであるが、近來爲替の暴落に伴ひ重油の

輸入採算 値は著しく昂上し輸入販賣業者たる三菱、ライヂング、日本石油等は本月一日より一罐の値上げをなし高雄では一噸小賣四十五圓を呼ぶに到り之が爲め水產界に大恐慌を來し先づ高雄の漁業者が騷ぎ立て賃い基隆の漁業者も二日會合對策を協議するところあつたが、重油の値上げにつき輸入販賣業者たる三菱と日石では次の如き意向を洩らしてゐる

三菱支店 高雄へ輸入してゐる重油は米國からの輸入品で產地の事情と爲替の騰落に依り常に變動あり日前金輸出禁止の際爲替が急騰した當時は石炭の値下げに對抗して重油も下げたことあるも今のやうに對米爲替が十九弗臺まで慘落しては値上げは已むを得ないので漁業者がいはずとまだ安いストックがあるから一時、値上げしないで徐々に上げたら好からうといふのも一理はあるが、今まで忍べるだけは忍んで來たのであるし爲替の下落率からみても重油の値は割に上つてゐない方である決して不合理だとか暴利だとか云はれる筋合のものでない、漁業者の立場は重々お察しするが輸入品だけに如何ともすることが出來ない

日石直販 店、堅町で販賣する重油は米國から直接輸入するもの、と一旦內地へ輸入し分けて本島へ移入する物と二部落は保少で漁業用に供する物であるが、島落は殆ど全部米國からの輸入品は當然でガソリンの如く木島で需要するもの、すべ東京本社の指圖に從ひ三社で協定値を維持してゐる位である、から自動車營業組合の要求にも應ぜられずその結果需要が一部酒精性酒精に移つても仕方がないものとして成行に任してゐるやうな次第である、基隆の漁業者が爲替下落で重油の暴騰に弱つてゐるといふことには何にお氣の毒だが爲替が回復でもしない限り重油を安く供給出來ない事を諒恕とする

屛東地方の 米界近況

屛東地方の二日の取引相場は蓬萊七圓六十錢買、在來六圓六十錢買と云ふ所で丸糯八圓八十錢の高値に買手は氣強く移出物は大して纏まつた商談もないやうだが其の反面には在來七圓と云ふ高値で漸に仲間取引が行はれて居る模樣である

經濟解說
俎上に躍る 米穀統制問題
―(その一)―

多くて困り少くて困り高くて困り安くて困る――ここに米穀問題の惱みがあり米穀統制問題のよつて起つた理由も亦此處にある

× ×

米穀統制、蠶絲業統制、肥料統制等々全く以て統制流行の時世ではあるが少くとも米穀統制に關してはその叫ばれるのが餘りにも遲かつた感がある、米は元來我國民の主要食糧品であると共に我國人口の過半を占める三千萬農民の生命の繫かつてゐるところであるのに如何に資本主義放任經濟の下とはいひながら今日まで比較的無統制のまゝに委みられなかつたと云ふのが既に不思議とするところである、尤も全然統制がなかつたと云ふわけではなく大正十年に制定された米穀法がその後その時々の弊害に應じて幾度か改正され徹底的ならぬ統制の眞似事をやつて來た譯ではあるがこれは統制の眞似事を一歩も出づるものではなかつた眞似事はしない方が寧ろましな事が往々あるものだ弊然米價問題となつて去る六十三議會を騷はしたのがこれだ

× ×

即ち昭和五年の農業恐慌次いで六年の凶作恐慌と引續いて農村を吹きまくつた嵐は全國の農村をして再起不能と迄思はれる程のドン底にまで叩き落してしまつた、此の農業恐慌、勢ひ米價にその最も著しい反應を表はして昭和六年八月には三十一圓十錢を唱へてゐた正米相場が六年七月には十八圓八十錢、七年一月には十八圓二十錢と暴落し昭和六年の米穀生產費二十四圓十一錢(農林省調査)を距ること二圓に及び農家はみすみすその生產費すら償へないで收穫米を手離さねばならぬ窮境に陷つた

× ×

農村は一般經濟界の不況金融の梗塞等で苦しんだ揚句父も此米價安の襲來で死屍に鞭打たるゝの悲慘な結果を見るに至つたのだ、然るに一方消費者ばかりでなく生產者の利益のためにも存在する米穀法は弊然米價と云ふ騷ぎが規定ある御蔭でその下値三十一錢即ち昭和六年四月に改正せられて十七圓九十一錢を下廻らぬ限り政府の買出動は望まれぬため米價が如何に生產費を割るも米穀法は石地藏の如く泰然としてその發動は期待出來なかつた、この不合理はますます農村を苦境に陷入れんとするかに思はれたが政友會が六十三議會に提出した弊然米價問題を主眼とする米穀法改正案の通過となり續いて十月四日の米穀委員會で「今次米穀法の規定改正の結果最低基準價格とすべき米穀生產費を二十四圓五十八錢と定む」と決定を見た

× ×

併しながら最低基準價格の引上げによつて米價が騰ると考へるのは餘りに早計である、現行米穀法は米價をあくまで基準價格に釘付ける爲め强行的に買出動に向かふといふ仕組ではない、從つて單に價格を下廻つた場合には「買上げることを得」と言ふに留る、だから最低價格を引上げたところで米價は騰らない

× ×

從つて米穀對策上からみても今一步進めた徹底的の統制策を樹立する要があるわけである、元來米穀法は四つの目的を持つて居る、即ち

一、政府に於て米穀の買入を行ひ市場に於ける米穀の供給を減じて米價の低落を防止すること

二、政府所有米の賣渡を行ひ市場に於ける米穀の供給を增加して米價の騰貴を防止する事

三、外國よりの米穀供給を防止するため

(イ)外國米の輸入を制限すること

(ロ)外國米の輸入關稅の引上を行ふこと

四、內國に於ける米穀の供給を增加する爲

(イ)米穀の輸出を制限すること

(ロ)米穀の輸入稅の減免を行ふこと

であるが右米穀法制定の直接の原因は大正六年に十八圓臺であつた米價が大戰景氣に煽られて七年には一躍三十圓臺に飛び、八年には四十四圓、九年には四十八圓と未曾有の大暴騰を來し遂に所謂米騷動なる不祥事を惹起するに至つたことに因つてゐる、これを見ると現在の米穀法なるものが消費者擁護の立場から制定されたとするも大過はなからう、當時の農林當局者が將來に於て現在の如き農業恐慌の來るを豫期して米穀問題を取り扱つたであらうか、從來の御役所は米穀問題を眺めるに際し偏りに米の價格のみに捉はれて農村問題を全く無視した傾がある、農林省も昨今漸く農民のための御役所といふ空氣が入つて來たと言ふも敢て過言ではなからう、最近は米穀法も米價の吊上げ策の爲めに闘つて來てはゐるがこの制定當時の氣持が禍となつてかに改正しても改正しても現下の事情に即するものと成りにくい、一度鈍つた刀は研いだ位では新しい鋭さは得られないものらしい、米穀問題も米穀法の根本的洗直しからやつてかかる時期に入つた譯である、かく十年前には全く豫期もしなかつた農業恐慌が生みの親となつて農林省に米穀部が新設され臨時調査會議、米穀統制調査會が作られ「愈々來るべき通常議會に根本策或は恒久策」と銘打つた米穀統制案が提出される段取となつたわけである、併しながら本年七月に米穀部が新設された時は必ずしも通常議會までに統制案を作成すると約束されたわけではなく向ニヶ年間の豫定で根本策の樹立を行ふこととなつてゐた、然るに過般の臨時議會に於て政府と政友會とで揉み抜んだ揚句政府は來るべき通常議會に何等かの米穀根本策を提案すると公約を餘儀なくさせられた

× ×

政府が臨時議會終了後米穀部關係會議を頻繁に開いて出來るにしても何か通常議會までに米穀對策をでつち上げやうとしてゐるのも現下の農業情況からみて急を要することであるのは勿論ではある、寧ろこの政治的公約の履行に忠實ならんとしてゐるものである、理由はどちらにしても一日も早く米穀對策が確立して農業恐慌が克服出來るとすれば國民の大なる福利であるのは疑ひを容れない、だが果して如何なる案が通常議會までに出來上るであらうか

一度は中敵に打つて出て國會の一席を占めた大なる野望をも抱いた往時の總帥濱口首相も月日はおそろしいもの、あの似つかはしからぬ銀行頭取席がシックリ身に合ひ、すつかり收まつてしまつた今日此頃▲……銀行の頭取といふものは細かな金勘定の話ばかり聞かされるので僕の神經衰弱?も仲々直らぬワイハ、ハ、ハ、ハアとグロな顏にどこやら捨ひつこい愛嬌見せて曰く▲然し景氣はどうやら動いて來る様、殊に臺灣は砂糖が良いし米も良いし從つて地方の購買力は去年より殖から、銀行などもそれらのお客相手だから惡くない、殊に低金利の潤ひで手持の證券とか擔保物の値上りなどが整理を促進し資產狀態を良化する……來期に配當かつて實在あることは云へぬが、配當の可能性は充分ある、ただまだ整理途上で油斷してゐないから當局がどんな態度に出るかが判らぬだけだ……▲それはともかくも僕は來年の春頃はどうしても一度はパアッと景氣が出るやうな氣がする、一時的かどうか知らぬが爲替安とインフレーション政策それに政府の財政擴張による軍需景氣の流動で經濟の動向はいづれ一度は擴張せずにはをれまい、放縱は禁物だが先の先までの悲觀や不安は要るまいと思ふ▲政府の財政にしても軍事費と匡救費の膨脹から來た二十何億といふ赤字財政につき日本人士はとやかく云ふが今や日本は滿洲問題を中心に世界各國を向ふに廻しのるかそるかの大事、皇國の興廢は全くそれ成行にかかるとなつてもよい非常時だから財政の膨脹も借金も亦仕方ないではないか▲一番大事なことはこの際政治家は勿論のこと軍人も實業家も國民が一致この國難に强く當らねばならぬ此重大時に政爭に浮身をやつすの外だ、國民は擧つて政府を後援力づけねばなるまいではないか……と時局觀の元氣を見せてゐた

精算 振替臺北 株式債券 一期米 綿絲 御申越次第業界案內呈 大阪屋商店 臺北市大稻埕太平町二丁目一七一番 電話 一五二 一五二 五〇七 八〇八番 秘密嚴守

商況(三日)

米況

臺中米價 (二日) 蓬萊米一期七、二〇錢、二期七、八〇錢、丸糯三期九、〇〇錢、在來米二期(新袋)一〇、六〇錢、長糯一期、五〇錢、出來高蓬萊米七、五四八袋、丸糯一、六六五袋(臺中電話)

臺北現物相場 (蓬萊市場 斤當 前日對比)

南部一期在來米	六、六五	二安
北部一期蓬萊米	七、三〇	同
北部二期同米	七、八五	一五安
中部一期同米	七、四〇	同
中部二期同米	七、九〇	一
南部二期同米	七、七八	同
北部同期丸糯米	九、〇二	一
中部同期同米	九、一〇	三七
南部同期長糯米	七、七〇	四〇
南部同期丸糯米	八、九〇	五〇安

高雄在庫米 (二日現在 正米市場調查)

一期蓬萊米	八七、三二袋
二期同米	六五、一五〇
一期丸糯米	二、八九一
二期同米	一四、六〇五
一期長糯米	五一、六四〇
二期同米	一五、九〇七
一期在來米	二、五九〇
二期同米	九、二一九

基隆在庫米 (三日現在 正米市場調查)

一期蓬萊米	三、五五八袋

大阪期米 (後場)

節	前	中	先
一	二三七二	二四二七	二四八三
二	二三七二	二四二九	二四八五
三	二三八八	二四三一	二四八五
四	二三七六	二四三一	二四八六
五	二三七〇	二四二九	二四七八
六	二三六九	二四一	二四七六

東京期米 (後場)

節	前	中	先
寄	二三八九	二四二八	二四七九
止	二三八三	二四二	二四八六
高	二三九一	二四二	二四八六
安	二三八三	二四三〇	二四八四

神戶期米 (後場)

節	前	中	先
寄	二三七九	二四二九	二四八四
止	二三六八	二四一九	二四七〇
高	二三八〇	二四二九	二四八四
安	二三六八	二四一九	二四六九

▲二期蓬萊は前場仲値の氣先後場期米保合を賺ひ外これと云ふ材料なく保合當限落の中限は十四八〇錢と止の二十二二東先限は七四九〇錢と昨後場に比し十丁安に一本一車▲二期丸糯は前場小消氣先後場期米保合を眺め荷季近づき大消要を伴ひ高見越買入氣强調十二月十日限は一四〇錢と七十丁安に小動あつて一〇錢上向いて一錢と小強十六車十五日限は一四二一錢と十八丁高に甫り跡反落〇九錢と小弱く止め三十九車二十日限は九〇五錢と十二丁高に一本二車他は出來不申に後場を終る

堂島前場先限主なる手筋 賣方 中東筋、北川、西筋(乘替中)、先限、林(傳)、正米系乘替中、先、岡崎、渡邊、小野、中興、東京筋(田中金)、地場筋(岡崎、村岡) 買方 播州筋(脇本)、神戶(水野、磯崎)、地場弱氣(田中寅、小河)來客筋(田中金)

堂島前場先限兩建控除主なる手振 賣方 北川二、六〇〇圓紐一、七

正米市場 (公定相場 出來高)

	當	中	先	出來高
二期蓬萊米	八〇九	八一	九〇	七車

一二期蓬萊米	四三、九一七	
一、二期蓬萊白米	三、〇一七	
一期丸糯米	三、八三五	
一、二期丸糯白米	八四、三二	
一期長糯米	二、〇五	
一期在來白米	一、三二五	
合計	一二五九五	
到著米	三五(八)車(二〇二噸)	

正米市況(後場)

二期丸糯米	十二月五日限 九、一九	八車
	十二月十日限 九、二〇	四車
	十二月十五日限 九、一七	三車
	十二月二十日限 九、〇二	不申
	十二月二十四日限	不申
總出來高		一六車

▲二期蓬萊米 (蓬萊保合丸糯强調) 當限 七、八八 中限 七、八七 先限 七、九〇 落

▲二期丸糯米 十二月五日限 八、八五 十日限 八、八六 十五日限 八、八〇

二十日限	九、〇五	
其他	不申	

堂島米況前場

【大阪三日發電通】今朝は人氣落付き神戶筋地場賣氣の外見送り氣分で前場小寄りにて中東筋正米系筋買ひ二十四圓八十錢と二十六錢に掛け突込賣買に七十錢と八十錢と押挫し合ひ寄り後も八十四錢と雜に利食に小甘く七十錢と閑散のうち後場を終る

堂島米況後場

【大阪三日發電通】休日控へに氣乘薄く東京筋、正米筋、地場、中國筋買り二十四圓八十三錢と小甘く寄り跡正米筋買に八十五錢を拔み株安に活氣なく七十八錢と引緩み七十六錢と不味に大引本日の出來高三、七五〇石

堂島雜觀 【大阪三日發電通】朝鮮米五十萬石買上げを動機に活氣を呈し二十五圓臺に躍つたが高値には賣氣は多く即ち昨後場引際急落を示し今日は八十錢臺に仲惱んで騷思脫退、商機醞釀等のデマが飛び人氣は離された感じめたがこの事情に閑却されないが大體に於いて買過の疲れが出てゐる株たが實物現は出來秋の正米事情に見てかなり關心を持つてゐるにも拘らず大小の賣物現はれたに然も清算米の高下に離からると云ふ伏勢だから折內閣に踊した相場も爲め元の杢阿彌に騰した譯であるつまり先限の五四二十錢と去る十一月十五日の二十一圓と附けた相場に比して實に四百二十上げた相場は米山時代、洗洗陶作も見逃せぬ爲め差當り年內頃打ちと云ふ傾濃厚である

株式

大阪短期(後場)

	寄	引
紡新	二三〇、九〇	一三一、九〇
同新	一一五、九〇	一一六、八〇
東新	八一八〇	八一五、三〇
大株	八六、二〇	八五、二〇
同新	八六、四〇	八七、一〇
商船	三四、四〇	三四、五〇
郵船	五九、八〇	五九、八〇
滿鐵	八〇、七〇	八一、七〇
日窒	五六、〇〇	五九、二〇
日鉛	三〇、〇〇	三〇、〇〇

大阪長期(後場)

	寄	引
大株	八〇、〇〇	八九、九〇
同新	八七、〇〇	八七、六〇
鐘紡	一二七、〇〇	一二六、四〇
同新	一一六、〇〇	一一六、〇〇
日產	七九、〇〇	七九、六〇
同新	四六、〇〇	[illegible]
東電	五六、五〇	五六、九〇
同新	三五、三〇	三九、二〇
日石	一〇、〇〇	[illegible]
日魯	五六、九〇	五六、九〇
同新	五〇、〇〇	一五、三〇
同	二三、〇九	二三、七〇

東京長期(前場)

	寄	引
日糖	一九、五〇	同新 四三、六〇
新糖	一、四八〇	同新 五六、二〇
新高	七五、五〇	同新 一九、六〇
明糖	五三、〇〇	同新 五〇、三〇
日本水	二〇、七〇	同新 三〇、七〇
淺野	六二、二〇	同新 二七、六〇
臺電	四〇、三〇	同新 二三、九〇
日產	八一、〇〇	同新 八一、四〇
東株	一八五、〇〇	同新 一八九、四〇

東京短期(後場)

	寄	引
東新	一八五、二〇	一八九、二〇
同新	二三〇、二〇	二三、六〇
同新	三〇、九〇	三〇、〇〇
日新	四九、〇〇	四二、九〇
明糖	四二、一〇	四九、八〇
日產	九九、五〇	九八、八〇
日石	四三、九〇	四三、九〇

東京株況前場

【東京三日發電通】米國市場の不況に人氣を損ね短期新東は下放れて寄り休日控へに長期諸株も買方の警戒的賣物に小級むもの多かつたが米日爲替の小級みに商品界が底堅いので無限にも崩れず雜株中にも相場上向いたものもある

東京株況後場

【東京三日發電通】休日控へに短期新東は商品界が堅調で其後は…

大株雜觀 【大阪三日發電通】東株出來高は百萬突破し大株も一日四十八萬、二日四十五萬の出來高を示し大盛況にて商內高から見れば如何にも人氣が熱狂してゐるかに思はせ昨日聯盟脫退說商橋登相職說等流布され反落せるが然し相場を眺めて天井打警念の據合がある狂騰の事實もなく騰勢極めて穩健なる地盤を見ると容易に新値を切つて押目を作り本調子に飛ばされる所は穩健なる地合と稱する外なく容易に健實味を失はぬ所は要するに前途のインフレ期待に一般買氣が漸次浸化しつゝある中に手を洗ひ警戒を解かぬからである其の結果利喰足早く容易に漲騰する迄買はないから今後頭も利喰一巡すれば直ぐ跳返すものどされ容易に天井を打たさうにもないので寧ろ相場に需命ありと云はれる

東京銀行實株

日銀	五二〇、〇〇 同新 三四四、〇〇
正金	一七七、〇〇
臺銀	七九、〇〇 同新 五六、五〇
勸銀	七七、〇〇 同新 二〇、五〇
鮮銀	六四、〇〇 同新 一六、九〇

ニューヨーク株式

スチール	三〇弗八分三
アナコンダ	八弗八分一

短期は前日引級みの跡を受け今朝は外電不良に新東は百八十三圓丁度と一圓九十錢安に寄り押目買旺盛に引出され十錢以上の値上を見せたので四十錢高と引けた、倚本日もも商內多く一部の日產新第二部の人氣も良好、大阪も二四方面乘替しで東京電燈新等一圓內外安、東株、石肥二部の北浜を以て休止となつた

後場は一時より再開

× ×

相場を見る際短期新東は一昨日以來… 力株は氣迷で東電新等一圓內外安、二圓十錢安方面で大阪郵船、三菱、二部の株で中々支持がある

二部の北浜一四十錢安日石一圓安乍ら糖一圓十錢安、其他も安く雜株では綿絲安に鐘紡七十錢安、新鐘も十錢安、其他小安く砂糖株は分讓見直しの唱であつた、即ち前引の氣配で業界の物色買行はれ氣配再び賣氣に傾き合ふもの多かつた

公債

東京國債

	寄	引
甲號五分利	九八、七〇	九八、七〇
第一五分利	九八、〇〇	
第三五分利	九七、〇〇	九七、七〇
佛貨公債	一五二、〇〇	
國債出來高	二五四、五〇〇圓	

爲替

外國爲替市況

米日爲替	二〇弗二五仙
米英クロス	三弗二一仙

神戶日米爲替

寄	二〇弗八分
近期	二〇弗八分 買

絲況

大阪綿絲 (前場) 米棉 七五錢安 印棉 二五錢高

大阪綿花 (前場)

	寄	引
十二限	二〇五、〇〇	二〇四、九〇
六限	一九五、〇〇	一九三、七〇
十二限	二〇五、〇〇	二〇四、四〇
六限	一九四、五〇	一九二、九〇

大阪棉花 (前場)

	寄	引
十二限	四七、七〇	四七、七五

橫濱生絲 (前場)

	寄	引
十二限	四七、六〇	四七、六〇
五限	九三、一〇	九三、〇〇

穀肥

シカゴ小麥

十二限	四三仙八分五
五限	四七仙八分五
七限	四八仙
出來高	四千萬ブッセル

神戶豆粕 (前場)

	寄	引
十二限	三、九五	三、九六
四限	三、九五	三、九六

大連特產 (前場)

大豆現物	五、一一三
十二月物	五、一一三
一月物	五、一二三
二月物	五、一〇二
三月物	五、一二二
四月物	五、一二一
豆粕現物	六、六八
十二月物	六、六五
一月物	一、六六
二月物	一、六九
三月物	一、六九
豆油現物	一四、〇〇
十二月物	一四、一〇
一月物	一四、二〇
二月物	一四、二〇
三月物	一四、二〇

神戶市中相場

大豆現物六、七五 同先物五、五〇 豆粕現物一、八〇 同先物一、九二 硫安內地物三、七〇 同外國物一〇、〇〇 過燐酸15%一三、五〇 蒸溜現物一、〇五〇 小麥內地物一二、九五 同米國物一、九五 上海物二、九五 同天津物二、九五

銀塊

倫敦現物	一七片二分一
同先物	一七片六分九
紐育現物	二五仙
同先物	二六仙

大連豆粕

	寄	引
大連現物	一〇三、一〇	一〇三、〇五
同先物	一〇三、二〇	一〇三、二〇

砂糖

大阪現物

三温(〇BB)	一七圓七〇錢
分蜜(M3)	一八圓四〇錢
精糖(墨)	二四圓〇〇錢
同(盤)	二四圓六〇錢
同(日)	二一圓〇〇錢
耕地白糖(A双)	二四圓二〇錢

玖瑰 實物 八五仙

爪哇 直物 五圓九五仙 十二月積 六圓 一月積 六圓 二月積 六圓

大阪定期 (前場)

	寄	引
二限	三、七四	三、二三
三限	三、七四	三、二三
五限	三、六八	三、三七
一限	三、六八	三、三七
四限	三、二四	三、二三

大株雜觀 レヨン 寄 二三、〇〇 引 二八六、六〇 東新 二八七、九〇 (二三、三〇)

寄	二〇弗九分 先物
引	二〇弗八分七 買

機械美の音樂
—パシフイツク二三一—
砂土原一郎

オネガーが機關車への憧憬によつて書いたといふパシフイツク二三一はその材料の故に私には特に興味が深い。然し讀者のために「太平洋二三一」とは何ぞといふ事を一應説明しなければならぬが、之は三本の聯結輪軸、三本の從輪軸（蒸汽動力を受け列車を引張る力を出す車軸）一本の從輪軸を持つ大型の蒸汽機關車の名前である。機關車としては馬力と速度の強い列車を高速度で引張る事の出來る、疲れた花形に誰かがつけた名である。これより少し小型な聯結輪軸が二本の同じ様な機關車をアトランチツク二二一といふ。

◇

オネガーはこの作品の動因について次の如く述べて居る。『自分は常に機關車に熱情を感ずる。あたかも他の人々が異性を愛し、馬を愛する如くに。——太平洋二三一において自分は機關車の騒音を描かうとして居るのでは無く、視覺に映ずる印象と、肉體の受ける感興とを音樂的表現によつて現はさうとするのである』この氣持は私には非常によく解る。馬のたとへは我々には一寸變だが、私にとつても曾てはあの巨大な怪物がほとんど偶像的といつてもいい位好もしい存在だつた。太く短かい口から激しく息づきながら、四肢を强く振りつつ進むロボツトは今は數人かの秘かな憧憬者を持つて居るに違ひない

◇

物理學と工學の教へる所に從つて、石炭を燃やして得た熱を機械的の勢力に變じて列車を引張るといふ式の説明では納得し得ない一の生命ある超人的有機體らしく感ぜられる。在來の機械美はその持つ質量の感覺と、機構の複雜がその根幹をなした、蒸汽機關車はその意味で何でもつとも美はしい機械であつた、しかしてこの美感はもちろん建築物や樹林うの様な靜的な構成美に、運動とこれに必然的な音響を伴つた動的な美しさを加へて居る。後で述べる様に、もし私にこの材料と、作曲の天分素養が與へられて居たならば、恐らく異なつたパシフイツク二三一を描きだす事が出來るかも分らないと思ふに拘らず、この機械美が音樂の世界に取りいれられた喜ばしさは打ち消し難い

◇

作曲者はこの曲の内容を説明していふ「曲は客觀的の觀察から始まり、靜止中の靜かな呼吸、發車のきしみ、段々と増す速さ、そして遂に三百トンの重さのある列車が、夜の靜けさを破つて一時間百二十キロの速さで突進するごう〳〵たる激情に陷るする」（ライルハーモニア解説による）

◇

私はこの意圖には充分同感するが、曲そのものが、作曲者のねらつた所を表現し得て居るとは考へない。パシフイツク二三一は機關車中の驛馬急行で展望車、食堂車、寢臺車等技術と工藝の粹を集めた素晴らしい列車を安々と引きだして恐ろしい全速力に達し得る様な力と速さを兼ねたものであるがあの曲の與へる印象は寧ろ重い貨物列車を引くボロ機關車の機關手の焦燥に似たものがある。だけども〳〵と後らに徐々と煙が上るばかりで一向に速さの上らないもどかしさ、貨物列車は遲いものといふ果敢ないあきらめを持たぬ年若い機關手が、何とか陣容を立て直さうとあせる姿が思ひ浮かびはしないだらうか。私の聞いたレコードの演奏のためかも分らぬが、曲としてテンポの進み方が遲すぎる點は此曲への不滿の第一である。近代の速度感は、最高速度が强いといふばかりでなく、出發から最高速度に早く達する點、即ち加速度が大きいといふ點を一緒に伴つて居る、又實際いはゆる早い列車はこれが非常に大きい、この曲では、聽感が勝つて加速度感がき薄なために急行機關車の輕快を失つた

◇

オネガーは最高速度を—『一二〇キロの激情への高潮』を—バズーンの三連符の伴奏のついた音調で現はさうとして居るらしい

◇

機關車にとつては時速一二〇キロの速さは正に運命的である、私は機關車の突進を考へる度に直線から鋭い曲線にさしかかる時の心上を思ひだす。甚だ浪漫的ないひ方であるがただひた向きに突き、ただひた向きに走り、或は左に或ひは右に唯軌道の導きに自ら委ねる機械は、人生の行路と似て居るともいひ得よう、速度感は速度に伴ふ騒音の刺戟と共にこれに伴ふ緊張と興奮を無視する事は出來ない。騒音の模擬では藝術的な速度の表現といふ事は出來ない。私とすれば一二〇キロの速度はもつと緊張と興奮と、明瞭な音樂で描きたい、オネガーは描かうとはれまいとして終に概念的な描寫に捉はれてゐる

◇

とまれパシフイツク二三一は機械美の音樂的表現として私共には甚だ興味深いものである。然し材料としての機關車は既に今日の機械美を代表すべく餘りに陳い昨日の機械美が質感と複雜性と强烈とするならば今日或は明日の機械美は速度と飛翔から生れやう。私は何となくある特別な機關の機械に捉はれない普遍的な機械美を音樂的に表現し示唆する作品が生れて然るべき様な氣がする。例へば無線騒音といふ様な形式で—。（完）

醉李白（帝展出品） 中村不折作

最近の國文學界
ファッシズム支持と自己防衞——
篠田太郎

時勢に超然たることを名譽と心得てゐた國文學者も今日の戰爭とファッシズムの時期に際しては徒躍して日本帝國主義の陣營に走つてゐる、之は古典研究の國粹化、祖國主義化と進歩的運動彈壓の助手としての國文學者國語教師の進出などの事實が雄辯に語つてゐる。次に最近の國文學關係の論文を中心としていささか國文學界の動きを見たいと思ふ。

□

『國學院雜誌』十月號は『大日本精神文化を發揚せよ』と題する卷頭言と、高木武博士の『國學者の功績をしのびて日本主義を强調す』とを以て國文學界の最右翼の態度を示してゐる。高木博士は『時弊を救ひ、内外の難局を切りぬけて國運の進展を期するには、國學の本義たる日本主義を强調し全國民が一致して日本國民としての本分を盡すより外に途はないと思ふ』と叫んでゐる。これに對して『國語教育』十月號の保科孝一氏の『言葉・整理』は漢字、漢語の制限を主張し、國語教育の精神から言葉の整理に努力せよと叫び、大改革をなし遂げることはもとより不可能である』とて斷固たる決心を示してゐる氏の封建的、貴族的な言語、文字文體排斥で進歩的態度は右翼國文學者から國賊呼ばはりをされるが氏も『外國語教育の弊風』を攻め『國語の純化運動』を起せと叫んでゐる愛國者であるのだ

□

『國語と國文學』十月號は詩歌研究號で國文學的常識と奇妙な唯心的解釋とを陳列してある。たとへば西下經一氏の『古今集の味ひ』によると古今集は『意味』の充實を中心としてゐるが『意味』とは思索と體驗とを深めて物のあはれとなり更にそれを純粹感情として獨立さすとゆう立となるものであるさうだ。このやうな解釋は國文學界に流行してゐるがこれらは自由主義的らしく見せて實は封建的前科學的研究に復古して反動ブルジョアジー擁護のための神話とんを製造してゐる

□

『國語・國文』十月號は上代特輯號で解釋よりは語學的研究が多い。武田祐吉博士の『神仙譚』を現實的に展望』は神仙譚を［illegible］したゞけでその社會的發生の問題にはいささかも觸れてゐない。森本治吉氏の『赤人贈答』は赤人の戀愛歌が他の萬葉歌人と相違して要喩を用ゐてゐる事實から彼を平安朝貴族社會の歌人に近いといつてその社會的皮相的説明を行つてる。萬葉の時代的鳥瞰と、その時代と、そこにおける彼の地位との分析を毫も行つてゐない。同氏の『萬葉集における感覺の變遷』（國語と國文學）にもこの社會的關係は全然除外されてゐる。

□

『日本文學』の最近の數冊をとつて見る。山田孝雄博士の『連歌及び連歌史』は連歌を日本獨特の文藝で個性を發揮しながら全體の調和統一を美的に保つといふこと、これが連歌の美をなす所以であるが一面これは國民の精神生活のあらはれである』と國粹論を述べてゐる。折口信夫博士の『風土記に現れた古代生活』は風土記の成因に關しては、國家意識の備はつた結果、統一國家經營のための地方の調査、整理であると述べてゐるが、表現の明瞭を避けてをり、又國家統一觀念への批判がなされてゐない。

高木市之助氏の『古代民謡研究』は民謡を『民衆の創造』であると説き、創謡から民謡を解放せよと叫んで進歩的らしく見せてゐるがその民衆の創造物たる民謡が支配階級に擁はれて僞造に挿入された事實を窺ひいしてゐる

□

然しこの傾向は津田左右吉博士に至るともつとも巧妙になつてゐる。『上代文學における社會性』にかつてのもつとも勇敢しいブルジョア國文學者としての餘光すきおもかげを見られると共に遂に『貴族と民衆とに人間としての共通の感情が流れてゐたこと、さうしてそれが何人にも意識せられてゐた』といふやうな人間味を强調して階級性を拂殺しやうとする態度が見えてゐる。

久松潛一氏の『日本文學評論史』は文學論の史的發展を（中世）・ものゝあはれ（古代）——ゆう玄（中世）——まこと及び滑稽主義（近世）——眞（現代）と見てゐるが、古代より近世に至る迄はものゝあはれの成長で、それが、最近世の眞實と調和して現代の批評精神となるといふらしく思はれる。すれば彼は甚だく上代への復歸と現代の皮相的寫實との總合で結局帝國主義になるのだ

□

紙數の都合上言及し得なかつた學界は無數にあるが、現在の國文學界は大體においてファッシズム支持と、唯物史觀的研究に對する自己防衞の二つに努めてゐる、そして彼らに『多少』な時勢に際して彼ら『學門』家のみでは無力なことを悟つて國家權力の擁護にすがり又ブルジョア哲學者、ブルジョア文士を彼らの陣容として迎へ、彼らの論陣を付した論文や感想の數を多からしめてゐる、又別に現實に對する評論を避けて『實證』的研究にかくれてゐるものもある

一方に唯物史觀による無名の學徒が續々と立ちあがりつつあることはいふ迄もない。（完）

現在に於ける農民文學の方向
犬田卯

我々の農民文學は、自治社會建設の基本階級としての農民のイデオロギー表現の文學といふ意味であつて

マルクス
派の所謂、農民層獲得のための手段、方便としてのそれでもないし、また一部の觀念アナキズム派の所謂、アナキズムを農民へ吹き込むといふことでもないのである、況して農民の幻想的『郷村』さや、地方色の發揚、傳統、退嬰的な諦め、さういふものを表現しやうとする田園文學、郷土文學ではないことも言を俟たない。僕は『農本聯盟第一回全國協議會』の席上、農民文學に關し大體左のやうなことを述べた

農民文學の根本義について
『我々の農民階級は過去三千年の被支配』奴隷的境遇を［illegible］今や更に、新しき社會、萬人共働自治の、［illegible］

搾取なき
［illegible］

…らは何れも決して農民的な、人類的な社會ではあり得ない。それは農業生産者蹂躙の社會である。我々は如何なる意味に於ても斯る組織の存在を許容してはならない。我々は萬人の總意によつて統制され組織化された共働自治の社會を實現しなければならないのである

農民文學
とは即ちそれらの農民の雄々しい努力の、運動の表現である。茲にこそ我々の農民文學の特質がある。それはプロレタリヤ派、觀念アナキズム派のそれの如く單に郷村のみの問題でなく、實に意識、感度の問題である。換言すれば、我々の農民文學は、新社會創建のために猛然と立ち上がつた生産農民の、それ自身の立場から、それ自身の持つ意識を理想を感情を農民獨自の表現を、もつて表現したものである。從つて、それは『農民イデオロギー』に

立脚する
あらゆる事象の表現といふことである。［illegible］

…向を持つ、即ち一方に於てそれは未だ眠れる一部大衆の下に隠蔽されてゐる自階級の農民層への啓蒙的役割であり、他は我々の上に君臨してゐる支配的階級—商工ブルジョア階級、地主階級、及びそれらの

補助階級
への摘發である。社會運動としての文學の役割は、言ふまでもなく主として其の讀者、觀客の感情、意識の組織化にある。我々は實行によつても未だ眠れる一部大衆の中に閉ぢこめられてゐる同志を呼び起さなければならないと同時に、あらゆる文學の形式—民話、童話、童謡、詩、小説、演劇、詩歌、民謡等々をもつてそれを實行しなければならないと共に、一方に於てはまた他階級—我々を搾取し、踏盗にして

生活して
ゐる社會群に向つて我々の正義の叫びをあげ而して眞に人類的な社會生活は、萬人共働自治の、農生産を主體として工業生産をそれに合致せしめた、支配のない相互扶助の社會であることを思想的に感情的にも傳達しなければならない。理論的に我々は大體以上のやうに考へてゐるが、作品行動にこれを移す時、現在、我々は多くこの見地より批判的作品の製作に打突かつてゐる。然しそれは現段階における

社會事象
の混沌によつて反映される當然の事實であらう。マルクス派では、我々の作品の九牛の一毛を見ての批評は、同情と理解の缺如にもよるが、それに加ふるに、さうした理由に基くのである。然しこの點は、マルクス派の現實歪曲による農村描寫、乃至プロレタリヤ的英雄の幻想的創造よりも遙にましだと云はなければならない。何となれば我々は故意に現實を與はず、率直にそれを觀察する、作品の概化公式化から免れる所以である（完）

改造（十二月號）小説『虚妄』谷崎潤一郎 同『地下水』葉山嘉樹 同『椅子を探す』岸澤光治良 同『ドニイズ』ラディゲ 同『鼠若しい話』正宗白鳥『文藝時評』阪井和郎

曙光 (176)
生方敏郎作 中野修二畫

颱風（五）

見掛けは、木蔭溜に小ぢんまりしてゐたに拘らず、漁村の宿屋だけあつて、膳の上は流石に賑やかだつた。

「魚づくめで御馳らせられるかと思つたのに、感心に野菜が付いてゐるよ。」

と、春田は澄江の前で、はや微醺機嫌になつてゐた。

「でも、器物があんまり悪いわ。」

「その位、仕方ないさ。」

「このさばはお酢が利きすぎてて食べられませんわ。」

「でりやあ、沼津のやうには行かないよ。こゝは漁師の來る旅籠屋だからしいか…。」

悪い酒ではあつたが、春田は更に一本追加して、澄江にも對手させ、はや可也酔ひの廻つたところで、内儀を呼び膳を退かせ、床を伸べさせて、すぐに就寝しやうとしてゐた時、騒がしい音をさせて階段を登つて來た男女連れの客があつた。

彼等は、春田の室と一間距て、階段の降り口の室に陣取り、壯に手を叩いて内儀を呼び、酒肴を取り寄せ飲みはじめた。

その大聲に話すことが騒がしいために、春田には最初多勢の一組のやうに想像された、がしばらくする中に、彼等は男二人女二人の連れ込み客であることが分つた。

その一人の男は尺八を吹き、他の男はよく喋べつた。尺八が松前追分やら越後獅子などを吹く頃は女たちも之に唱和してゐたが、しばらくすると尺八を止め、喋べる男は盛んに喋べり、女の一人も甲高い聲で巫山戯散らした。

かと思ふと、また彼等は突然なしに罵句やら都々逸やら、文句は次第に卑猥なものから一層卑猥なものへと進んでいつた。その頃の流行唄を唄ふ女の聲——

末は上から下り藤
私や下から百合の花
そこで電氣を［illegible］の花
こんな好いこと梨子の花

客に連れられて來た女たちが、沼津あたりの［illegible］であることは先程からの彼等の騒ぎで分つてゐたが、これ［illegible］

［illegible］夜を經驗したが、この夜ほど紛糾な風は曾て一度も知らなかつた。夕暮から吹き初めた西風は、夜になつて次第にその勢ひを強め、恰度向ふ座敷の四人客が騒ぎ出した時分から、戸障子をガタつかせ、それは時間が經過するに連れ、だん〳〵烈しくなつて來て、今や人間の唄や騒ぎや笑聲を、吹き消すばかりに鳴つて彼等を不氣味なものに思はせた。その話し聲の大きさ、その調子の亂暴さ、今にも怒しい喧嘩が彼等の中に勃發しさうに危ぶまれたことが度々あつた。

「なにをツ。」

「やつたな、貴様ツ。」

「しめ殺すぞ。」

「へ、何でもくらへ。」

などといふ對話さへ洩れて來た。然し女の取り成す小聲が少しからまると思ふと、また忽ち歌聲と猥雑な言葉とが續き、果しては四人揃しく笑ふ聲さへ聞こえた。

「彼等は何者だらう？この邊の漁師や農夫では、勿論ない。さりとて商人らしくもない。學生や俸給生活者であるとは思はれない。はてな？」

結局、春田には分らなかつた。澄江も寝つかれないのでゐた。

「うるさい奴等ですのね。内儀から注意させませんか？」

と、春田を突ついたが、春田は

「内儀くらゐがいつたつて、あの騒ぎを止めるものか。初めから騒ぐ目的で來てるんだもの。」

と、云つて、寧その騒ぎに耳を傾けてゐた。

だが、彼等の騒ぎより何より春田の［illegible］

萬なかだち
求職一件一回 壹圓貳拾錢
其他 一回 壹圓七拾錢
匿名 倍 額

女給敷名至急入用 本人來談 西門町芳の館前カフエータイガー

外交員 十名 女を問はず本人來談 男 圓町電四六三番 臺北市元臺北工作所

女店員入用 內地人十七才以上二十五才迄 北門七電二五五七 長野活版製造所

貸家 錦町八及樺山町に高級住宅あり 詳細は 電話五九〇 伊藤商會

貸家 大正町八條八六六、三三、二 川端町廿番地 西門町 電二九四二 池田織治

貸家 三板橋町一一番地八、六、四戸 建十六圓 電三五〇・一九七七 藤井呉服店

貸家 川端町紀州庵横入八八六 三板橋町一八 二十一 吉村電九四一

貸家 樺山町發八六四 平一戸 貸屋 し設備安 電話二八二八 小林信託商會

貸家 大正町七條通 家賃八〇圓 電一二三三番 宮川

貸家 新起町二丁目 電話四三九六番 高尾

賣家 錦町一五平 新築 電山地 白岩 臺北三二九

貸地賣地 古亭町 學校 電二三九五 池田

今も 昔も
效能で賣れる 七ふく ひゑ薬り
大阪市津表門筋 本家七ふくや 伊藤長兵衛
振替大阪九七三 電南七二九

POPLARINK
ポプラーインク
學生は！ 詩人に！

月經
醫學博士八木先生 考案
有効御証明
華産（名改ーガンサ）
月やく困難 御心配の御婦人方よ！
本劑は服用後必ず効果あり御心配の御婦人方よ他の無効藥に迷はず御安心を
本舗 京都市山ノ内七十一番地 眞生園

御化粧洗顔用 ツバメ石鹸
ゆふぐれの窓をとざす人は見えれど ほのかなりツバメの香
正價一個十錢

中學
僅かの會費で立派に中學卒業！今すぐハガキで申込め『獨學立身法つき見本』無代呈
東京市神田區一ツ橋二ノ六 帝國教育會出版部

クロネコ 女子ランパンツ（白・黒）
女子のセーフチーパンツとして 運動に、競技に、平常に ——金巾、朱子等々——
スポーツ服裝問屋 大谷義商店 大阪淡路町一
（型錄送呈）

定價十五錢 藥店ニアリ

キノミール
待ちかねた坊やのお飯 キノミールは大の御よし
★お砂糖要らず キノミールには滋養豊富の甘味も入れてあるので牛乳と同じです
和光堂

藤澤の臟器製強力止血劑
ジアンゲボムロトン
出血
徒らに血液を失ふこと勿れ 二リットル以上は生命危し
胃腸其他の出血 子宮出血 痔出血 鼻出血等あらゆる出血に賞用せらる
藤澤友吉商店

臺灣總督府編纂 昭和七年八月一日現在
臺灣總督府及所屬官署 職員錄
定價金壹圓（送料十二錢）
●地方は總て送料共前金を申受く
販賣所 臺北 臺灣日日新報社

マラリヤ
中南部で猖獗を極め 都市にも侵入の形勢
東部地方は一先づ終熄 原因は氣候の躍動か

臺灣の風土病マラリヤも、當局者多年の献身的努力と、巨額の經費に依つて、年々著しく其の影を潜め、今では中南部及び東部の僻地に局部的に現存してゐるに過ぎない程度にまで防遏の成績を收めてゐるが、突然昨年秋より中南部及び東部地方にこれの猖獗を來し、臺東を中心とする東部地方では、今夏を一期間として一先づ終熄したが、臺中、彰化、嘉義、臺南、屏東を中心とする地方では流行期に入つた今日尚猖獗を極め、市部にさへも侵入の形勢を示してゐる。從つて關係當事者にあつてはこれの原因研究と來年度の再襲を豫想しての防遏手段を攻究中であるが、此の度のマラリヤ流行の原因としては、種々複雜した因子が想定されるが、特に氣候の躍動、即ちマラリヤ媒介のアノフエレス蚊の多發及び繁殖に最も適した氣候の躍動が主なる因子と觀られてゐる。而して氣候の躍動に因つてマラリヤの猖獗を來す事は結局アノフエレス蚊の繁殖箇所を存在せしめてゐる事に原因する事であり、將來再び斯の如き現象を絶對に出現ならしめぬためにはアノフエレス蚊の棲息場所を存在せしめぬ事であるが、これには巨額の經費を要する事とて一朝一夕にこれを期待する事は出來ないのである。ところでマラリヤ防遏のため全島では一ケ年約百萬圓の經費を支出してゐるが、其のうちの一部は都市美觀其の他の目的に流用されてをり、故に眞にマラリヤ防遏の目的のみに此の巨費を充つる事にすれば更に能率を擧げ得るであらうと言はれてゐる。又此の度のマラリヤ病流行によりマラリヤ病の狀態は數年前の過去に逆戻りして、數年間に投ぜられた巨費と獻身的な努力は總て徒勞に終つたのではないかと憂慮してゐる向もある

嘉南大圳の竣功も 因子の一部を構成
◇—專門筋の觀測

臺南地方の此の度のマラリヤ病流行地に關して或一部の人々は其の原因を嘉南大圳の竣功に歸してゐる者があるが、專門筋では『嘉南大圳の竣功は此の度のマラリヤ病流行に對して其の因子の一部を構成してゐる事は否まれないが、決して一義的な因子ではない。ただ二義的三義的の因子を助成してゐるに過ぎない』と觀察してゐる、而しながら嘉南大圳構築に際して土木技師のみの設計に依り衞生土木と云ふ點に全然無關心であつた事を殘念、遺憾としてゐる

兩陛下から 東京府に御下賜金
貧困者救恤診療の御補助として

【東京三日發電通】天皇皇后兩陛下には歳末に際し東京府下生活困窮者、貧困者歳末診療のため三日御救恤御補助として賜金の御沙汰あり三日午前十一時香坂東京府知事が宮內省に出頭一木宮相より聖旨を傳達した

天皇陛下より金二萬圓（生活困窮者）
皇后陛下より金一萬圓（歳末診療）

社會事業團體に 近く御下賜金

【東京三日發電通】畏き邊りでは本月中旬頃全國二十餘の優良社會事業團體に補助金を賜はることとなり宮內省は內務司法省等を通じ目下調査中である

六日・照宮さまの御誕生日
童話の小父さんを 初めて宮中にお召し
樂しい一日をお過しになります

【東京三日發】本社特電】照宮成子內親王樣には來る六日をもつて滿御七歳の芽出度い御誕生日を御迎へになり、宮樣は毎日ランドセルを背負ひ御元氣にて女子學習院前期一年に御通學遊ばされ御成績も大變御よろしい由に承る、六日の御誕生日には學校からお歸りになつて美しい振袖に御召替への上兩陛下の御許に御挨拶に成らせられ、夜は兩陛下とお揃ひで御祝の宴につかせられるがこの佳き日をお樂しく御過ごされるため內親王樣には特にお噺で有名な岸邊福雄氏を御召しになつて御慰の

童話を

御聞き遊ばされる事になつたが御噺の先生が宮城內に召される事は御珍らしい事だ相である、光榮に浴した岸邊のおぢさんはニコ／＼して語る

當日の題目は「アンデルセンの鶉揃戯」と日本における五大童話の一つ「花咲爺」の二つを選びたいと考へてゐます親指姫は素語りですが、花咲爺の方は

縮卷話

と言つて繪卷を漸次繰擴げながら御話したいものです

有るがまま 見た儘の滿洲（九）
資源は世界の寶庫
滿洲に使して　宏堂生

前回に述べたやうに今日の滿洲の資源は時期的にも、經濟的に於ても限られたものである、から云ふ資源が永久に持續されるやうに考へるのは痴人の夢に等しいものである

× ×

「景氣は滿蒙から」と云ふスローガンを掲げた者があるが蓋し時機に適應した名句である、溺れる者は藁をも摑むの例への通り、久しく行き詰まりと不況のどん底に滿んだ國民がここに光明を求め、難局打開の途を切り開かうとして一も二もなく滿蒙に大なる期待と信頼を持つやうになつたのは當然なことであるが滿蒙の利益は一年や二年で十二分に來つて來るやうな生やさしいものではないのである。自らの認識不足に基く大なる期待が早晩裏切られる時が到達するのであるが、その時の幻滅の悲哀が如何なる結果を生むかは想像に難くない。東洋の主導者としての日本國民が、東洋平和の確立と三千萬民衆の生血を吸つて働くことを知らぬ暴戾及び誅求との無限の搾取より脫せしめたのは東洋の主導者としての當然の義務を果した迄のことで、將來日滿の堅き結束により共存共榮の實を擧げ將來兩國民が相互に利益するやうになるのは第二段の問題である

× ×

されぱと言つて滿洲國の獨立は資源を當て込んだやうなものであるかと云ふに決してさうでない、滿蒙の富源は實に世界の寶庫であつて、その開發はまだ端緒についたとは言へない位である、滿蒙八萬方里にわたる沃野は三千萬町步に餘り、未開墾地が一千八百萬町步あつて、これは豐饒、肥沃の地で開墾して四ケ年間位は施肥の必要がないと言はれてゐる位でこれを山と言はず谷と言はず開墾し盡されたら內地の全耕作地六百萬町步に想ひ比べると人類分布の不公平なのに驚かされる

× ×

既耕地千四百萬町步から產出さるる農產物中の大宗は大豆でその產額は世界の六割三千七百萬石で過半數は歐米に輸出され油脂工業の原料とされてゐる。小麥が一千萬石、高粱三千六百萬石、玉蜀黍が一千二百萬石、粟が二千九百萬石で間島附近一帶に居る百萬の鮮農が十萬町步に米を作りこれを全部朝鮮及び內地に積み出しこの粟を買つて常食としてゐる。畜產の資源も驚く可き數に上り內蒙古には二百七十萬頭あり、最近畜牛の蕃殖が激増し內地の市場へは主に滿蒙牛が供給されてゐる。馬三百五十萬頭、羊四百六十萬頭、豚八百四十萬頭と稱せられ之れ等、畜類の輸出高だけでも約七百萬圓に達してゐる

× ×

林業の蓄積量は百億石と云はれまだ太古の眠りを貪つてゐるわけで年產額が五、六百萬石に止まつてゐる。滿洲の材木の伐り出しは十月頃から橇が山に入り伐採し雪や氷の上をすべらせて搬出するのであるが、から云ふ山林地帶には馬賊が勢力を張りこの馬賊に税を支拂はねば橇夫を殺害したり搬出を妨害したりするから云ふ點でこの馬賊税が伐採や、搬出よりも一番經費が嵩むと云ふ厄介な存在であるが段々と治安が維持され鐵道が敷設され、併も日滿間運輸の距離が短縮されると安價な材木が日本人企業家の手で內地に輸出され、年々米國、加奈陀より一億圓位の輸入を防止することが出來るわけである

本鄉町の町民五百 汚水攻めに遭ふ
姉弟間の土地紛爭のトバッチリ
下水の排水尻を塞がれて

本島人姉弟間の土地紛爭問題にからまり臺北市本鄉町五百の町民が下水の排水尻を閉塞されて汚水攻めに遭つてゐる事件がある

流れ込

本鄉町は元[illegible]開地でその土地は市內古亭町周灶の所有に係るものである、然るに從前までは右住宅地から排出される汚水は下水道を經て高等學校東側の水溜池と稱せられる大池に流れ込んでゐたのであるが、本年十月頃その排水尻附近の土地所有權が川合某より綢町林周氏換（周灶の實姉）の手に移るや、今から二十日程前に林周氏換は水溜池の岸に沿つて道路を築造して本鄉町からの下水排泄口を埋立ててしまつた、之がために下水のはけ口を失つた本鄉町內は立所に臺所から流れ出る汚水と水田から落ちて來る水とに攻め立てられ町內百戶の住民が衞生上多大の苦痛を訴へるに至つた、茲に於て先月二十四日町內有志は相集つて右に對する協議會を開きその旨を南署に

歎願した、

南署では三十日本鄉町有志協議會の下に雙方の地主たる周灶と林周氏換とを召喚し說諭的に調停の勞をとつた所周灶は『排水尻を從前通り開鑿して貰へばその敷地に對する地代を拂ひますから何分宜しく』と答へたが、一方林周氏換は頑として調停に應じなかつた、よつて警察は應急策として住宅附近に溜池を掘るべく命じたが、斯る姑息手段では到底駄目なので、町內有志は更に根本策を講ずべく三日夜協議會を開くこととなつてゐる

訴訟を有利に 導く爲か

聞する所によれば本鄉町下水口閉塞問題には左の如き個人的な經緯がある由である。即ち本鄉町住宅地約四千坪の土地は現在は周灶の所有に歸することになつてゐるがその

姉に當

る前記林周氏換の話によると『弟があの土地を買取る際その四分の一に相當する面積約一千坪の代償は自分が出資してゐるにも拘らず現在では弟が勝手に自己所有地にして了ひ地代も全部自ら收得してゐる』とて右土地取扱に關し實弟の周灶を相手取つて民事訴訟を提起してゐるのである、ところが姉の換ははた／＼右の住宅地から流出する下水の排泄口附近の土地を本年十月頃川合某から買收することが出來たので道路を

開設す

る際にこの排水尻に架橋すれば他に迷惑をかけずに濟むものを故意に道路面に埋立ててしまつた、といふのは之がために相手方は町民が騷ぎ出すことにより乾度折れて出るに違ひなく、さすれば訴訟事件も有利に解決するであらうとの肚であつたのだ、なほ町民に代つて町內有志の一人なる有川氏は左の如く語つた

『きやうだい同志の訴訟事件はその內容がどうであらうと公共的の下水口問題とは何等關係がない、それだのに

個人的

な爭のために哩立てて濟む下水口を閉塞して故意に本鄉町內五百の住民に對し迷惑を與へるといふことは重大な社會問題といはねばならぬ吾々は今夜（三日）の評議會を開き何等かの根本策を案出する心算である』

交通安全週間 あすから
二十五萬枚のビラをまく

臺北州保安課主催の州下交通安全週間は愈々明五日より州下警察官、青年團、壯丁團及び交通關係の各營業者、從業員を總動員して文字通り州下官民一致で行はれるが之がため州より各郡部を經て街頭にばらまく宣傳ビラは二十五萬枚、ポスターは千五百枚である

ロイドの父親が 新婚旅行
ヒヨツコリ來朝

【大阪三日發本社特電】二日午後四時神戶港についたダラー汽船プレシデント・ピアス號からヒヨツコリ上陸した六十歳位の

モダン爺さん

オリエンタルホテルでゼイ・ダブ・シ・ロイドと宿帳に書込んだ許りにスクリンの喜劇王ハロルド・ロイドの親爺さんだと判つてホテルは喉で一杯、二階におさまつた御當人

たうとう判りましたな、正銘ハロルドの親爺です、實は二週間前此處にゐる×度目の花嫁ヘレンマアシャルと結婚しましてね「ロイドの活動狂」の仕事も一段落つけたんで新婚旅行に世界一週と洒落込んだ譯です

突出した名刺

に曰く「ハロルドロイド・コウポレーション副社長兼會計主任」新婚夫婦は同夜京都に行き一泊した

ＣＢ團先づ勝つ
對鐵團第一回野球戰

前日の雨は名殘なく霽れて鐵團對ＣＢ定期戰第一回戰が圓山球場に於て決行される當日、十二月三日は絶好の秋晴れ鮮やかに白線をひかれたダイヤモンドは適度の水氣を含み無風狀態上のコンディションである午後一時半審判會に緣られ相前後して入場フリーバッティング終つて一時三十分兩軍はメイン・スタンド前に整列し、いよ／＼晴れの入場式である今春の優勝チーム鐵團を代表して白勢選手、マリーンカップはそれ／＼渡邊選手から打擊賞三宅カップは鐵團本多選手から片山委員長に返還されて入場式を終了した、始球式の後第一回戰は定刻にやゝ後れて二時七分、鐵團の先攻に開始され結局六Ａ對三をもつてＣＢ先勝し、四時一分終了したがＣＢ先勝の直接原因としては君津田投手の好投があげられるべきである

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
鐵	0	1	0	0	0	1	0	0	1	3
ＣＢ	0	0	0	0	4	0	0	2	A	6A

審判　鐵、ＣＢ兩軍、渡邊、內田兩氏

試合經過

◇第一回 （鐵）才木捕前飛ゴロ三山二飛に二死後本多二—三後四球を選んで盜成つたが田子思ひ手を出して三振（ＣＢ）的川遊飛、沖二飛、黒田三振

◇第二回 （鐵）中村遊飛で一死、細岡眞中の直球を見逃して後次の同じ様な球を右中間に三壘打し永田の二遊間安打で細岡生還一點を先取、小橋投飛して永田と共に併殺さる（投—遊—一）（ＣＢ）田中右飛、吉田投飛山田投飛

◇第三回 （鐵）川島二飛、才木中飛、三山中飛（ＣＢ）河內四球、津田二壘手兵正面の强ゴロに河內二壘に封殺され、津田一壘に生き武藤三遊間安打を放ち的川遊飛、內野フライで二死後沖左前に快打して二死滿壘となつたが强打者黒田大きく一擧に飛球して好機を逸す

◇第四回 （鐵）本多遊飛、田子三振、中村逸げそこれて球をバットに當てて三邪（ＣＢ）田中、近目の球を十邪、吉田三邪、山田ストレートの四球、河內ファウルを附けて後ニヤ・ハイを空振して退く

◇第五回 （鐵）細岡左飛、永田三邪、小橋一邪（ＣＢ）津田三邪、武藤左飛で二死後、的川中前ヒットに出て二盜、沖よくねばつて四球に附けば黒田期待にそむかず中前に好打し、才木之をハンブルする間に的川生還、走者なほ一、二壘にあるとき田中右越に痛打すれば本多の返球惡く本壘打となり三走者を生還せしめ獲得、吉田遊飛低投に一擧二壘を得、山田三振に止んだがＣＢよく好打を集中して四點を入れ三點をリードする

◇第六回 （鐵）川島中飛、才木遊飛一失に生き、三山右中間を拔く三壘打を放ち才木生還、本多二—二後カーブを空振して退き二死となれば次打者田子退いてピンチヒッター內山ボックスに立ち快打したが右翼手の正面を衝いて無爲

◇第七回 （鐵）中村二—三後見逃なカーブを見送つて退き細岡中飛、永田四球に生き、小橋當りそこれて一飛するを河內トンネルし、沖よくバックアップしながら一擧に惡投して走者二、三壘に殘つたが川島左飛に止む（ＣＢ）的川三飛、津遊直球、黒田左飛

◇第八回 （鐵）才木遊飛、三山遊直球、本多ストレートの四球に浴し內山一—〇後第二球目本多二盜に死す（ＣＢ）田中一邪トンネルに生き直ちに二盜、吉田投手を强襲したが川島よくバックアップして一擧に好投して吉田を殺したが一死、田中三壘に進す、山田第一球のバントを失して後右翼線上に二壘打して田中生還、河內三飛ハンブルに生き津田遊飛して河內二壘に封殺されたが山田三進、津田二盜し武藤ねばつた後四球に浴して二死滿壘、的川遊飛川島失して山田生還なほ滿壘、沖遊飛に止んだがＣＢ二點を加へて六—二と引離す

◇第九回 （鐵）四點のリードを受けて最後の攻擊に入り內山右中間に快打したが中堅手の好守に阻まれ中村に代るＰ、Ｈ渡邊一—〇後の眞中の直球を左翼越に大本壘打し滿場の拍手に迎へられて悠々生還、細岡右前安打に出で新參の三浦ピンチランナーに出でて直に二盜を試み見事なスライドを見せたが惜しくもアウトを宣され、永田三振して萬事休す

ＣＢ　的川　沖　黒田　田中　吉田　山田　河內　津田　武藤
8 4 6 2 7 9 3 1 5
打數 34　安打 6　盜壘 0　四球 4　三振 3　犧打 3　殘壘 8　失策 2

鐵　才木　三山　本多　田子　內山　中村　渡邊　細岡　三[illegible]　永田　小橋　川島
8 5 9 7 7 3 P H 1 P R 4 2 6
31 5 0 3 5 1 4 5

試合時間　一時間五十五分
本壘打　田中、渡邊
三壘打　細岡、三山
二壘打　山田
併殺　津田—黒田—河內、本多—中村

第二回はけふ

ＣＢの先勝に際した鐵、ＣＢ定期戰の第二回戰は本日午後二時から圓山で行はれる、ＣＢが勝敗を一氣に決せんもの、鐵は雪辱の念に燃ゆる、意氣込めば周到なる準備をもつて必勝の陣を布くであらう

大和丸入港
畜產防疫會議出席のため 橫堀、山脇技師等來臺

【基隆電話】三日基隆入港の大和丸は午前十一時港外著、港內は十二月に入つたとは思はれぬ麗らしい好天氣と暖かな日和、舳艙の行き交ひ等にも

穩やかな

氣分が漂つてゐる、一等船客は五日より臺北で開催の畜產防疫會議出席の爲農林省畜產局技師、山脇同獸疫調查所技師、實吉滿鐵獸疫研究所長、二階堂拓務省技手並に市ノ瀬淺野セメント高雄支店長、中川明治製糖其他である

橫堀技師 は語る

肉類の防疫施設が漸次行届いて來た爲か人體に傳染する事が段々少くなつたけれども御存知の炭疽病は人體に入ると殆ど助からぬ、これらは最近骨粉及び皮類が工業用として輸入する量が多くなつて取扱範圍が

擴大し

たためその危險率も高くなつた、骨は外國より年額約八十萬頭分、又皮は同上百二十萬頭分の輸入狀態で之れらの關係の取扱品の多い鹿兒島縣や兵庫縣にあつては罹病率が高い譯だ、將來はこれら骨と皮との輸入に嚴重なる條件を附する必要があると思つてゐる、又牛疫と豚疫だが牛疫の方は罹病百頭の中九十パーセントの

死亡率

で又豚疫即ち豚コレラは流行し出すと殆ど全滅の惧がある、しかし豪州はこれらの罹病制度は方法よろしきを得てその成績も可成に良好の樣だ

市ノ瀬氏 は語る

セメント業者の聯合會があるので參考のため聞きに行つて參りました、聯合會では生產制限を五割七分九厘としてゐましたけれど時局匡救事業が各地に起り又現在仕事も少しづつ増えてゆくため特に二分九厘を

緩和し

て五割五分とする事に改めましたけれど値段は現狀維持に進む事となつた樣です、尚セメント業界は本年十一月より一ケ年滿洲に十萬噸向引渡き六十二萬噸移出の計畫はあつて業界の前途を豫想し若干好轉傾向に入つたのぢやないかと見てゐます、又島內狀況としては日月潭工事の起る前は一ケ年の消費豫想大體九十萬樽乃至百萬樽でしたが不景氣のため五六十萬樽に減じた狀態でしたけれど同事業が起つてからは漸次增加して本年の

消費量

は八十五、六萬樽と思つてゐます百萬迄には尚多少の時日を要しませう、その內八割は島內、後の殘りは內地と言ふ可成の開きがある區分になつてゐます、尚値段は內地は現狀維持故島內もこれに準ずる事となりますが、吾々同業者としては將來特に移出に力を盡さねばならない次第でして內地は既に移出業者組合を組織して方法等研究してゐる狀態です

中本氏談

花蓮港の砂金鑛を見て工業的に價値あるや否やを調查する積りだ、あちこちで產金熱は高いが大抵は權利を得やうとするもののみで實際に手をつけやうとするものの少ないのは遺憾である、花蓮港だつてさう云ふものが多いのではないかね

安藤氏談

苗栗附近の地質は世界的に有名なのであるが未だ調査は充分でないので之が調査研究を東北帝大に委囑してゐる、之が研究が完成すれば博士論文ともなるもので色々材料を提供して來た譯だ、臺灣南部の油田は今後にあるが來年度には海軍所行の油田試掘をやる樣に聞いてゐる、之がうまく行けばたいしたものである

扶桑丸 神戶出港

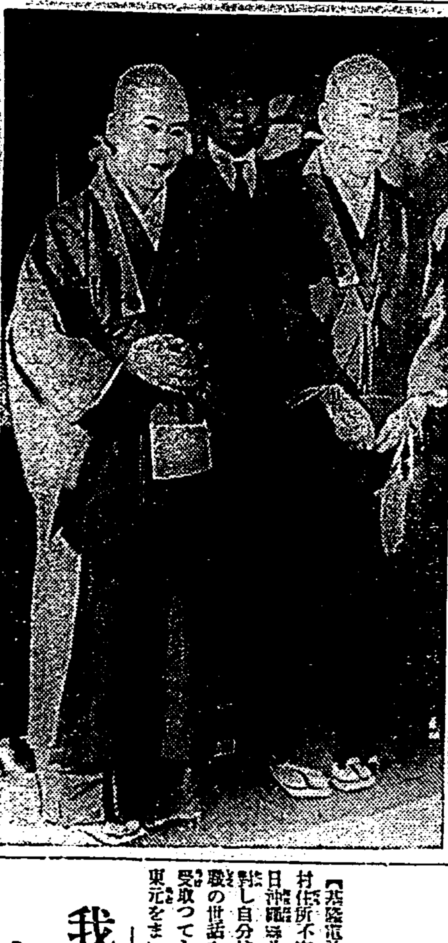
【神戶三日本社特電】扶桑丸は定時出港したが日石の安藤昌三郎、三菱の中本宗彥、西村商會西村武士郎氏等乘客多數

遭難ヨットの 銅製箱發掘
三日海底から

二十八日臺北州新莊郡下[illegible]海岸で遭難救助された佛人五名の所持品中海底に埋沒したとみられてゐた銃器彈丸入れの銅製箱が三日午前五時同所海底より發掘され拳銃一挺、同部分品一箱、銃彈丸五百五十六發、銃彈丸三百二十發、羅針盤其他が發見された

隱匿した 四色牌發見
屠殺場裏山の小屋から

【基隆電話】三日午後四時頃基隆市濱川町屠殺場裏山の小屋中に風呂敷包の四色牌五十組密造用原料紙五百枚其他密造材料一切が隱匿されてゐたのを某事件搜査に向つた基隆署森、陳、邪、張四刑事が發見したがかなり大掛りに密造し各方面に賣り捌いてゐたものらしく、犯人は刑事一行の來るのを知つて逸早く逃亡した後であつた、調査の結果大體犯人の目星もついたので目下極力搜查中



善光寺から 兩尼僧來臺
信徒の出迎裡に

信州善光寺大本願別院奉讃會[illegible]せる如く松井猪兵衛氏に護られつつ本山大本願寺侍者堀田孝瑛、高山玄[illegible]兩尼僧は信徒大勢に出迎へられて三日午後二時五十五分臺北驛著休憩所にて安田勝次郎氏より兩尼僧に歡迎の挨拶あり、自動車に分乘して一路臺灣神社に向ひ正式參拜をすませ直ちに北投に[illegible]寺へ向つた、[illegible]保者の出迎へ華々しく[illegible]山[illegible]の[illegible]上の歡迎振りに大滿足の體であつた、兩尼僧は約三ケ月の豫定で滯在し茲に全島所[illegible]により別院の正式設立を奉讃會[illegible]手によつてなさるるのであつて成功の曉は立派に臺灣別院となる譯である（寫眞に向つて右堀田孝瑛、左高山玄[illegible]の兩尼僧）

我國最初の 寒地爆擊演習
飛行第七聯隊が

【東京三日發電通】地上零下三十度上空零下百度と云ふ北滿の寒氣を目して作戰行動し居るを顧慮し飛行第七聯隊では一月十日より二十日まで朝鮮平安南道溫井里海岸飛行場を中心に我國最初の試みたる寒地爆擊演習を行ふべくこの程航空本部に進達し來た、この演習には飛行第七聯隊の精鋭機を參加せしめ機械發動機等に凍結防止の寒地影響を研究し併せて將來の研究を資する筈である

旅費の殘りを橫領 連れをまく
就職口を世話するとて 臺灣まで連出して

【基隆電話】鹿兒島縣大島郡東方村住所不定大原定俊（三〇）は去月七日神戶縣八重山郡大濱村東元正に對し自分は基隆服店の店員だが就職の世話をしてやるからと旅費を受取つてともに來臺、基隆で巧に東元をまいた上殘金十餘圓を橫領して逃走後市內各所で無錢宿泊、詐欺橫領、窃盜等を働いてゐた事が發覺、基隆署平野、李兩刑事が逮捕した、取調べにより同人は內地でも六百餘圓の詐欺を働いてゐた事が判明したので目下警察へ照會中である

臺灣楓の化石 富山で發見
同地方は二萬五千年前 灼熱の國であつた

【富山三日發電通】富山高等學校今村教授は富山縣の地層研究中婦負郡八尾町、室牧村山田村一帶二里半に亙る地帶に臺灣楓の化石を發見し、更に富山灣からは暖地に產する有孔蟲の化石を發見した、之により富山縣一帶は太古熱帶地域であつた事は立證された譯である、今村教授は今から凡そ二萬五千年以前は富山縣一帶は灼熱の國であつたと發表した

景品券付の 煙草の賣出し
一日から全島一齊に

專賣局煙草の賣上額は先般來チリチリ立つて來た景氣に煽られて最近漸く赤字を脫して黒字の域に著しく進入して來た、即ち全島の同賣上總額に於て昨年十一月は百十七萬六千六百餘圓であつたものが本年十一月は百三十萬五千餘圓となりここに約十三萬圓の賣上增進を示した、更に之を四月以降の累計に求むれば昨年は九百四十六萬二千三百餘圓であつたものが本年は九百四十三萬九千四百餘圓で昨年の二萬六千餘圓の赤字になつて居る、併し昨年十二月には百五十七萬千百餘圓の賣上げであつたが今年は十一月の合計に現はれて居るよりも昂景氣立つべきことが豫想せられ、之に加ふるに臺北市を含む專賣局直轄區域內の特等千圓の景品券付大賣出しを去る一日より開始したのを初めとし、全島各賣捌區域に於ても一齊にそれ／＼同大賣出しを遣り出し、又蝙蝠、ミューズ等、新發賣煙草もあり近く又兩切のキングも賣出す段取ともなつて居るので、本年十二月の賣上高は恐らく二百萬圓を突破するかせぬかの程度には達し、二萬六千餘圓の赤字などは楽々と一掃して黒字に入る見込いよ／＼間違ひなきものとなつた

エス語大會 けふ開かる

臺灣エス語會主催臺灣エスペラント學會外三團體後援の第二回臺灣全島エスペラント大會は四日午前九時から醫專講堂に於て左記の順序を以て擧行されるが所屬團體を持たぬ參加希望者は金十二圓を添へて臺灣エス語會宛申込まれ度いと

▲開會辭▲エスペロー合唱▲會長選舉（書記指名）▲各團體代表挨拶▲滿洲國宛報告▲タ・キチロ合唱▲閉會

當三日午後六時半からその前奏曲として三日夜、講演ラヂオ放送が行はれ又本社三階にて全世界のエス語に關する文獻を殆ど網羅せるエスペラント展覽會が開催され多數來觀者があつた、同展覽會は四日も開催される（入場無料）

けふの催し

△兵制六十周年記念射擊大會　三張犁射擊場
△ＣＢ鐵團野球第二回戰　午後二時圓山球場
△全島硬式庭球選手權決勝　午前九時遞信コート
△老壯年硬式庭球　午前九時遞信コート
▲臺灣畜產協會創立總會　午前九時から明石町警察會館にて
▲淨瑠璃納會　午後六時より西門市場稻荷神社社務所にて
▲南署管內壯丁團聯合運動會　午前九時半頃より老松公學校校庭にて
▲エスペラント文獻展覽會　午前九時より本社三階にて
▲北一、二兩師範卒業展　午前八時より第一師範は同校內で、第二師範は教育會館で
▲エスペラント大會　午前九時より臺北醫專講堂にて
▲全臺灣學生卓球大會　午前八時より醫專雨天體操場で

特別廣告
新聞取次店變更
南投街　林嘉總
今回前記の通りに南投街新聞取次店を變更致候間何卒御引立に預り度此段謹告候也
臺灣日日新報社

資會不用問題の大作愈々本日臺灣初公開！
パ社超特作發聲日本版ジョセフ・フォン・スタンバーグ監督作品
間諜Ｘ27
マルレネ・デイトリッヒ嬢主演　ヴィクター・マクラグレン共演
松竹映畫大利根の流れ行き潮來の水郷を背景に繰出さるる人生哀話
八雲惠美子の名技更に冴ゆ　岡讓二・岩田祐吉主演
淚の暉
松竹ニュース
本日晝夜無說明上映致します
◎晝二回　◎夜
新世界館

漢文 臺灣日日新報

松岡代表與英法兩首相 三日會見若照豫定 則總會當無甚大事

二日壽府電。松岡代表。三日與馬踰陀英首相及彿里荷法首相會見。審英法二大國之日華問題根本策。說明日本之背水陣的事情及理由。求其諒解。薩爾馬踰陀。彿里荷兩首相。軍縮會議後。即欲歸國。雖出席於特別總會。亦僅一兩回。其後彿文外相。文郎陸相。將照從來。引受全部。故會見後。馬彿兩首相與彿文文郎兩代表熟議時所生結論。所以決問問題之英法態度。殊如彿里荷法首相。在巴里與松岡代表會見後。兩者間諒解成立之說頗有力。三日會見。若照豫想進行。則其後總會。定無甚大事。大體之事。總在移於十九人委員會之後也。

資格權限無須重視 事實上解決之鍵 在大國間私的會談

二日壽府電。我松岡代表之十九人委員會出席資格。僅止於說明者。當方無積極的提案其他發言之權限。比理事會稍不自由。我代表部。不甚重視之。何則我主張於總會本會議一般討議初終二回。得十分盡之。其後不論臨於如何會議。亦將其理解不十分之點。補足說明。使其納得。以外不須何等行動。而至今日情勢。十九人委員會自身。難以發見日本得承認之解決案。實際上與此並行而進之大國間私的會談。乃操解決之鍵。事實上之進展。始自三日之英、美、法、德、意等軍縮會談。

天皇皇后兩陛下 賜金恤療貧困者 東京府下三萬圓

三日東京電。天皇皇后兩陛下。際玆歲末。欲診療東京府下生活迫窮者。貧困者。三日賜金救恤補助。午前十一時。香坂東京府知事。出頭宮內省。由一木宮相。傳達聖旨。天皇陛下金二萬圓(生活迫窮者)皇后陛下金一萬圓(歲末診療)

日美兩代表 會談軍縮

二日壽府電。松平駐英大使。二日午後七時半。訪黎美斯美代表。約一時間交換意見。黎美斯氏。關日華問題。仍固執不可比聯盟更先行動之方針。專念於軍縮問題。當日會議主重關於軍縮會議者。日開閑議協議。散會後司對通國務長官。對於美國回答。何時發生。此質問答曰。無須回答。亦未可知。

產糖制限砂糖會議

海牙砂糖會議。千九百三十三年之產期。播種收穫得制限者厲行之。將生產過剩防止之決議採收而閉會。次回明年三月十三日欲在巴里開催。

紐育中國文化協會

當地中國文化協會。為對日逆宣傳。本日將中國政府公文書類發表。右公文書類。乃顧維鈞對律敦調查團並聯盟理事會提出覺書及同覺書所關文書製成。右覺書內容。非日本求滿洲供給食糧品原料品。千九百十一年以來。對滿洲之中國主權分割。努力而來。誹謗日本。且力說中國排日貨運動。為正當理由。

中外要電

歐債支拂延期通牒

駐美法國大使勵老。黎爾氏將法國政府對美戰債十二月十五日支拂分之延期要求通牒。呈交國務省。右第二次對美通牒要旨如左

法國政府。因直大財政的危機。對美戰債所關前回態度。不得不修正現行所定。與現下狀勢不適合。故須定新協定十二月十五日支拂之年賦支拂金。為美法兩國權利保障。希望延期。

無須回答亦未可知

戰債問題所關。英法兩國美政府受第二次通牒。二

紐育市況一齊低落

二日紐育市況如左。

▲株式 英國對美第二次通牒。一般下落。取引所株落一弗八分七。為三十弗八分三。銅株落四分三。為八弗八分一。

▲米棉 戰債所關英國第二次通牒內容發表。戰債問題不安。株式反落軟化。大引本均落(邦貨七十五錢)。

▲銀 塊現物二十五仙。現出新廉值。

有田次官與陸相談

有田外務次官。受內田外相之意。三日午前十一時半。訪問荒木陸相。關聯盟總會對策。北滿反軍討伐開始。影響聯盟等事。懇談協議。三十分辭去。

臺南步兵與州市 主催射擊會

臺南步兵第二聯隊。為祝兵制發佈六十週年紀念。定四日午前九時起。與臺南州市兩當局。共同主催於南市三分子陸軍射擊場開官民射擊大會。與射者計分六班。一班現役將校准士官。二班現役下士官及兵。三班在鄉軍人。四班一般官民。五班學生及青年訓練所生。六班女子。是夜由鄉軍聯合會主倡。於公會堂開映畫大會云。

眾議院對壽府代表 代表帝國致感謝電

三日東京電。眾議院各派交涉會。三日午前十時。在議長官舍開會。秋田。植原正副議長以下青木精一。一瀨一二。小高長三郎(以上政友)木檜三四郎。高橋守平(以上民政)山道襄一(國同)諸氏出席。對壽府奮鬪中。松岡代表。代表眾議院。以秋田議長之名。發左記感謝激勵電報。正午散會。

代表眾議院。對帝國代表各位努力。表深甚感謝之意。併對聯盟諸國。使其理解帝國主張。以貫徹對滿洲國方針。深望奮鬪。

眾議院議長 秋田清

帝國首席代表松岡洋右閣下

滿洲國派遣正式代表 謝外交總長通告 總長已受理

二日壽府電。卓問陶事務總長。二日受理滿洲國謝外交總長電報。其內容秘之。惟受理之事發表。右乃以丁士源。武倫通兩氏為滿洲國正式代表。派遣於聯盟。經已通告矣。

臺北州下官民一致 交通安全週間 比前年積極普及宣傳

各種交通機關。異常發達。然因此敏速。頻發許多交通事故。損傷人命。物件等災害。蓋為一般民眾失慎。及交通道德不徹底使然者。臺北州保安課為防止交通事故。籌設交通協會。來五日至十一日七日間。舉行官民一致全州下交通安全週間。其目的對交通業者。並一般民眾。關交通思想及道德普及。交通指導訓練。藉官民協力一致。交通事故防止取締。並交通警察官吏指導整理取締上之訓練等。視昨年交通安全週間目的之交通訓練。事故防止及將來為取締上參考資料。尤為積極的。以期交通思想普及。其實行方法如左。

一、交叉點宣傳訓練。青年團壯丁團。配置于市街地樞要交叉路。青年壯丁團員。將橫斷步道行法傳單手交。蓋于樞要地點。配置警察官吏。訓練諸車及通行人。

一、交叉路以外訓練。模範自動車及三輪自動車隊。由警察官其他數名。分乘自動車及三輪自動車。為模範運轉。模範自動車隊五輛一組。警官其他分乘指導自轉車貨車之通行法。而樞要道路。配置警察官吏。從事于車道橫斷。違法駐車。道路上放置物件並遊戲取締。又于交通最繁之鐵道橫截路。配置警察官吏。為通行上之注意。

一、學校宣傳訓練。各學校講演交通所關事宜。各小公學校。作成關于交通唱歌。于兒童遊戲及行進合唱。各小公學校。描寫交通所關圖畫。各小公學校使兒童為交通所關作文。

一、交通道德一般宣傳訓練。青年團壯丁團。將宣傳單。配付于各戶。並交于通行人。街頭停車場其他適當之處。揭出宣傳標。放送警務部長及有志交通所關講話。小公學校兒童交通所關唱歌或談話等。于各遊戲場興行場。其他必要之處。揭出立看板。表出交通標語。市營其他乘合自動車。亦貼示宣傳廣告。于適當之處映寫交通宣傳所關活寫。臺北市與基隆市。組織自動車宣傳隊。于安全週間適宜巡廻宣傳。而街庄亦組織適當宣傳隊。于主要街庄內。巡回宣傳。

安全週間中 市民須知

欲期交通安全事故防止。須在一般市民之交通思想及道德普及。高橋保安課長。于交通安全週間中。不以發生事故。希為遵守下記事項。以促一般市民注意。

一、步行者行于亭仔腳步道。若無亭仔腳步道之處。則行于道路左側。

一、道路橫斷時。須直角橫截。

一、步行者亦遵交通巡查信號。

一、小兒決不使在道路遊戲。

一、亭仔腳步道。勿置箱或自轉車。以防害交通。

一、自轉車由過十字路時須行左側。但不入步道。

一、自轉車不進行于路中。左側小回。右側大回。

一、數人通行街路時。殊如乘自轉車時。勿作橫隊。以防害交通。

一、鐵道橫截路。注意汽車通過。鐵道線路。勿通行。

一、通行道路時。注意一切交通機關。不可放膽。

會則審議會 可決原案

臺北州交通協會。去三日午前九時四十分。假州會議室。開會則審議會。出席者。奧田州警務部長。及各關係官衙團體長等三十餘名。推奧田警務部長為議長。審議第一章名稱及組織並事務所。第二章目的及事業。第三章會員。第四章役員及職員。第五章會議。第六章會計。第七章雜則等。凡二十條。甲論乙駁。終照原案可決。同十一時二十分閉會。顧該會由臺北州下官民有志組織。事務所置州警務部保安課內。為普及交通道德防止災害。期達目的。遂行諸事業如左

一、關交通事故防止。

二、關研究及調查交通問題。

三、其他為遂行本會目的。認必要事項。

會員分通常。特別。名譽。贊助等四種。州知事充會長。副會長為警務部長。保安課長為幹事長。顧問評議員。幹事等。由會長推薦云。

臺灣明年豫算概算 一億三百萬圓 多於前年四百萬

三日東京電。明年度殖民地豫算案。拓務省查定。除樺太外。查定終了。來週中當送附於大藏省。概算案如左。(單位萬圓)

		比前年
朝鮮	二六、七〇〇	增二、七〇〇
臺灣	一〇、三〇〇	增四〇〇
關東廳	二、八〇〇	增五〇〇
南洋	五六〇	增六〇

臺南市明年增加 小學三級 公學十三級

臺南市教育課。鑒於年來市內小公學校。每屆新學期。入學者之增加。故明年度之豫算。提增加十七學級。方足以收容。現已具案向州豫請中。蓋明年新學期之新入學生。除卒業者外。比較各校計增九百一名。就中實業補習學校。豫想增八十五名。須增一學級。而小學校六十三名。應加三學級。公學校增七百三十五名。須增十三學級。是因依入學者之趨向。不得不隨之而增加云。

屏東蕃害區域 編入旗山郡

屏東。潮州。旗山三郡下。蕃地管轄區域異動。去一日實施。於是屏東郡發生蕃害事件之關山越一帶。編入于旗山郡管下。從來搜查兇蕃。與臺東聯絡立于最前線活動之屏東郡已無關係。今後由旗山郡從事搜查。而釜田郡守。久長州理蕃課。此後對策一般頗期待云。

中南部方面 一日下雨 農民大悅

臺中方面。自去九月上旬以來。不見雨水。一般及農民。頗感苦痛。去一日突然下雨。農民大悅。又臺南地方。去一日降雨。至二日朝十時頃。雨量有五十耗九。坪九十三升餘。稱十二月所罕見之大量。據臺南測候所調查。自明治三十一年以來稱第三回。目下植栽甘蔗及蕃薯期。農戶甚歡。屏東街一日亦降雨。值年末大賣出。商人甚受其損害。因雨關係。氣溫二日[illegible]

時評

開鑼豐收。因占要頁暴騰。產地不知大勢。販而不賣。幸放暴落。百萬人咸米。宜乘時急劈刈矢。此良機也。

滿洲國欲遣代表。出席聯盟。事務局已受理其通告。滿洲國不承認案之提出。一障礙矣。

我客爆。竟然散走。此種政府。適用資本在外逃避法其中。又影響於聯盟之空氣矣。

滬之一時難局。竟又破二十萬。外貨評議委員會之設。固亦必要也。

稻江大賭案被發。已捕二十人。沖繩者不下百人。[illegible]

庄吏員稅務講習 文山郡主催

文山郡。訂來五日起三日間。開郡下庄吏員稅務講習會。場所為郡役所階上會議室。會員為郡下四庄吏員。約四十名。講師為郡關係職員兩外。囑臺北州大井。生駒兩屬。稅務諸法規。質庄吏員間。日常所辨難題。互相討論。以期進益云。

南州十農倉 包辦入札

臺南州農會。蕞決定州下十郡。建築簡易農業倉庫。訂來七日。付諸包辦入札。是日午前十時。包辦業者集于州廳。省略現場說明。就圖面詳細說明。午後一時入札。即時開札。該建築分四組。第一組。即大坤土庫。民雄。第二。即林子。永林。第三。新營。番仔田。善化。第四安順。佳里。落札後。訂來十五日興工。建築。按明年三月末日竣功。

市內壯丁團檢閱 四日午前八時起 參加人員二百七十九名

臺北市內壯丁團檢閱。決定四日(日曜日)午前八時。在圓山運動場舉行。參加團數。市內二。市外中崙。大宮。大龍峒三。合計五團體。參加人數二百七十九名。北署自岩田北署長。花輪。清水兩警部。崎山。古賀。山野。署內外勤各警部補。全部出為指揮。檢閱後。對成績優秀者。分一二三等。各授與優勝旗云。

臺北州金密輸事件 關沒收利益金數萬 中村檢察官不服控訴

既報臺北州下金密輸事件。為違反昭和六年十二月府令第六十七號。去月二十五日。於臺北法院判事單獨部。由瀧澤判官。堂議被告三十五名。懲役一年以下。或罰金刑。中村檢察官。謂被告所得利益數萬圓。雖府令無規定追徵。且犯罪處分。俱懲役一年以內。及罰金刑。只為太輕。因只適用刑法總則。規定「依犯罪所得物」。主張沒收利益金。及該事件辯護人等。主張非得沒收。於是日前堂議。全無觸及沒收之點。再提出控訴。去二日。檢察官堂議該利益金。檢察被告當時保管于法院。結局該利益金。可依辯護人所主張。還付各被告。或依檢察官所論告沒收。其成行如何。頗惹起一般注目云。

密造骨牌 二千餘圓

臺北州稅務課官吏。數日前。對李[illegible]三十。四色牌密造額達二千餘圓事件。嚴行取調。蓋李自昭和五年在淡水郡八里庄八里坌山腳。臺北市太平町。永樂町之一處建設工場。密造四色牌數千組。密賣于全島。由北署太平町五丁目派出所。永樂町五丁目派出所內田氏家之巡查檢舉。現正查究餘罪云。

東海貨車失火 運轉手重態 助手經過好

既報東海自動車會社貨物自動車。去二日午前十時五十分。由運轉手粟坂守邦。年二十四。及助手大森正。年二十。駛至澳尾橋頭。覆。車體及貨物被燒去。而粟坂及大森兩氏。負全身火傷。是日午後六時半。入臺北醫院。受主治醫診斷。是後助手經過良好。而運轉手頗重態。宜要輸血。即時調查血液型。同十時頃輸血云。

瑞芳產物 去年十二月末調查發表

瑞芳庄鑛區每年生產。者番由該役場勸業係。確實調查。(昭和六年十二月現在)如下主生產物有八項。其中金為首。次者石炭。茶業最為殷盛。總生產額計五百五十萬一千一百七十九圓二十錢。各種產出量細別如下。▲金二六、二二八、一一三貫四八匁。產額三、五七五、〇〇七圓三二錢。▲石炭五〇八、五三八、三六九斤。產額一、六三一、一〇五圓。▲豚四、九七二頭。產額一二四、三二一圓。▲水產九四七、九五〇斤。產額七七九、二二一圓五〇錢。▲米四八三二石。產額四五、八六〇圓五〇錢。▲甘藷三〇二二、〇斤。產額三〇二二一圓。▲銀一四八、〇〇〇貫。產額一〇〇三七四八八錢。▲茶四九、九九五斤。產額六七九九圓。

厦門在住臺民組織 臺僑商工協會 豫定來春舉發會式

據最近厦門情報。厦門在住僑民。為圖開拓臺灣販賣路徑。由該地在駐臺僑東西藥房陳作楧氏。出面發起。網羅有志等三十二名。為發起人。組織臺僑商工協會。聞其創設費一切由陳作楧氏負擔。先於去月二十日。在海南洋行陳學海氏樓上。開發起人會。選舉陳學海。楊樹。王振貴三氏。為臨時書記。且議設出申請許可書類。並選舉交涉委員。向領事館提出。選舉陳學海。陳作楧。吳萬來三氏。為組織發商會。會費按定五十錢。二十三日。客案內。通關手續部。金融部。委託販賣部。旅輸部等。會員按定募集五百名。決定於明春舉發會式云。

蘇澳

虐待腦丁

蘇澳臺灣製腦會社之負。南澳駐在巡山係某內地人。性頗暴虐。腦丁。昭和五年。向浪速腦長。彭阿述。除去白米。及其他食料品。計七十餘圓。至年末不還分文。昭和六年被阿述屢催討。以離遊四次四十圓。除皆不理。阿述再三屢求。不但置之度外。反若蔑成怒。竟將阿述之腦丁故意勾難。種々壓迫。使該腦丁廢業。一名腦丁。被壓迫至剩三名。初十路腦長。擬自變更他人。而阿述所貴之腦笑。又不肯受利用。將阿述大損。隨之廢業。而阿述心甚不甘。將提出告訴云。

酒類小賣

蘇澳酒類小賣人。為圖年末年始。賣上奮進。自去一日起。至昭和八年一月末日。舉行發拔大賣出。特等一名。一等二名。三等三名。按八年七月。定期抽籤時發表云。

豐原

煙酒宣傳

豐原煙酒小賣組合諸幹部。與臺中聯合會。互相協力。熱心鼓舞年末年始之煙酒販路。設煙酒賣上。及店鋪裝飾競技等。

斗六道路改修 大埔尾橋 工費十三萬

臺南州斗六郡下。近時產業方面。漸次進展。因郡下道路不整頓。頗感遺憾。本年十一日初旬。由當局著手大改修。凡六十九里。按本月下旬完工。日前今川知事。藤村警務部長。與倉內郡守。村田警察課長。巡視現場。而斗六西螺間。屬交通頻繁要路。因未架設橋梁。居民深覺不便。自二三年來。斗六有志者。曾向當局陳情架設。奈工費浩繁。遂成懸案。目前諸有心人。復再集合礎商。決定徹底而促進運動。總工費按十三萬圓云。

斗六

國語出演

[illegible]

學成歸來

嘉原郡林內庄林桂端氏。年二十六。富泰製冰會社林采坤氏令弟也。自少上京留學。熱心勉學。本年得及第高等文官司法科。日前歸來。歷訪當地官民各界致謝。明春二月。欲再上京。就法曹界權威者。研究實務云。

壯團檢閱

斗六郡壯丁團。訂來六日午前八時。在街公園運動場。檢閱管內壯丁。後開體育會。郡下各團目下猛練云。

武道練習

斗六郡武道同好會。[illegible]

舉表彰式

斗六郡煙草耕作共同苗圃品評會。[illegible]

新營

兩學藝會

新營郡教育會。主催公學校聯合兒童學藝會。分為東西兩部。即鐵道本線東之東部學藝會。月四日。開於白河公。而西部開於鹽水公。各自上午九時起開會。

置輪作圃

新營郡自製糖期。[illegible]

監查組合

臺南州勸業課長。為監查新營信用組合事務。去二日帶隨員三名來新。在郡山口商工係主任會。監查諸果。成績優良。

及時雨下

新營郡地方。自前月以來。缺雨。天氣急變。雨量低下。去一日午後四時。起至二日正午。忽然大雨。一般農民喜云。

南投

路銃殺犬

南投草屯庄。[illegible]

朴子

信組金融

朴子信用組合金融狀況。去十一月末現在。貸付金三十萬七千九百六十三圓。預金二十三萬六千七百二十五圓。該組合現在組合員七百二十七人。日數三千一百六十二回云。

考甲科生

去二日南投郡有甲科生之預備試驗。上午九時至十時半考數學。十時四十分至下午零時十分。考國語及漢文。[illegible]

祝壯圓賞

[illegible]

豚販成績

南投街家畜市場。[illegible]

商銀金融

朴子商銀出張所。去十一月末現在。預金三十六萬圓左右。而貸出亦有十五萬圓云。

時雨沛然

東石郡一帶土地。現多種地瓜豆麥。自十月至今。一般農民望之情殷。[illegible]

澎湖

寄附成績

馬公城內公學校。自開設以來生徒漸增。至八九百人。校舍遂告不足。[illegible]

俯聽民艱

澎湖廳下各街庄農家。所用牛車。多以牝牛為主位。[illegible]

人事

▲陽於氏 三日。乘山西丸。自滿洲國。歸於臺灣。

詩壇

[illegible]

對外滙水

倫敦電信賣	一志二片八分七
紐育同	二〇弗
孟買同	八〇留比
新嘉坡同	一八〇圓
爪哇同	四九盾
上海(參著賣)	六八兩二分一
同(同參考)	一〇七圓
漢口參著賣	六五兩二分一
福州同	一〇七圓
廈門同	一〇七圓
汕頭同	一〇七圓
香港同	一二二圓
廣東同	一二一圓

銀塊行情

倫敦現物	十七片二分一
同先物	十七片一六分九
紐育現物	二五仙
同先物	二六仙

金塊行情 上海金塊 八〇三兩

英美滙水 三弗二仙

太平聯合會 歲暮大賣出 期間自昭和七年十二月五日至昭和八年一月廿五日 大當五百圓 臺北總商會

藥種商 總督府 漢文臺日案內